滿洲日報 夕刊
發行人 鈴木本喜代治
編輯人 橋本武盛
印刷人 村本昇
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

日滿經濟會議の構成 兩國同數の委員選出
新條約を締結、經濟統制

【東京特電十五日發】十四日首相官邸における送別會席上、南大將は日滿經濟會議設置を提唱したが、軍當局の抱懷せる腹案は大要左の如くである

一、日滿間に新に條約を結び日滿經濟會議を設置する
一、同會議には日滿兩國から十名以內の同數の委員を選出、曠時協議を行はしめる
一、同會議は日滿兩國の經濟に關係ある事項及び日滿合辦の特殊會社につき政府の諮問に應じ或は建議を行ふ

右は現實に矛盾多き日滿經濟關係を調整し統制經濟の實を擧げんとするものである

對滿事務局次長には 川越丈雄氏就任內定
新官制公布と共に任命

【東京特電十五日發】新機構の中心となるべき對滿事務局次長には大藏省銀行局長川越丈雄氏就任に內定し、既報の關東局總長長岡隆一郎氏と共に近く新官制の公布と同時に正式任命行はれることゝなつた、兩氏は孰も陸軍側の推薦によるものであつて人選頗る好評である

川越新任次長 非常時財政を賄つた手腕家

古田朝鮮銀行大連支店長は語る

川越君は鹿兒島出身で明治四十三年に東京帝大を卒業、專賣局から大藏省に轉じた人で、僕とは專賣局時代の同僚である、氏は頭腦明敏而かも極めて冷靜、常に中庸を尙ぶ公平な人であり對滿事務局次長としては申分のない人物である、大藏省でも主計局豫算決算課長として關東廳の豫算にタッチしてゐたし、當時主計局長であつた藤井前藏相を輔佐し非常時財政を賄つて來た手腕家である、昭和七年の七月かに豫算決算課長時代滿洲視察に來て氏と同窓の十河前滿鐵理事等と一緒に親しく會談したまた氏は同鄉先輩床次氏とも親しい間柄であり、今後次長として十分の手腕を揮ふことゝ思ふ

滿洲國を再認識し 擧國大事業に當れ
けふ赴任を前に 板垣參謀副長談

【東京特電十五日發】新關東軍參謀副長板垣征四郎少將は朝野の重望を擔ひ十五日午後九時東京驛發朝鮮經由にて一路赴任の豫定である、出發に先だち偕行社で語る

自分は南大將の着任前に各方面とも色々打合せたいことがあるので一足先に出發するのであるが、今の所十八日頃新京に着きたいと思つてゐる

政策方面 の事は南大將から一切發表せられることになつてゐるから自分としてはこの際何もいふことはない、又何にもいへない譯である、强ひて感想をいへば自分は滿洲事變に當初から關係してなり而して今や建設途上にある滿洲國に關東軍參謀副長として赴任することになつたのであるから、その責任の重大なるを思ふと同時に、自分の微力を痛感してゐる次第で、一身を捧げて奉公の誠を盡したいといふ外何も考へてゐない、由來滿洲に關するわが國民の認識は不充分であつた、滿洲が我國の生命線であるといふことも、滿洲國は立派な獨立國であるといふことは云ふまでもないが、同時に日滿兩國は密接不可分の關係にあるといふことを充分理解せねばならぬ、今度南大將と政府との間に對滿國策について完全なる

意見一致 を見たことは大いに吾々の意を强うする所であつて、今後のわが對滿國策遂行上に極めて好都合であると思ふ、最後に自分は我國民が滿洲問題の重大性を再認識して前途に諸種の難關の横はつてゐることを覺悟し擧國一致この大事業にあたらんことを切望してやまぬ(寫眞は板垣少將)

遞信局長は 遞信課長兼任

在滿新機構實施による關東廳遞信局は從來の如く關東州、滿鐵附屬地の各郵便局及び奧地の軍事郵便局を管轄し、郵便、爲替、簡易保險等を管理するものだが藤井遞信局長は關東局遞信課長を兼任することにならう、同課は遞信局の業務を監督する外、電々會社、航空會社、電業會社等の第二次監督機關たるので第一次監督機關たる遞信局の監督事務を指導し監督權の一元化を見る筈

關東局總長・事務局次長の橫顏
滿洲關係の人事に 一新生面を拓く
關東局總長 長岡隆一郎氏

◇關東局總長候補として貴族院勅選の竜長岡隆一郎、大塚惟精、次田大三郎、藤沼庄平等諸氏の名がぞろりと列べられたのは近來の壯觀であつて、さすがに滿洲對策に眞劍な陸軍首腦部の意圖を窺はれるものがあつた。此等の候補者の政治的色彩と閨門關係を見ると長岡、藤沼兩氏は政友系、大塚、次田兩氏は民政系であり、長岡氏は平田東助伯、大塚氏は上原元帥、次田氏は江口定條氏をそれぞれ岳父に持つてゐるので、此の中の何れに決まるかは相當興味を持たれたが、遂に白羽の矢は長岡氏に立つたわけである。

◇しかし彼等は閨閥によつて浮び出た駒馬では決してない。政黨政治華やかなりし頃、官僚から政黨に接近して准黨員の如くに世間から目せられたが、政黨の軍門に降つたのではなくして政黨が此の人々の識見と手腕とを欲求したのである。

斯くして目まぐるしい政變とともに彼等は勅選の椅子を與へられて雌伏し來つたが、他の老朽議員の隱居とは趣を異にし、やがて到るべき風雲を待機しつゝあるに他ならない、近來政黨萎縮して無力を曝呈した今日、實際政治の衝に當るべき堪能の士は概して貴族院から物色されるそれは有爵議員からでなく、多額納稅議員からでもなく、所謂勅選團が其の淵叢をなすこと謂ふまでもない。

◇長岡氏は明治四十一年の東大獨法科出である。其の同期同科には今村樺太廳長官、清瀨一郎、關東軍囑託梅谷光貞等諸氏で前內閣書記官長河田烈、前滿鐵理事齋藤良衞氏等は同期の政治科出であつて、遠藤總務廳長は長岡氏より二年後の卒業である。我國の內務行政の創始者の樣にいはれてゐる岳父平田東助伯のお聲掛かりから內務畑に入り累進して土木局長、社會局長官となるに至つて其の有能振りが政界に注目せられ、政黨から頻に誘引されたが、昭和四年の初夏田中內閣の當時、宮田光雄氏が引責辭職した後の警視總監は政友會色の濃厚な某氏を排して長岡氏を簡拔したのは時の望月內相であつたしかし爾來政友系と目せられ、警視總監在任は數ケ月であつたが、勅選となつて貴族院の政友系團體たる交友俱樂部に籍を置いた。

◇今年三月第六十五議會の豫算案討議本會議に先陣として登壇し悠揚迫らぬ態度と朗々たる語調を以て齋藤內閣に對し糺彈的贊成演說を行ひ、大塚惟精氏の鳩山文相詰問とともに同議會中の演說の双璧と目された。

固より同氏を知るものは夙に其の手腕と識見を認めてゐるのであるが、第六十五議會の初陣振りが政界に於ける氏の存在を一段と鮮かに描き出したものであることは否み難い。

◇長岡氏は固より滿洲には從來全く無關係である。しかしながら動もすれば滿洲關係の人事銓衡に一方つて「滿洲問題に理解あるもの」との條件が附せられて却て人材摘出の範圍を局限した傾きがある。今後の滿洲關係の行政必ずしも滿洲問題に先入意識あることを要せぬのみならず、場合によつては不得策となることがある。今回此の明朗にして有能しかも中央政界に有力な人物を關東局總長に拉し來り滿洲關係の人事政策に一新生面を拓き得たことは關東州及び附屬地行政のため慶賀に堪へない。=寫眞は長岡氏(M・C・G)

"事務的大藏大臣" 大藏省黑田閥圈外の一偉材
事務局次長 川越丈雄氏

◇新機構首腦者の人選中、關東局總長と共に注目されてゐた對滿事務局次長については最初から上塚拓務次官に白羽の矢が立つたとも傳へられたが、同氏は機構運動の責任者たる關係上これを固辭し、又次で實業局長官川久保修吉氏、大藏省銀行局長川越丈雄氏及び大藏局事務官松井春生氏等が有力候補者として擧げられて居たが、結局川越氏に決定、同氏もこれを快諾するに至つたものである

◇川越氏の略歷は鹿兒島縣士族川越武助氏の長男、明治十七年十一月生れ、明治四十三年東京帝大法科政治科を卒業同年高文試驗に合格、直に大藏屬となり、爾來專賣局副參事、大藏省書記官、主計課長を經て大正十三年豫算決算課長を兼任、轉じて昭和八年大藏省預金部長となり同九年銀行局長に榮進して現在に至つた

◇その間大正十年華府會議に列席す、川越氏は一般的にはまだ餘り有名でないが秀才揃ひの大藏畑においてもその實力において最も傑出して居り、殊に永らく河田主計局長の下に豫算決算課長として我財政の樞軸を握つて居ただけに經理に明るいことはいふまでもなく、その明敏なる頭腦と公正嚴密なる査定ぶりは陸海軍を初め各省經理當局の間に畏怖され風采揚らず身體こそ小さいが夙に事實上の「事務的大藏大臣」だと稱せられた程であつた

◇大藏省內における氏の立場は所謂黑田閥全盛の中にあつて全然その圈外にあり、近年稍不遇であるが、それだけ黑田閥以外の間に重きをなし、黑田閥の流れを汲む藤井藏相、津島現次官なども川越氏だけは重要視して居たが黑田閥の凋落と共に浮び上つて銀行局長に榮進し、次の次官候補は間違ひなしと見られてゐた、隨つて今回の轉出は省內としては一種の驚きであるが、氏の實力は適所を得たものといふべく、省內でも常に「川越氏は機會が來れば必ず斷然擡頭するであらう」と評されて居ただけに今回の選には池中の蛟龍が雲を得た感あり今後その手腕發揮は括目すべきものがあらう。寫眞は川越氏(X・Y・Z)

健康恢復の後は 再び滿洲で奉公
けさ離滿の 鏡山巖中將談

前旅順要塞司令官鏡山巖中將は郷里福岡において靜養すべく副官を帶同、令孃さだ子と二人で十五日出帆あめりか丸で離連した、出發に際し語る

病を得て心ならずも國へ歸ることになつた、健康を回復した節は再びやつて來て御國のために盡す決心だ、在滿中は種々と御世話になつた、貴紙を通じてよろしく

岸壁には河本、山崎滿鐵兩理事を初め西山、井上電々重役、小川大連市長、御影池民政署長、本社村田社長、各警察署長が見送つた(寫眞は鏡山中將)

新義州民國領事

【新義州十五日發國通】新義州駐在民國領事後任者は金祖惠氏が二十日着任することゝなつた、氏は前任京城總領事館在勤領事で大正十三年慶大理財科の出身である

均等保有年限には 和協の用意を有す
和協試案對策を訓電

【東京十五日發國通】ロンドンにおける豫備會商は大體日英兩國代表間に既報の如き和協試案が作成されたので、之に對する我國の態度を至急決定する要あり、外務省では十四日午後七時より海軍省との聯合協議會を開き、午後十時過ぎまで愼重對策を練つたが、右の結果政府としては

一、日本政府の海軍々備均等原則を承認せしむ
一、若し右原則が容認されゝば各國保有量最大限度を設定し、これに到達するまでの年限においては我方において英米と和協的態度をとるの用意を有する
一、然し最高限度の具體的數字については明年豫備會商繼開後、更に愼重協議の上、帝國政府案を提示するであらう

といふ根本方針において意見一致した、よつてこの旨在ロンドン代表部に回訓することゝなつた

滿洲國承認勸告か
英產業視察團の報告書

【ロンドン十四日發國通】英國產業視察團一行の報告書は二十一日發表される事となつたが右報告書は滿洲國の即時承認を勸告するものと觀られ、時節柄注目されてゐる

機構官制案 廿二日上程
臨時樞府本會議

【東京十五日發國通】在滿機構整備に關する諸官制案は十四日の樞密院第一回審査委員會で政府原案通り可決されたが、御諮詢案件は全部で二十六件に達し、これが報告書作成には相當日子を要するので二十二日臨時本會議として開催するに決定、同日政府原案通り可決を見る筈である

廢棄通告審査 報告書完了

【東京十五日發國通】華府條約廢棄通告案は十九日の定例樞府本會議に上程可決されるが、右審査報告書は平沼委員長と村上書記官長の手許で作成中のところ十五日完了した

國境航行章程 一兩日中に調印

【新京十四日發國通】滿ソ共同技術委員會は目下大黑河に於て滿ソ兩國委員出席の下に開催され曩に水路協定に於て假調印を見た國境河川の船舶が遵守すべき航行章程の不備なる點につき審議中であつたが本十四日を以て約三ケ月に亙つて兩國委員の間に愼重審議を見た九十六ケ條の航行章程全般の審議を了し愈々一兩日中に調印の運びとなつた、右調印が終了すれば今後の問題としては愈々三角洲領有問題が俎上に上るわけでソ聯側が如何なる方策に出るかは頗る注目されてゐる

北鐵交涉回訓

【東京十五日發國通】ユレニエフ駐日蘇聯大使は來週早々北鐵讓渡支拂保證や價格裁定問題に關する廣田外相の提案に對しモスクワ回訓を提示するものと見られ進展は期待されてゐる

別府大佐赴旅

佐世保鎭守府附機關大佐別府良三氏は旅順要港部所屬艦艇定期機關檢査のため十五日入港はるびん丸で來連、直に赴旅した

山本代表 歸國中止

【ロンドン十四日發國通】英國政府の休會提案成行がその後怪しくなつて來たので、山本代表は歸國の準備を中止し形勢を觀望するに決した、若し本國政府の回訓でクリスマス休暇後會談を續行するか乃至一九三七年五月以前に本會議開會の見込みがあれば、斷然英國に踏み止まる方針と見られる

日本とは 交涉繼續
英外務當局言明

【ロンドン十四日發國通】英國外務省當局者は十四日記者團の質問に答へ、日本のみとでも交涉の用意ある旨を强調し左の如く言明した

若し米國が强ひて日本の條約廢棄後歸國するといへば之は已むを得ない、又日本が米國代表の歸國後も會談を繼續する意思があれば、英國としては打切を提議する理由なく引續き交涉を進めるつもりである

山崎理事出張

滿鐵山崎理事は圖寧線開通式參列のため十五日午後十時發列車で齊北に出張する

人事

▲細野繁勝氏(本社主幹)十四日夜新京へ
▲別府良三氏(海軍機關大佐)十五日入港はるびん丸で來連
▲岡見齊氏(大朝滿洲支局駐在)同上來連
▲鏡山巖氏(前旅順要塞司令官)同出帆あめりか丸で離連
▲山內電々總裁 二十一日ばいかる丸にて歸連の豫定
▲西田猪之輔氏(電々會社經理部長)十八日歸連の豫定のところ嚴父病氣のため數日延期
▲中村珍次氏(電々會社無線課長)母堂死去のため十五日あめりか丸にて鄉里山口縣へ歸省
▲高橋由太郎氏(ハルビン特別市公署用度股長)十五日午前七時二十分着列車にて來連遼東ホテルへ投宿
▲德永三雄氏(大朝奉天特派員)十五日午前八時着列車にて來連同ホテルへ投宿
▲久松治氏(新京滿鐵販賣事務所長)十五日午前八時四十分着列車にて來連同ホテルへ投宿
▲秋田豐作氏(鐵路總局運轉課長)同上奉天へ
▲松本眞男氏(營口水道電氣株式會社社長)十五日正午發はとにて北行
▲小林才治氏(大石橋金融組合長)同上北行
▲宮澤惟重氏(撫順炭礦庶務課長)同上歸任

◇ 退くに退けず、進むに進めず、佇まうとすれば、それにまた俄然チヤチヤが入つた。
◇ 倫敦會議における英國の苦衷ぶり、お氣の毒さといふの外なし。
◇ それにしても米國の無軌道ぶりは度外れといふべく、折角の軍縮會議もこれでは愈々滅茶苦茶。
◇ 關東局總長、對滿事務局次長、人選漸く決定し、在滿新機構もダンく目鼻がついて來る。
◇ 人事政策大體に無難、全體的に笑ひ出すのもモウ間があるまい。
◇ 豆腐に鎹かと思つたら、豆腐から出刃が狂ひ出した。
◇ 災禍を絶つためには、懐劇の因を徹底的に究むる必要がある。

少女の賣る塵紙に繋ぐ五人の露命
飢餓線上に喘ぐ人々の群れ
光なき生活の斷層

カレンダーの殘りも僅くなつて各家庭では新春の用意に忙しいけふこのごろ、飢と寒さに打ち顫へつゝ光なき生活に世を呪ふ哀れ飢餓線上に彷徨する同胞が大連市に何んと多いことか……方面委員調査によるカード階級は既報の如く二百二十名、この家族を合せると千二、三百名の多數に上り、これらの人々が歳末SOSを叫びつゝ溫かい同情の手を伸ばされんことを待つてゐる、大連署保安係では管下貧困者の生活狀態につき各派出所を通じ調査中であつたがその第一回復申が十五日本署に届けられたが、そのうち涙なくては聞かれぬ悲慘な生活を送つてゐるカード階級の生活實相を二、三拾ひ上げて見る――

第一話　この寒空に袷と薄いシャツを身にまとひ街から街へと塵紙を賣つて歩く可憐な少女とその母親がある、市内逢坂町八六三木アパート新久保千里さん（三三）と長女スミ子さん（一〇）で一家はかつて相當の商賣をしてゐたが夫榮藏がモヒ中毒となつてから沒落、目下旅順療養所に入院中であるが、家族は長女スミ子を頭に三人の子供と母親ハル（六三）の老人を抱へて赤貧洗ふ如くその日の糧にも窮する悲慘な有樣に世の同情にすがりつゝ辛うじて生命をつないでゐる

第二話　平和臺七二平間澤吉さん（五六）は某所の守衛を勤めてゐるが妻は目下妊娠六ケ月それに四人の子供を抱へて一家の生計立たず方面委員の世話になりつゝ細々と生活してゐる

第三話　市内濱町一八八本田キクエさん一家は本年九月生れた乳呑兒と四人の子供を抱へ夫の失職に家族は食ふや食はず、近所の同情にすがりつゝ生活を送つてゐる、同派出所管内には内田スキ、渡邊スエ、尾崎キク、篠部はるさんなど何れも悲慘な、光を知らぬ生活を送つてゐる

第四話　西通八二山下德太郎さんは四年前より神經痛で床に就いたまゝ今日まで立てず、妻はローソクを作つては行商し四人の子供と病夫を辛うじて扶養してゐるがこの寒さにストーブもなく涙なくて聞かれぬ哀れな有樣である

第五話　櫻花臺一四四田瀧久子さんは内縁の夫萩野敏一さんが病に倒れて以來女の仕事とて無く附近の手傳ひをしては僅かの金を貰ひつゝ病夫の看護に身を捧げてゐる、この管内にも坂田長太郎さん、金龍日さんの各一家は多く家族の上に病人を抱へ飢餓線上に喘いでゐる

第六話　濱町一五遠藤ケサさんの家庭……夫は職を見つけにゆくといつて家を飛び出したまゝ歸らず、子供三人を抱へて路頭に迷ひ飢と寒さに慄へつゝ聞くも氣の毒な生計を樹てゝゐるが家賃も一年餘も滯納方面委員の情けで生きてゐる

第七話　貧ゆゑに盜みを働いた女が當局の同情に救はれた――眞金町三九中谷ケサヨ（三二）＝假名＝は一年前夫に別れ、働くに職なく乞食に等しい生活を送つてゐたが十三日夜空腹の餘り惡心を起し幾久屋デパートで靴下一足を萬引し大連署に突き出された、犯行動機に春日部長が同情し貧困者として救濟方法を講ずる事となつた

發露する隣人愛
同情週間にトップをきり　首藤定氏が千圓

自動車でさへ毛皮を着て走る寒い年末に、溫かい同情を喚起すべく滿洲社會事業協會では愈々十四日から廿五日まで第四回同情週間の蓋を明けたが、その同情のトップを切つて市内櫻町八十一首藤定氏より金一千圓の寄附があつた、續いて幾久屋百貨店並に浪華洋行でも來る十六日（日曜日）を期して同情週間セールに當て、其の日の賣上金の百分の三を寄附する旨の申出があり、各方面より續々同情の金品が集まりつゝある

“密林の王者”に挑む
矍鑠六十五歳の三原氏など
異色・猛獸を狩る人々

新春を期して擧行される本社主催の日滿聯合大猛獸狩は先般社告發表以來全滿邦人間に大なる話題をなげて今や全滿狩獵家日本狩獵界の興味をそゝるに止まらず、學界その他よりも非常なる注目を受けるにいたつた、現在本社事業部へ正式に參加を申込んだ狩獵家は既に四十餘名に及び申込み者の居住地も大連、奉天、新京を始め全滿各地に分れ、又遠く東京よりの申込み者すらあるが更に大連、奉天旅順方面の獵友會よりは大量參加の豫約があり、二十五日の締切り日までには本社豫定の人員を遙かに突破する形勢にある、本社では社告の如く二十五日締切りと同時に適當に銓衡の上通知する筈であるが、現在申込中の人々の中には既報の鬼將軍長谷部照俉少將を始め大谷光瑞氏秘書倉田拓造氏滿洲國駐大連外交部辦事處勤務の張棟氏、實業團副監督安藤忍氏等の變つた人々も加はつて居り年齡も現在のところ大連市内櫻町の三原重俊氏の六十五歳を最高に最年少は市内常盤町の井上正憲君の二十三歳といふ若武者があり、參加申込者の範圍は非常に廣く又文字通り日滿聯合の實をあげてゐる、尚ほ既報の如く參加者には鐵路總局寄贈のみごとなる參加章を贈ることになつて目下大阪にて調製中であるが參加章の表面には古代エヂプトの武士が戰車に乘り手に槍をふりあげてライオンを突き刺さんとする有樣が勇壯に彫刻され、右上に總局のマーク、左下に滿日主催日滿聯合大猛獸狩參加章の文字が圖案化されてゐる美麗なるものである（カットは參加章）

☆英靈三十九體喪の凱旋☆
月明の雪林に……
護國の血染む
壯絶・田中中尉の最期

護國の鬼と化した英靈田中良一中尉以下三十九體の遺骨は十五日大連着、午前十時出帆のあめりか丸で各學校、團體に送られて故國へ……この率領者歩兵大尉坪上鐵一氏こそ田中中尉戰死當時の中隊長である、悲しみの涙を隱しつゝ坪上大尉が語る部下田中中尉の悲壯な戰死の情況……

當時坪上部隊は海安東方約三里半の地點大花險溝を守備してゐたが

數度 に亘る討伐により匪賊は密林の奧深く潛伏し衣食を求めて夜陰密かに附近部落を襲撃するとの報に一擧その巣窟を衝いて殲滅せんとした中隊長は道案内のため潛伏匪賊を逮捕せんと田中中尉（當時少尉）に命じ十一月十一日出動を命じた、勇躍部下を率ゐて出動した同中尉は徹行軍を續け十二日午前十一時三十分漸く目的地に到着して匪賊を發見、交戰して

指揮 の最中飛來した一彈は不幸同少尉の左横腹後方から前横腹を貫通した、アッと叫んで一時は倒れたが痛手に屈せず再び立上り部下を指揮してよく目的を達したが再び起つ能はず急遽馳け付けた中隊長に向ひ

何も家へ言ひ遺すことはない、立派に戰死したと傳へて下さい……と

驚れてなほ已まぬ旺盛な軍人精神の發露を見せて中隊全員に抱かれつゝ莞爾として

瞑目 した、時に午後六時二十分半弦の月淡く密林を通して雪面を照し散兵戰の華と散つた武人の最後を弔ふ如くだつたといふ……

定刻午前十時哀しみのラッパに送られ遺骨を乘せたあめりか丸は一入の哀愁を包んで一路門司へ向つた

【寫眞】（上）英靈還る…あめりか丸にて（下）在りし日の田中中尉の勇姿

蒲〇團新入兵

【チチハル十五日發國通】蒲〇團隊下及川部隊新入隊〇〇〇名は十五日午前一時八分、午前三時三十九分夫々來齊、一部は午前五時北行した

菱刈軍事參議官

菱刈軍事參議官は十六日午前十時藤原秘書官、林參謀を伴ひ白玉山に參拜し歸途高崎町における元軍司令官々邸に立ち寄り同四十分歸邸した

豆腐の事で激論
兇暴性が爆發
殺した上で金を奪ふべく決心
判官夫人殺し事件

田中判官夫人殺し丁玉樸（二九）の陳述要へは本紙既報の如く所轄大連署をはじめ關係者間に異常な注意を喚び果して犯人が怨恨による兇刄を

揮つたか否か多大の疑問とされてゐたが十五日午前の取調べはこの點を明かにすべく本格的訊問が山口警部補の手で行はれた、犯人は最初のうち前日同樣強盜の目的たることを頑強に否認し續けてゐたが、グン〱急所を衝かれて遂に本音を吐き、怨恨から來た強盜行爲であることを自白したが未だ強盜既遂か未遂か疑問として殘つてゐる

即ち犯人は日頃被害者夫人から輕蔑され

非常な 反感を抱いてゐたところ、兇行二、三日前豆腐のことから被害者と激論し（一說には夫人が丁を撲つたとも云はれてゐる）鬱積した夫人に對する反感は犯人丁をして兇暴性へと驅り立て、ここにおいて夫人を殺害した上金を取つてやらうと決意するに至つた旨を自白してなり

當局でもこの陳述を眞相と見てゐる、しかし被害金錢に就いては未だ明かとならず犯人は金錢を奪ふべく簞笥其他の抽斗を搜し廻つたが見當らず

一物も 盜らず逃走したと依然未遂たることを申立てゝゐるが被害者田中氏方の家計簿によると三十六圓八十六錢不足となつてゐる、夫人の財布に一圓餘より無く紙幣一枚も殘されてゐないことを疑問視する向もあるが果してこの日夫人が財布の中に紙幣を入れてゐたかどうか證明する者なく或は夫人が外部に支拂ひ家計簿へ記入を忘れてゐたかも知れない

しかし犯人は最近賭博に敗けて非常に金錢に窮してゐたことは事實で、大連署では盜んだ金を何處かに隱匿してゐるといふ見込みで嚴重追究中である

一人二役の“通り魔”
貴金屬專門の怪盜遂に捕はる

今夏來通り魔の如く大連市一帶を横行して貴金屬專門に窃取し歩いた犯人が遂に沙河口署に逮捕された、去る八日魏家で有力な容疑者として其の行動を内偵中の本籍朝鮮慶安北道義州郡當時市内信濃町一二六番地呉布商森永來三郎方金應瑞（三〇）が同店を出て市内逢坂町一福樓で朝から同樓酌婦牡丹を相手に遊興中を同署金長刑事が發見し本署に引致した

金は昨年十二月旅順刑務所を出所した前科二犯の肩書を有して居り、晝は前記森永商店の呉布行商人として市中一帶を賣り歩き、その間大體侵入先の目星をつけて置き、家人の隙を覘つては夜となく晝となく電光石火の如き早業で金時計、指輪等貴金屬ばかり窃取し

現在判明してゐる被害額は件數卅餘、金額一千圓を超ゆる程で、盜んでは人知れず入質したり、指輪などは潰して裝身具店に賣つたりしてゐたもので、森永商店方では呉布行商人は金の外三人ばかり居り同店の近所に四人で間借生活をしてゐるが、他の三人はちつとも知らずにゐたといふ狀態で、その巧妙な一人二役のため各署では檢擧の目星が附かなかつたもので同署には容疑者として他に三人の朝鮮人を檢擧して居るが、現在のところ共犯關係はない見込みである

尚ほ今夏來から大連市中一帶の貴金屬被害總額は三萬圓を超ゆるものであると云はれて居る點から貴金屬窃盜犯人は金の外未だ他にあるものと思惟されて居る

沙河口電話局

沙河口電話局は白金町沙河口郵便局内にあつたが二十日大正通一一三番地電車停留場前に移轉、二十一日午前零時より電報取扱を開始する

わが上海陸戰隊の制止を聽かず一騷動
米人記者の横暴

【上海十四日發國通】當地の帝國特別陸戰隊は十四日早曉より市中において定期演習を行ひ、十一時半本部に歸還したが、その際一米人が陸戰隊員の制止を聽かず本部前にて入構せんとする總領事ならびにパックの警吏の一部を撮影したので、直に本部隊に同行し右寫眞の引渡方を求めた、この米人は當地英字紙「チャイナプレス」記者サレキサンドルといひ、右寫眞の引渡を拒んだので陸戰隊本部では直に當地駐在の米國領事館の寺崎領事出張して紛議の執行官の來部を求めわが方より總

結果
一、陸戰隊關係の寫眞を引渡すこと
一、パックマンを譴責すること
右條件で圓滿解決した事であれかしと待構へる當地支那字紙、英字紙は本問題を利用して盛んに惡宣傳を書たて米國當局も一時は非常に驚愕した模樣だが事實が明瞭となつて一切の諒解がついた

ペスト全く終熄
愈よ防疫陣撤收さる
發生撲滅の根本方針研究

本年六月二十二日初發以來農安、扶餘、鄭家屯、通遼の各地方に暴威を逞しうしたペストの流行は十一月中旬まで終熄の模樣がなく遂に十一月二十一日を最後として患者總數七百四十名の多數に達したが幸ひその後發生の模樣もなく完全に終熄した見込が立つたので發生以來全能力を擧げてこれが防疫に當つてゐた滿鐵衞生課ではいよ〱十五日を最後としてその防疫陣を撤收することゝなり

目下各地に派遣してゐる臨時防疫醫三十一名助手百三十八名計百六十九名に引揚命令を發し通遼に一部分を殘すのみでこれ等の派遣員は何れも二十日までに現地を離れることゝなつた、而して衞生課としては流行による防疫陣はこれによつて打切りとなるが今後は今年から通遼に新設した檢査所を中心として病菌傳染の系統を調査しこれが發生撲滅の根本方策の調査研究に大馬力をかけることゝなつた

寶塚少女歌劇が
國防婦人會を結成
麗人揃ひの

【大阪特電十五日發】寶塚少女歌劇では國防婦人會を組織する事になり明春一月を期して盛大な發會式をあげることになつた、會長は歌劇學校ダンス教師兼舍監の出口ひで子さんで班長には差當り古株のスター天津乙女、桂よし子あたりが選ばれることになつてゐるが總勢約四百名、日本一の美人揃ひの婦人團が生れる譯である

大連市參事會

大連市參事會では十五日午後二時より開會追加豫算及び退職金問題について協議した

寫眞機掻拂ひ

市内信濃町一四九常盤精工社寫眞機店に十四日午後七時半頃三十七八歳位の海員風の男が訪れ寫眞機を買ひ度いと言ふので店員がレスト型十六ミリ（價格百十五圓）その他二、三種類を出して見せて居ると折柄スケートを買ひに來た五、六名の少年あり、店内混雜してゐる間に前記男はレスト型の機械を素早く窃取して逃走したので常盤派出所に届け出た

和製チャプ君

和製チャップリン事牧十四君は十五日午前十時頃大連署高等係を訪れ貧困者に與へて欲しいと金一封を寄附した、なほ同君は十二時の列車で熱河方面の軍隊慰問のため出發した

大連署刑事隊に

市内楓町一二九田中判官夫人の殺害犯人は大連署の活動によつて急速に逮捕されるに至つたので關東廳警務局長は大連署刑事隊の勞をねぎらふため十五日金一封を與へた

友松氏追悼會

去る一日神奈川縣南湖院で死去した元滿鐵ハルピン建設事務所線路長技師故友松退藏氏の遺族および遺品は十六日海路歸連することになつたので十七日午後三時から市内天神町明照寺で追悼會を行ふと

ナナオラ洋行

大連實業團幹事宮崎顯一氏は今回合資會社ナナオラ洋行を設立しナナオラ・ラヂオ受信機、電氣蓄音機並びに部分品の販賣を行ふこととなつたが組合事務所は大連入船町二番地石炭商事務所内宮崎商店方に設ける由

天氣豫報

（十六日）西の風　一時曇り　晴

各地溫度
（十五日午前十一時）

大連　四度
奉天　零下三
旅順　四
新京　零下十
營口　二
新義州　零下三
哈爾濱　零下十六
承德　零下三

小洋相場

（十五日前十時半）
金百圓につき九十九圓六十五

アマ卓球大會
組合せきまる

本社並びに滿洲卓球協會後援、玉澤運動具店主催の第一回アマチュア卓球大會は十六日午前九時より伏見臺小學校屋内體育場において擧行するが、十四日申込締切り抽籤の結果左の如く決定した

（1）師範同窓會B組（不戰勝）
（2）福昌華工對滿鐵用度
（3）大青少年隊對大商同窓會
（4）大連商業（不戰勝）
（5）中央試驗所對獎學會A組
（6）沙河口研究所對旅順高公B
（7）大連商業學堂對綠友會A組
（8）南滿工專（不戰勝）
（9）國際運輸（不戰勝）
（10）滿洲化學對奉天鐵路總局
（11）滿洲電々對金州農學校
（12）獎學會B組對旅順高公A組
（13）綠友會B組對工專職員團
（14）師範同窓會A組對大連稅關
（15）奉天南社員クラブ對丸一クラブ
（16）南滿瓦斯（不戰勝）

親鸞聖人 (75)

登岳篇　吉川英治作　山村耕花畫

くろがみ（二）

お、ほんに」
範宴は箭三の手をとつて
「よいものがある」
「何でございますか」
「まあ、來てみやい」
自分の居間へ伴れて行つた。
「あ……」
箭三は、ぺたんと、部屋のまん中に坐つて、一隅にある木彫の坐像にまろい眼をみはつた。
それは、得度をうける前の、十八公麿のすがたの儘であつた。頭には、黒髪まで、ふさふさと植ゑられてあるのである。
「これは、何うしたものでございますな」
「されば」
と、性善坊は、側から、その坐像のできた由來を話すのに、つぶさであつた。
光齋と、祥雲の二人の佛師は、十八公麿の面ざしを見て、よほど心をひかれたらしい。生ける菩薩のやうだといつて、幾日も飽もなく彫つたのである。そして、彫りあがると、
（よい勉強をいたしました）
と、坐像は禮に置いて行つたのであるといふ。
「はゝあ……」
箭三は、見恍れて、
「さういはれゝば、生きうつしでございますな。して、黒髪は」
「和子さまが、得度の時の黒髪を、そつくり、佛師たちが、植ゑこんでくれたのぢや」
「道理で……。ウム、ようできてゐる」
「箭三よ」
「はい」
「これを、お養父君と、弟の朝麿とに、十八公麿のかたみぢやと申して、そなたが、貢うて歸つてくれぬか」
「何よりの儀にござります。これを、お館にお置き遊ばしたら、すこしは、おさびしさが、紛れませうに」
「もう、二度と、この身にない相ぢや。——御恩のほどは、この像に、たましひをこめて、朝夕に忘れずに居りますと、よう、お傳へ申してのう」
「しほらしい事を仰せあそばす……」
箭三は、それから、少し話してゐたが、日が暮れると、近頃は氣味がわるいと云つて、あわてゝ、もどつて行つた。そして、坐像を帶で背に負つて、山門まで送つて來る二人へ、
「こゝにゐては、町のことは、見も、お聞きも、遊ばしますまいが、いやもう、この夏の旱やら、木曽勢を討つつもりで出かけた宗盛卿が、さんざんに敗れて、都へ逃げもどつて來るやらで、京は、ひどい騒ぎの渦でございます」
歩きながら、盡きない話を、喋舌つてゐた。
「——そんなかなう」
「現世で、地獄の風のふかない所は、まづ、御所にもなし、御寺の[illegible]だけでございませうよ。——明夜あたり、五條の近くまで、用たしに出ると、磧に、斬られたか、飢ゑ死にしてゐる死骸の着てゐる衣を、あさましや、野武士か、盗[illegible]、僧か、ようわかりませぬが、二、三人して、あばき合つて、果は掴みかゝつて爭つてゐるではございませんか。まつたく、眼を掩うてなければ、町は歩いてゐられませぬ」
山門には、鴉が啼いてゐた。
「あゝ、暮れる…」
と、つぶやいて、袖門の潜りを出て、箭三は、もいちど、振り返つた。
「では——御きげんよろしう、和子さま、いや範宴樣、これから寒くなりますから、おからだをな…。介ごの、左樣なら」

∞五十鈴を爭ふ二人男∞

映樂館上映中の大作「建設の人々」において夏川大二郎と月田一郎とは大學の劍道部選手に扮してゐるが、この二人が爭ふものは優勝ともう一つ、山田五十鈴の扮する千惠子である、友情と戀愛、この夢多きローマンスは何う解決されるか……（寫眞は右より月田一郎、山田五十鈴、夏川大二郎）

『建設の人々』は 映樂館で晝夜三回 本紙愛讀者は優待割引
土曜日曜の案内

十三日より本社推薦封切の下に映樂館にて公開された第一映畫社第一回作品、伊藤大輔監督、鈴木傳明、中野英治、夏川大二郎、月田一郎、山田五十鈴總出演の全發聲映畫「建設の人々」は初日、二日目共に大好評、男の友情を中心に描き出された物語りは今や日本映畫界の王座を狙ふ第一映畫社演技部一同のシックリ合つた意氣によつて火のやうな熱がスクリーンに滿ちみちて物語りが「建設の人々」か、監督、俳優が自ら建設の人々かと觀客に非常な感激を與へてゐる

映畫は伊藤大輔監督一流の物凄いスピードによつて全篇一ケ所のゆるみもなく、田舎に於いて事業を爭ふ傳明と中野、都會で劍道優勝と山田五十鈴の扮する喫茶店の娘を爭ふ夏川大二郎と月田一郎、この二つの競爭が一轉バス・トンネルの大破壊となつて五大スターの顔が闇のトンネルの中に揃ふまでの話術の巧みさは唯觀客の手に汗をにぎらすのみで、發聲効果も日本映畫に於ては最大の出來榮えである

並映の阪妻プロ特作「阿彌陀時雨」コロムビア映畫「青空天國」も亦娯樂映畫としては第一級に屈するもので、この三大作並映は三四年度最後のエクランを飾つて今や全市の人氣を獨占せんとしてゐる、十五日の土曜日には、又十六日の日曜日には本社刷込みの優待券利用の上一家族揃つて是非この映畫を觀賞、映樂館に本年最後の樂しい一夕を過ごされたい

田中春男 正式新興入社

日活スターで新興入社を噂されてゐた田中春男は第一映畫「建設の人々」出演を了したのでスターとして十一日正式に新興へ入社、近く第一回主演作品にかゝる筈

尾上卯多五郎

日活を退社後フリー・ランサーとして千惠藏映畫等に出演してゐた尾上卯多五郎は最近心臓病の爲め臥療中であつたが十日京都市下京區西洞院五條下る自宅で長逝した、享年六十三「藝州秘劍録」には出演しなかつたので「天保忠臣藏」で水野越前守を演じたのが最後であつた

プッテス

●●●●●● 大連會館ホール 十六日（日曜日）午後一時より四時まで「同情週間獻金五錢ダンス會」が開催されるが、ダンサー、バンド總出動でサービスすることになつてゐる、尚當日の賣上げ利益金全部は從業員の寄附金と合せて同情週間に贈る筈で同ホールのダンサー連もこの一踏に隣人愛があふれてゐるのだと感激に滿ちてゐると

特別利得税の賦課 州内法人に相當打撃

昭和六年當時と比較して 利益率增大會社に當然賦課

特別利得税はいよいよ關東州法人にも課することになつたが、從來この種の課税は免れるのを例としてゐただけ州内の事業會社は相當の打撃を受くべく、いづれも成行を注視してゐる、大連の諸會社は一兩年來滿洲景氣に惠まれて利益率增大しつゝあり、本年度上半期の滿鐵を除く主要五十三社の利益金は六百萬圓で拂込資本に對する利廻りは一割三分弱に當り前年同期に比し約四割の增加である、また積立金も一千二百萬圓に達しこれまた前年同期に比し四割增といふ盛況である、これらの諸會社中、機械工業、自動車製作工業をはじめ、昭和六年當時に比し著るしく利益率を增大した會社には特別利得税の課税を見るべく、從來内地または滿洲に比し租税上に於て有利な地位にあつた關東州工業も晏如たるを得ざる狀態となつた、右に關し高田商議會頭は語る

關東州内も課税區域に包含されることは困つたことだ、併し何分まだ課税の程度、方法等がよく解らないから確答も出來かねる、内地では三千萬圓位だといふ話しをしてゐるが、課税見積額は七、八千萬圓になるだらう、いづれにしても詳細が解らねば何とも云へない

奉天中央市場 設立の機運濃化

【奉天電話】六十萬市民を擁し滿洲國最大の消費都市として、また物資集散市場として極めて重要なる地位を占め將來を矚目されてゐる奉天の現在における魚菜、鮮果市場はたゞ附屬地において滿洲市場會社の經營になる鮮市場が存するのみで滿人側には何等此の種の機關なく、而も市場會社の鮮市場もその殆ど大部分が鮮魚であつて一般蔬菜、果實は日滿卸商、仲買人が舊態依然たる取引を行つてゐるに過ぎない現狀で

その間何等統制が行はれてゐない結果、公正な市價が得られず往々にして不正商人の暗躍を誘致し一般消費者を惱ますのみならず實情に疎い内地荷主に迷惑をかけることも屢々あり、これらの弊を除去し伸び行く大奉天の將來に備へるため強力なる中央卸賣市場開設の要が痛感されてゐた

滿洲國政府が過般中央卸賣市場法を制定發令し、ハルビンではこれに基いて既に中央卸賣市場の開設を見たことに刺戟されて最近日滿合辦滿洲國法に準據する中央卸賣市場開設機運がいよいよ濃厚化してきた、既に某方面では卸市場開設につき具體的研究に着手し、市政公署方面にも非公式乍ら内交渉を行つた事實もあり、また中央卸市場は消費都市で集散都市を兼ねた奉天としては早晩必然的に生れ出づべき運命に置かれてゐるので早急な實現は期し得ないとしても近い將來何等かの形で具體化するものとして關係方面ではその出現を期待してゐる

日蘭海運會商 遞信省で斡旋

【東京十五日發國通】神戸に開催されるはずの日蘭海運民間會商は開會せざるに先立ち早くも暗礁に乘上げこのまゝ流會となるかも知れぬ形勢となつてゐるので、外務並に遞信關係當局は十四日これが對策につき協議した結果、わが當業者間に斡旋し會商の開會を促すと共に他方バタヴイヤ代表部にも訓電して特に左の二點を指摘し蘭印側をして同國當業者の説得に當らしめ海運會商の圓滿成立のため善處せしめることゝなつた

一、蘭印側が今にいたるも神戸會商の議題範圍に關しわが方と意見の相違を示し、かつジヤヴア・チヤイナ會社が從來當業者間協定の方針を無視して國旗割當主義を主張するは極めて非妥協的態度である

一、神戸會商の議題範圍はジヤヴア同盟從來の討議範圍たるべし

不作の蜜柑入荷 六割の減少

紀州伊豫以外は增加

年產額二千萬貫、五百萬圓の成績を擧げる紀州蜜柑は旱魃、颱風と惡材料山積し本年は一千萬貫、平年の五割といふ減收ぶりである、從つて毎年滿洲市場へ輸入される蜜柑の八割を占める紀州物は本年十一月末まで一千六百七十八箱入荷したのみで、前年同期の入荷箱數一萬九百十四個に比し八千二百三十六個と六割の減少を示した、伊豫物も同樣の減少ぶりで二割八分の入荷減であるが、これに對し靜岡、鹿兒島、廣島は夫々增加し全體を通じて今のところは昨年比六割の大減少を呈してゐる、中日本人向きの伊豫物は今年滿人向の安價な紀州不作に乘じ滿洲市場へ相當の入荷を見せるべく、相場も逐年紀州物へ接近し安價になりつゝあり、その將來が期待されてゐる、最近の相場は紀州三圓三、四十錢、伊豫三圓五十錢、鹿兒島三圓、廣島三圓三十錢、靜岡三圓四十錢で今各產地別に入荷狀況を示せば左の如し

		九年	八年
▲伊豫	十月	一、五五四	四函
	十一月	三、六六七	七、四一〇
▲廣島	十一月	三三二	一、〇五九
▲紀州	十月	六	四〇六
	十一月	一、六七二	一〇、五〇八
▲鹿兒島	十月	八	[illegible]
	十一月	六〇四	一九〇
▲靜岡	十月	—	八
	十一月	一、三五六	一、二〇一

臺灣青果會社が 全滿販路統制へ

池田重役、各地を視察

【奉天】大汽の臺灣、滿洲間直通航路開設以來、兩地の距離が時間的に、地理的にも非常に短縮された結果、臺滿貿易は著しい發展を遂げ、殊に臺灣產バナナ、ぽんかんは昨年度未曾有の輸入を見た、滿洲は臺灣青果類の市場として極めて重要なる地位を占め、今後治安の恢復、民力充實につれますますその重要性を加へ行く現狀に鑑み、臺灣青果會社では總督府の後援を得て全臺灣青果の對滿輸出を統制し組織的市場開拓を行ふべく、同社の池田重役は過般大連、奉天、ハルビン方面視察をかねて各地當業者と販路擴張について懇談を遂げ下準備を遂げるところあつたが

臺灣青果の方針は出荷統制と共に滿洲の販賣網擴充にあるものの如く、その方法として從來滿洲青果會社を介して行ひつゝあつた販路網を直接同社の手中に收め、大連に出張所を開設してここを根據として全滿的に販路統制に乘出すことゝなるべく、奉天には滿洲市場會社と特約して市場開拓に當ることゝなる模樣で、過般池田重役來奉の際にもこれにつき或程度の下打合せを爲せる模樣である

鮮銀券限外發行税 一分程度の引下げ

保證準備擴張は實現至難 大藏省來議會に提出

【東京特電十九日發】鮮銀並に臺銀では最近經濟界の活況及び對滿經濟關係の反映に伴ひ、銀行券の限外發行の續行不可避の事情に置かれてゐるので兼て兩銀行當局より保證準備の擴張或は限外發行税の引下げ方を大藏省に向つて要望してゐたが、大藏當局で調査の結果兩行の希望を容れ取り敢ず發行税の引下げのみに付これを來議會に提出許可する事に內定した即ち兩行共現在限外發行税は五分以上の税率となつてゐるが、大藏省の意向に依ればこれを三分以上とし二分程度の引下げをなす模樣である、保證準備擴張に對しては鮮銀の對滿關係等があり技術的に相當困難を伴ひ而もこれを臺銀のみに許可することは鮮銀との振合ひもあるので實現は至難とされてゐる尚右引下げは朝鮮銀行法中改正法律案並に臺銀法中改正法律案として通常議會に提出される筈である

鴨江製紙重役 純王子系選出

【安東電話】鴨綠江製紙會社の株主總會は近く開催されるが、合併と同時に鴨綠江製紙の大株主となつた王子製紙は事實上同社の支配權を握り、今回の重役改選に當つても現社長大川平三郎、取締役門野重九郎兩氏の代りに純王子系の重役を選出する事になつた模樣である

鮮銀限外發行 三千萬圓認可

【京城特電十五日發】朝鮮銀行では年末接近と共に銀行券の膨脹著るしきため十日附を以て三千萬圓の限外發行を認可申請中のところ十一日附を以て昨日大藏省より認可の指令があつた

商議役員會 十五日三時から

十五日午後三時から商工會議所で開かれる役員會は日本商議日滿實業協會總會經過報告の外に左の三件を附議する

イ、關東州火保料率協定に關する件

ロ、小洋錢流通禁止の件

ハ、通關手續一部改正の件

この內(イ)は十四日關東州保險業者總會において可決された火保料率に對する融議今後の對策、(ロ)は目下州內外においてこれが禁止説が擡頭しつゝある折柄、その可

黃塵

◇…臨時利得税の夕立雲がいよいよ關東州にも覆ひかぶさつてきた、そんじよそこらに狼狽する人が少くない。

◇…州內工業の最近の繁忙ぶり儲けぶりから見て免れぬ運命であつたかも知れぬが、事變前のあの苦境時代を基準に利得税率をきめられては聊か氣の毒である

◇…それは內地でも同じことだといふかも知れぬが、滿洲の事變前の不景氣は、舊軍閥の壓迫や銀安などといふ特殊材料があつたのだからその苦境は內地の比ではなかつた。

◇…關東州の租税制度問題はいづれは取上げられねばならぬ問題だつたがこんなところから意外に急展開して來ぬとも限らぬ。

昭和九年の滿洲財界 (三)

石炭

內地向と地賣に 撫順炭の大飛躍 社外炭の進出目覺し

昭和七年十月から素晴らしい活況に入つた滿洲石炭界は內地軍需工業の殷賑と滿洲建築景氣とで飛躍的な發展を示して昭和八年を送つたが、益々旺盛な需要に對して終始供給に追はれる狀態で九年を終らうとしてゐる、即ち

撫順炭 販賣實績によつてこれを見れば（單位千噸）

昭和七年一月—十二月	六・三八四
昭和八年同	七・九〇六

で七年から八年へと飛躍的な躍進振りを示してゐる、これに對し九年は十一月末累計七百十八萬三千噸で十二月の販賣豫想高八十萬噸として總計七百九十八萬噸となるべく累增の一途を邁りつゝ八百萬噸に肉薄してゐる、而してこの累增は云ふまでもなく地賣と內地向けに基づき撫順炭の主力もこの兩方面に集中されてゐる。即ち別表に示すが如く、本年十一月末累計に於て社用六十三萬噸、地賣二百六十六萬四千噸、內地向け二百二十九萬六千噸で全販賣高に對し夫々九％、三十六％、三十二％の割合をなし地場消費と內地向けとで全體の七十七％を占めてゐる。以て撫順炭の最近における販賣高累增の原因が那邊に存するかを知り得るであらう（七年、八年は自一月至十二月、九年は十一月末累計）

撫順炭販賣高用途別

	七年	八年	九年
社用	九〇六	八一九	六三〇
地賣	一、六六七	二、五五七	二、六六四
內地	一、九〇二	二、三三二	二、二九六
海外	八〇三	八六七	四四六
朝鮮	三〇九	四〇三	三三五
船焚料	七〇七	八九九	七二一
合計	六、三八四	七、九〇六	七、一八三

（右に於て社用の減少を示せるは昭和製鋼所の獨立により同所社用が地賣に繰入れられたがためである）

以上述べた如く撫順炭の主力は地場消費と內地向けの兩方面に向けられてゐるにもかゝはらず、その出炭能力はなほ國內需要を滿すに足らず、出炭を見越して販賣をなすと云ふ好景氣時代の方策をとつて來たのでこの撫順炭の販賣手控へは直ちにその他の各方面に反映してゐる。その最も著るしい現象は海外市場の拋棄と社外炭の復活である。

海外市場 內地市場不振時代には海外市場は撫順炭にとつて最も重要な市場で昭和四年頃には海外輸出數量は一ケ年百五十萬噸を越えてゐたが、先に述べた如き地場消費の激增や內地重工業の好況で海外市場の需要にまで手の廻り兼ねる有樣となり

他方支那市場は農業恐慌や銀の流出によるデフレーション傾向等で工業界が極度に不振に陷り殊に南京政府の產業保護政策による群少各炭の進出と輸入税高率引上げ等により一般外國炭の輸入極度に減少し、撫順炭もまた八年八月の輸入税引上げに災ひせられて支那市場では致命的な打撃を受け、八年當初樹立した百二十萬噸の販賣豫算も數次更改を餘儀なくされ八年度販賣實績七十四萬噸に過ぎず

これに對し九年度の販賣豫算は五十五萬噸と更に切下げられたが、四月より十一月末までの實績は三十一萬噸に過ぎない

社外炭 次に社外炭であるが、社外炭にあつては最近の鐵建による社外炭の採算に極めて不利であるにもかゝはらず、撫順炭による供給不足が社外炭の復活を促進すると共に、滿鐵が昭和七年末炭價を切下げて以來最近の需要旺盛に際しても炭價据置とせることが社外炭の開發に貢獻し、社外炭の販賣數量においては昭和七年度は百萬噸以內に過ぎなかつたものが八年度は百八十五萬噸と激增し九年度は二百六十萬噸と豫想せらるゝに至つた

社外炭のこの復活は一つに撫順炭の販賣手控へによるもので、例へば九年度から撫順炭は北滿市場より撤退し同方面の需要を鶴立崗、西安、奶子山等の諸炭を以て代替せしめる方針をとつたことはその好例である

かくの如く撫順炭がその國內市場を社外炭に分與して社外炭の更生開發を促進し、同時にその餘力を兎角手の屆き兼ねる地賣及び內地向けに振り向け需給の圓滑をはかり、以て日滿燃料國策の理想を一歩一歩實現してゐることは注目に値する

右の如き理想即ち滿洲國の石炭資源の開發、各炭礦間の無用の競爭を排除し、炭價を合理的に低下せしめる等々の理想の下に永き懸案であつた

炭礦會社 が漸く本年四月三十日新京に於て創立總會の運びを見たことは本年中の大きい收穫と云はねばならぬ、たゞ撫順、煙臺、本溪湖等の如き滿鐵社炭は遂に包容し得ず、從つて同社創立の理想實現には專ら滿鐵の協力を仰がねばならぬわけであり、創立日も尚ほ淺き今日見るべき實績も擧げ得なかつたが、炭礦統制の大理想に巨大な一歩を踏み出したものとして今後の活躍が期待されやう

市況（十五日）

特產 材料薄に各品凡調

今朝の定期は大豆は材料區々に保合を示し豆粕は賣物多く軟調を辿り豆油は保合、高粱は材料薄に區々保合を辿つた

◇定期前場（銀建）▲大豆（區々保合）單位屯 ▲豆粕（軟調）單位屯 ▲高粱（強弱區々）單位

◇現物前場（銀建）▲包米 出來不申 ▲混保大豆（袋込） ▲普通大豆 ▲豆粕 ▲豆油 ▲高粱

豆粕生產高（十五日） 八二、〇〇〇枚

錢鈔 閑散裡に鈔票保合

海外市況は倫敦、紐育、孟買各共同事、米英クロス八分一安、米支爲替五分一安、日爲替九仙高、滙申百圓三〇、滙煙百二十八、上海日本向百九圓七〇、上海標金入れ當市鈔票は二十二、三十錢保合を呈した

◇定期前場 ◇現物前場

株式 內地諸株軟調 地株弱含み

北濱定期前場は大株五十錢安、大新八十錢安、鐘紡九十錢安、鐘新六十錢安に寄付、引際保合、東京短期は東新四十錢安、日產二十錢安に寄り跡區々保合、當市は鐘新一圓二十錢安、東新三十錢高、地株は弱含商狀であつた

◇定期前場（單位十錢）

商品 麻袋保合 綿糸強調

麻袋 產地情報は鐵、青共に同事、爲替不變、當市は現物相場の落付を眺め先限も多少見直したが不申

綿糸 米棉現物五高、先限五乃至十八高、印棉強保合、爲替同事大阪三品は米棉高を移し一圓攔み高と寄り引廻りヂリ高歩調、當市はマバラの賣物があつた

上海爲替情報

【上海十五日發】爲替は閑散弱含み保合、標金は現物渡方多く金利高の爲め受方少く、乘替鞘擴大して人氣惡く伸惱み、利喰と投にて小幅浮動、引際鞘一五弗五

上海標金

寄値	九五九元五
高値	九六四元七
安値	九五八元三
止値	九五七元八

大連卸相場（十五日）

果菜類 十四日は前日同樣果蔬菜共に臺灣、內地物が同時に上場し雜市場は頗る活氣を呈せり、臺灣物入荷順調、蜜柑は賣行良好なるも保合、斗柚は買氣弱く下押氣配、西瓜、冬瓜は賣行頗る良好にして反撥的に昂騰す、生姜、長茄子、丸茄子は保合、筍、鳳梨、豌豆は軟弱氣配、內地物果蔬共に入荷急增せり、蔬菜の內大野菜は好天氣續きの爲め仲買人の氣乘薄く軟調を辿る、セロリ、ホーレン草は高氣配、小野菜は保合、蜜柑の內紀州物は入荷增加したるに拘らず仲買人の買氣強く賣行頗る良好なる爲め昂騰氣配を示す、伊勢物は入荷順調、相場は相變らず堅實歩調を辿り強保合、紀州金柑は保合商狀

魚類 地物入荷少量內地物入港船なく相場は地物、內地物共に少量なる爲騰貴す

市場電報（十五日）

銀塊及爲替、神戶日米、棉花、大阪株式、東京株式、大阪期米、神戶期米、東京期米、大阪綿糸、大阪棉花、橫濱生糸、印度麻袋

爲替相場

鮮銀 倫敦向電賣（一圓） 一志二片一六分一五 紐育向電賣（金百圓） 二九弗四分三

手形交換高（十五日）

市場電報 錢鈔

金票對奉天票（現物）	一四四、〇〇	—
國幣對鈔票（現物）（奉天）	一〇七、四〇	一〇七、四〇
國幣對金票（現物）（奉天）	一一〇、四〇	一一〇、六〇
金票對國幣（先物）	九〇、〇〇	九〇、一五
開原國幣對金（現物）	一一一、一〇	一一一、一〇
新京國幣對金（現物）	一一一、一〇	一一一、一〇
哈爾國幣對金票（現物）	一一一、一〇	一一一、〇〇

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行所 株式會社 滿洲日報社 大連市東公園町三十一番地
振替大連六〇五三一番

經濟建設に重點を置く對滿政策展開
—南軍司令官の決意

事變當時の陸相たりし南新軍司令官と事變の立役者たりし板垣副長とは關東軍入りに當つて責任の重大を感じ先づ新機構人事關係に對し慎重にして而も果敢なる方針を採つたが更に今後の對滿政策に關しては十四日の閣議席上特に南軍司令官も出席してその抱負を述べ閣僚の認識を求めたところによつて兩國は不可分の特殊關係を持つといふ事に重點を置き既存の議定書による國防軍事の共同より更に進んで兩國の經濟國策を確立することとによつて滿洲國の經濟建設に努力することとの方針を明かにした、右は從來動もすれば軍事偏重の觀あつた對滿政策に一新局面を拓かんとすることを意圖したものであつて更に又軍事關係に就いては國防の必要上兵力の充實は固より當然であるがこれと同時に苟くも好戰的態度と誤解さるゝことなきやう注意を拂ひ滿洲國全般の平常化を急務とする旨を說いたことは注目すべき重點であつて經濟建設と相俟つて情勢の推移に對應すべき今後の根本方針を指示するものとして新軍司令官の異常な決意が窺はれる

先づ幣制の改善から
期待される川越次長の手腕

【東京特電十五日發】南全權が日滿經濟提攜を以つて施政大方針の一にあげてゐることは非常に注目されてゐるが日滿經濟ブロック強化については主として川越對滿事務局次長これに當ることは想像に難からず、川越次長はまづ日滿經濟の圓滿なる發達を阻害してゐる兩國幣制の改善を第一の目標とすべく特に最近朝鮮銀行券の發行高激增傾向並に金圓と國幣の不均衡なる價格を是正すべく企圖するものと觀測さる、しかして本問題につき高橋藏相は滿洲國と支那更に印度をふくむ銀本位制の妥當なることを主張してゐるが一般には日本の對滿投資に重點を置いて金本位乃至圓爲替本位を妥當なりとして居り、いづれにせよ結局は滿洲國の經濟發展を那邊に指導して行くかにより決定される極めて影響重大なる問題なれば滿洲國幣制の根本的確立には今後慎重なる研究が續けられるであらうが日滿經濟ブロック強化に對する具體的對策樹立に就ては川越次長の手腕に大いに期待されてゐる

新機構人選に現れた文武合體の門出
新關東局總長の好評

【東京特電十五日發】關東軍と駐滿大使館の新陣容は機構改革實施を前にして南大將の軍司令官兼大使、板垣少將の參謀副長の就任に次いで文政方面には近來新進政治家中の逸材を以て目せらるゝ長岡隆一郎氏を起用し、此に華やかな文武合併の門出をなすこととなつたが、南大將は板垣少將とともに異常な覺悟と決心とを以て任地に臨むに當り、機構改革に伴ふ既往の紛糾及びその根因と目さるゝ方面に就いて周到なる考察を加へ今後新機構の運用を圓滑にし人心を一新するために今次の人選をなしたもので、政府部內は勿論政界、財界各方面とも一般に頗る好評であるとともに前途に多大の期待が囑せられてゐる

南大使送別會

【東京十五日發國通】廣田外相は十五日午後零時三十分より官邸に南全權大使の送別午餐會を開き新駐滿大使の赴任を祝し懇談、二時過ぎ盛會裡に散會した

南司令官靖國神社參拜

南關東軍司令官は十三日午前十時板垣參謀副長等を隨へ十九日出發に先だち九段靖國神社に參拜した、寫眞は社前の南司令官

新機構の實施
來る二十四日から
當日官報で官制公布

【東京十五日發國通】在滿機構改革に伴ふ關係勅令は二十二日の樞府本會議に於て可決される事になつたので政府は該案の御下渡を俟ち二十四日の官報を以て關係勅令四十八件を公布同日中に之に伴ふ人事即ち對滿事務局總裁の林陸相兼任、同次長に川越丈雄氏以下の各職員、關東局總長の長岡隆一郎氏以下各職員を任命發表して陣容を整備し、對滿事務局は內務省舊廳舍に事務所を置き即日事務開始の豫定である

南大使秘書官 外務省吉田寬氏

【東京十五日發國通】十五日左の如く發令された

外務事務官 情報部第二課勤務 吉田 寬
任大使館三等書記官 滿洲國在勤を命ず

吉田書記官は南大使の秘書官として十九日南大使と共に赴任の筈である

點心
總局貨物課 自慢の課長 諸富鹿四郎氏

◇…知る人ぞ知る……總局一の遊藝百般何でもござれの通人で、仕事熱心は貨物課員が御自慢の課長、運輸處貨物課長諸富鹿四郎氏である。

◇…氏は大正二年の長崎高商出で學校時代からの野球人未だ黑髮を豐富に戴いてゐた頃は鮮鐵の野球選手であり、都市對抗には監督として出場したといふスポーツマン、課長室にはその遺物たる優勝杯が燦然と光つてゐる、嘗て鮮鐵が滿鐵委任經營當時に歐米に留學したこともあり滿鐵に因緣深い人で、釜山鐵道事務所長から昨年十月總局入りをした。

◇…性、快活磊落スポーツマン・シップを發揮し戸外デー人で狩獵が自慢、雉、鴫を射ち課員を招じ試食をなすといつたわけ、醉へば必ず「旅の衣は鈴懸の……」と吟詠し出すところ吉住なにがしと名乘らせたい位、滿座をしてそゞろ露けき袖をしぼらせるといふ。

◇…また朝鮮に永く居ただけに朝鮮語の眞似が巧い。いや眞似だけぢやなくて朝鮮語で口上をいひ、朝鮮語で歌を唄ふ處など誠に手に入つたもので隱藝としての至妙である。

對滿國策遂行に全力を盡す
長岡氏抱負を語る

【東京十五日發國通】關東局總長に決定した長岡隆一郎氏は十五日午後二時三十分岡田首相と會見、正式受諾後左の如く語つた

去る四日南大將と星ケ岡茶寮で會見した際同大將から軍人らしいさつぱりした態度で交渉を受けたが餘り唐突の事故熟考の上と猶豫を乞ひ九日再度鎌倉で南大將にお目にかゝり「對滿國策遂行上私の如きものでもお役に立つといふなら快くお引受けいたしませう」と內諾したやうな次第だ、そんな譯で首相にお目にかゝり正式受諾し色々對滿國策についてお話しを伺つた、政友會離脫については鈴木總裁が目下西下中だからその歸京を俟つて諒解を求める積りだ、之れは官職の性質上離黨すべきものとの考へからで所謂政友の內紛なるものとは全然關係はない、關東局總長としては只南全權の命令に從つて誠心誠意職務を執り政府の對滿國策遂行に微力の限りを盡し度いと念じてゐるまでだ

川越局長の後任
荒井、金子兩氏有力

【東京十五日發國通】川越丈雄氏が對滿事務局次長就任を受諾したのでその後任には預金部長の荒井誠一郎氏有力視され荒井氏の後任には橫濱の稅關長金子隆三氏が有力視されてゐる

板垣參謀副長 新京着は十八日

【東京十五日發國通】關東軍參謀副長板垣征四郎少將は十五日午後二時四十分首相官邸に吉田書記官長を訪問在滿機構改革及將來の對滿策に關し種々重要協議を遂げ午後九時發陸路赴任した、十八日新京着の豫定

小林中將招待

【東京十五日發國通】岡田首相は十五日正午官邸に前駐滿海軍部司令官小林省三郎中將を招待して午餐會を開催大角海相、後藤內相、山崎農相の外軍令部次長加藤隆義中將も出席した

條約廢棄通告は交渉打切の理由とならず
廣田外相、我代表に回訓

【東京特電十五日發】ロンドン豫備會談は米國代表が本國歸還を二十九日まで延期した結果、全局面に變化を來し歸國直前會談を休止する場合と二十日頃休止する場合とにより、その發表せらるべき共同宣言の方針を異にするので、帝國としてはワシントン條約廢棄通告を會談打切りの口實に利用せられざるやう嚴重警戒を要することゝなつたので、政府當局は回訓內容はもとより發送の時期とへ嚴秘に附してゐるが、廣田外相は海軍と慎重協議の結果既に十四日深更松平代表宛て左の趣旨の回訓を發した模樣である

一、日本側は新協定成立のため豫備交渉の繼續を希望する、しかし英米側の希望により明年三月頃まで一時休止することになれば敢て反對せぬ、日本の廢棄通告は條約上における單なる權利行使に過ぎぬ、よつて廢棄通告を理由として交渉を打切ることは何等の理由なく、交渉決裂の責任は當然打切りを主張するものが負ふべきである

一、日本側は交渉休止前において實質問題に關する現在の日英會談を續行する希望を有す

一、右日英會談においては拘束されざる自由の立場より海軍力に關する共通最大限設定に關する日本案を提示する用意あり

再開期日決定に米國は反對
山本代表提議せるも

【ロンドン十四日發國通】山本代表は十四日正午過スタンドレー提督と會見、日英米三國共に滿足すべき新協定達成に最後まで努力すべき誠意を表明すると共に、一九三五年豫備會談を再開するための日取を三國間に豫め明確に決定しおくべきことを提議した、更に山本代表は米國が華府條約の廢棄通告を以て豫備會談の正式打切りの口實とすることが情勢を惡化する所以を力說、米國の反省を促したが、スタンドレー氏は何等確答を與へず、日本側が均等要求を撤回して新協定達成の確實な保障を與へない限り豫備會談の再開日取を決定するも無益なりとする米國政府の立場を重ねて確言、會見は殆ど見るべき收穫なく物別れとなつた

米代表歸國後は日英交渉も休止
日本代表部の言明

【ロンドン十四日發國通】豫備會談がクリスマス休暇に入り米代表部歸國後も日英會商が繼續されるものゝ如く報ぜられたが、日本代表部では十四日記者團に對し左の如く語つた

米代表部の歸還後日英折衝を續けることは徒らに米側の疑惑を招くのみであり、又假令英國と何等かの協定に達したところで會談に參加せぬ米國の反對に出會ふものと考へられるから、政府として日英會談續行の意圖はない、又會談休會中の交渉を外交機關に移す案も外交官は專門的問題討議の資格を有せぬ故好ましからずと考へる

空嘯くデヴィス代表
和協の見込なし

【ロンドン十四日發國通】海軍豫備會談は日本政府よりの回訓次第で一方的宣言案を基礎に進展を期待されてゐるが米國代表部の態度はつた、即ち米國側の態度を要約すれば左の如くである

米國代表部として日本が華府條約を廢棄する日まで會談をつゞける用意を有するが、日本が廢棄を通告すれば米國は之を以て豫備會談が終了したものと認める、愈々廢棄が通告されゝば米國代表部は大統領並に國務省に對して報告するため出來るだけ早く歸國することを考へるつもりである、何れにせよ米國代表部は日本がその態度を變更しない限り會談の再開期日を決定することには反對である

飽迄強硬で現在の所では右宣言案に對しても俄に同意を表明するに至つてゐないデヴィス代表の如き

一、日本政府が華府條約を廢棄すると共に豫備會談は懸くとも一日打切るべきだ

一、且つ日本代表部が將來話合を纏めようとの保障を與へぬ限り會談再開の日取りを決定すべき理由はない

一、話合を纏めるには日本代表が均等要求を放棄するのが先決要件だ

と嘯いてゐる有樣で日米兩國代表間に和協達成の見込みは先づない

ゴルフマッチの目的

【ロンドン十四日發國通】十五日松平、サイモン、デヴィス、スタンドレーの日英米三國代表はゴルフ・マッチをやることになつたが右は豫備會談開始以來初めての試みとして注目されてゐる、之は英國側の思ひつきで三國代表ともそれぞれ異つた立場から氣まづい思ひを抱きながら物別れとなるのを避けるため、特に會談の最後に當り三國ゴルフ・マッチを行つて相互に意思の疏通を圖り快く袂を分つ事が出來るやう取計らつたものである

鈴木政友總裁が清黨の意思表示
九州大會の演說で

【東京十五日發國通】秋田清氏の投じた一石によつて政友會は複雜なる黨狀にある爲め舊政友會系の望月、山本(条)前田の諸氏によつて黨內廓清が唱へられてゐる折柄、鈴木總裁の十五日宮崎に於ける九州大會の演說は相當注目されてゐたが、鈴木總裁の演說は黨內の內紛に對しては何等觸るゝところなく只政黨は自ら顧みて相戒め中央におけると地方におけるとを問はず斷然廓清の實をあげて國民の信任を向上する事に努力せねばならぬと說明してゐるのは黨內の清黨運動に對して自分にもその意思のある事を明確にしたものと云はれてゐるが、此の「斷然廓清の實を擧げ」と云ふ說明が歸京後如何に具體化されるか、政友會大分裂か內紛鎭定かを決する鍵として注目されてゐる

總裁演說要旨

【宮崎十五日發國通】政友會宮崎支部大會は十五日午後一時より公會堂に於て舉行され支部長に代議士の平島敏夫氏を推舉一時五十分閉會同二時より九州支部大會開會鈴木總裁以下植原、廣瀨、松野顧問、岡田、野田等の總務其他議員黨員等二千餘名參加宣言決議可決後鈴木總裁演說、岡田、松野氏等の挨拶あつて三時半終了した、鈴木總裁の演說要旨左の如し

議會に於て災害救濟が成立したのは喜ばしいが提出された豫算內容が貧弱で到底災害復興及全國農村の窮乏は打開出來ぬ故政友會の動議提出を見た譯だ、政府は屹度言明通りに災害對策其他に就て有効適切な方策實現を期すると信ずる、現內閣は一定の政策を持たず十大政綱も寄木細工で且つ組閣後五ケ月內に既に閣僚の統一を缺いて綱紀の頽廢を招くと共に無定見無方策、官僚政治の弊を如實に暴露してゐる、政黨に基礎なき強力政治は望み得ない、官僚政治は國民と沒交渉で政黨政治以上に弊害がある

長島隆二氏脫黨
向井鈴木氏等も脫黨せん

【東京十五日發國通】秋田清氏の投げた波紋は果然擴大の兆あり長島隆二氏は十六日の埼玉縣熊谷支部の政友大會で將來の自己の立場を聲明の後脫黨すべく向井倭雄、鈴木義隆氏等も相次いで近く脫黨の模樣である

防備戰隊
橫須賀、吳、佐世保の三箇所に設置さる

【東京十五日發國通】海軍では橫須賀、吳、佐世保に防備戰隊を設置することになり十五日防備戰隊司令官を左の如く任命した

補橫須賀防備戰隊司令官 海軍少將 安藤 隆
補吳防備戰隊司令官 海軍少將 糟谷 宗一
補佐世保防備戰隊司令官 海軍少將 佐田 連一

因に防備戰隊は主として敷設艦、掃海艇等の艦艇及び防備隊を以て編成され軍港商港の海上防備に當るものである

日ソ親善を强調
ト大使廣田外相と會談

【東京十五日發國通】ソ聯駐米トロヤノフスキー大使は十五日午前十一時外務省に廣田外相を訪問、久濶を叙し米蘇關係及びシベリア經由渡支視察の支那情報を交換し北鐵讓渡交渉經過に關する廣田外相の意向を詳細聽取した後、之に關するモスクワ政府最近の意向として終始北鐵讓渡の根本方針は變更せず圓滿妥協を期する旨を强調し廣田外相の斡旋盡力を謝し更に日滿蘇三國々境方面における紛爭解決を期すべき國境委員會設置問題に關するモスクワ政府の意向を傳へ、日ソ兩國親善關係增進に關し提言し會談一時間餘にして辭去した

北鐵枕木契約取消

【ハルビン十四日發國通】北鐵管理局では一九三五年度に要する枕木二十四萬本、一本金一ルーブルから金一ルーブル五の割合で近藤林業公司十萬本、ロシア人オロンツオフ兄弟商會及び東方建築公司十四萬本の入札を行ひ北鐵理事會の承認を得るまでになつてゐたが管理局長ルデイ氏は突如右入札を解約する旨を聲明するに至つたので、俄然當事者間に物議を醸すに至つた、ル管理局長がかゝる態度に出た理由は

一、一層安價の枕木を發見したか

二、北鐵讓渡交渉成立が愈々眞近となつた結果として蘇聯側はどうせ引揚げるからその先の事まで心配する必要は無いといふ捨鉢的態度を執つたか

の二點が擧げられてゐるが、右枕木入札の他更に管理局を通過して

濱田司令官歡迎會

在旅愛媛縣人一同は新任濱田要港部司令官の歡迎會を十七日午後五時から青葉にて開催する

領事官補更迭

【ハルビン十五日發國通】哈爾濱總領事館附瀧川官補は今回本省に榮轉することゝなつたが、後任として本省より木村官補が來哈することゝなつた

扶桑丸

十六日午前八時二十分港外着の豫定

人事

▲大磯義勇氏(奉天電燈廠幹事)十五日午後四時五十分發列車にて歸任

大觀小觀

米國代表は引揚げるが、日本代表は依然ロンドンに滯留する▲孰が軍縮會議に誠意を持つかは一目瞭然▲新機構に盛る人選顏ぶれは頗る好評。成るべく當り障のない人物とか、從來政黨色なかりしものとかいふ狹い銓衡方針の一擲されたのは愉快▲殊に大臣級人物とかいふ妙な觀念に捉はれて官僚の古色蒼然たるものを拉し來らなかつたことは意を强うするものがある▲これで從來甚だしく窮屈であつた滿洲關係人事政策が打開されて清新の空氣が注入された▲これとともにこれまでの一種跛行的機能が改善されて文武渾然たる活躍の上に機構改革の名實が期待されるであらう▲政友會の內訌が黨內廓清の名によつて益々擴大しやうとする▲一派は廓清のために反幹部派を驅逐せんとし、一派は同じく廓清のために幹部は勿論總裁まで追放しやうとしてゐる▲畢竟廓清を要するものは政黨員各自であり政黨全體であることを覺らない。

社説

中等學校問題と私立校

滿洲都市を通じて在住父兄の毎年逢着する惱その一つは、小學校修了後の子女就學問題であるが、之に就いて中等教育機關の増設は何時も喧しく論議される。かゝる現象は日本内地に於ても同樣常に繰返されて居るが新開地は人口自然増加に加ふるに他地方からの來住熱の爲に一層變化が甚しい。就中滿洲沿線の狀態は都市にせよ、田園地帶にせよ、住民の業種が重に商工業に限られ、内地のやうに一般農業の生産範圍が廣くない爲に男女とも青年者生活線が著しく狹隘である。この意味に於て移民問題なども一層重きを農業方面に置かれるやうになつたのは獨り内國人口激増の緩和策からばかりでなく、現存沿道の在住者にとつても、子女の性能趣味如何に因つては、之を田園の廣域に誘導する必要があるからだ。所が人地生疎の在滿邦人にはまだその道が恢廓されて居ない。隨つて父兄の子女に對する教育方針も、一に都市生活への適應性養成に傾き易く、それが聽て學校出身の肩書偏重を來し、材能の適否も問はず、子女をして小學校より中等學校へ、中等學校より大學教育機關へと、毎年ラッシュアワーを描かせる所以である。

◇

この狀勢は兎に角國民好學の證左として喜ぶべき光景だが、之れが收容機關の増設に就ては文教の局に在るものの苦心一方でない。殊に都市に於ける官公立學校は劃一的設備の點に財政問題があり、限りある財源を以て限りない就學希望に應ぜんとするのは至難だ。さればとて學校教育、就中中等教育位までは國民一般が有すべき普通訓練であれば、專門學術への希望者と同樣の人爲的選拔を嚴にする譯には行かない。殊に女子の女學校に對する入學志望は、小學修了後の年齢程度、彼等が家庭に於けるその期間の境遇から見て一般父兄の最も苦心する事柄なのである。最近大連に於ける女學校増設運動の如きもこの動機に出て、之れが對策に就て市理事者の責任決して鮮少でないがその門前述の財源問題があつて直に父兄の要望を充す能はず、僅かに市會に於ける學年増加決議に依つて、當面の急を補足するに至つた譯であるらしい。吾人は之を當面已むない處置だと思ふが、次に來るべき問題は決してその爲に解消されたのではないことを知られねばならぬ。

◇

さればこの際考ふべき根本の問題がある。卽ち限られた財源を按配せねばならぬ官府若くは自治團體である。その權能は國民教育の全般に亘つて責任附けられても、年々不斷の新需要を充たすことの難點は多い。換言すれば、官公立のみの手で捌き得ない事態は益々多端になつた。勢ひ之を補足する方法が民間にも起らればならぬ。それは私立教育機關を増加させることだ。教育機關の設備に就て官公立と私立との間には互に長短がある。殊に名に馳せ易い人情から兎角前者が尊重されるが、實質的に私立校の有する立場は決して淺くない。内地に於ける各都市が如何に私立校に負ふ所多いかは周知のことだが、滿洲各地就中大連の如きも既に著しい成績を擧げて居る。

◇

機會ある毎に吾人が主張したやうに、私立校の長所は比較的失費が少なく、且つ自由な校風を培養し得る所にある。それだけ動もすれば校規の弛緩を來し易い點もあるが、同時に官公立に見る劃一的形式教育の弊から免れ得る。勿論要は教育當事者の識見風格如何に係るのであるが、今の官公立教育機關が財政的に設立難を増大しつゝある際比較的經費の少ない私立校の輩出は歡迎すべきであり、又一般民間有力者の着眼すべき社會奉仕の一案件でもある。殊に今の中等教育はそれ自體大なる缺陷があつて、個性の完成よりも形式的準備教育に墮して居ることも既に定論がある。女學校の如きも花嫁の製造場だが、主婦の資格訓練に乏しいことへ許せられる。この點著し教育の眞諦に透徹した人格に指導されんか、私立校は寧ろ官公立以外の特色を發揮し得る筈だ。中等學校設立難の時代に於て男子側に實業教育論が盛になつたやうに、女子方面にも同じ意味の私立校が輩出し、之に對する官公團體の指導と民間有志者の支援とが與へらるべきだ。

滿洲國の大規模な國際收支調査
來春二月末完了せん

【新京十五日發國通】滿洲國治安維持は既に僻陬の地に及びそれに伴ひ政治經濟産業各方面に亘り調査研究機關が續々設置せられつゝあるが康德三年度の一事業として財政部によつて既に其基礎的準備を終つた國際收支調査計畫がある滿洲國の國際收支は果して受取勘定であるか支拂勘定であるかこの調査あつて初めて滿洲國の經濟政治の眞の姿は數字となつて具現される譯である、本調査實施のため財政部が主體となり特務部、大使館、滿鐵經調、商工會議所各機關等の日本側重要機關は勿論實業部、外交部、商務會、各税關等の滿洲國側機關をも網羅し過般來數次に亘る會議を行つた結果その聯絡方法、調査計畫を決し、來年早々調査に着手することになつたものでその内容は調査項目百に達し之に參與する機關六百餘といふ大規模なものであるが本調査の完了は大體來年二月末の豫定であるが來年度よりは七月の會計年度終了と同時に調査結果を發表する豫定である

滿洲株の暴落
電々滿洲麥酒のみが僅かに拂込以上

【大阪特電十五日發】近來滿洲關係株式の驚ろく暴落ぶりは事變當時の物凄い滿洲熱の反動とみるには餘りにも甚だしく、これが前途について非常な注目を惹いてゐる今一般新設會社の拂込金額と市價を比較すれば（括弧内は市價）

▲日滿皮革　十二圓五十錢（八圓六十錢）
▲大同殖産　二十圓（十四圓）
▲日滿製粉　五十圓（四十五圓）
▲滿洲麥酒　二十圓（二十五圓五十錢）
▲忽布麥酒　十二圓五十錢（七圓）
▲日滿亞麻　十二圓五十錢（九圓）
▲東滿人絹　十二圓五十錢（十一圓三十錢）
▲哈爾濱洋灰　十二圓五十錢（六圓八十錢）
▲滿洲煙草　十二圓五十錢（十圓）
▲日滿パルプ　十二圓五十錢（八圓五十錢）
▲滿洲曹灰　十二圓五十錢（六圓八十八錢）

でキリン大日本系の滿洲麥酒と電々會社が僅かに拂込み以上で氣を吐いてゐるに過ぎない

十一月中旬對滿支貿易概算

【東京十四日發國通】大藏省發表＝十一月中旬中對滿洲國、關東州中華民國及び香港　易概算は次の如くである（單位千圓）

輸出	五四、一五二
輸入	二八、二一八
合計	八二、三七〇

前年同期に比し輸出は一千五百三十八萬一千圓（三割九分七厘）を増加せるも輸入は二十一萬二千圓（七厘）を減少し、輸出入合計においては一千五百十六萬九千圓（二割二分六厘）の増加である、而して一月以降の出超額は二億二千六百二十七萬六千圓となり、前年同期に比し八千三百五十七萬五千圓の出超増加である

五中全大會宣言要旨

【南京十四日發國通】五中全會は十四日午前に引續き第五次會議を開催、憲法草案を上程討議の結果中央常務會議に送附して審議を重ねる事に決定、次いで大會宣言を通過して議事一切を終了午後五時閉會した。大會宣言要旨左の如し

四中全會後一年、全國民の負託を受ける吾人はこの國難外侮に處して先づ攘外安内を要す雪辱は自强より得られ救亡圖存は國力の充實政治の修明にあり吾人努力の結果は一年前に比較して聊か見るべきものありと信ず、就中共匪討伐の成功は顯著な事實である、只旱災水災等に依り國民未だ更生の域に達せざるに世界の風雲急を告げ最弱にして最初の衝突地に位する支那は特に危機の尖端に立つてゐるこの環境にあつて支那が救亡圖存する途は、一に全國の新政統一中央地方の徹底的相互信賴による扶掖誘導に俟つ外なし、全國一致之に向つて邁進せば民族復興の偉業も決して難事にあらず

北黑線開通式盛大に擧行
きのふ黑河に於て

【黑河豐村特派員十五日發】北黑線試乘列車は三百キロを征服し、十四日午後二時黑河着、十五日午前十一時より黑河日滿クラブにおいて盛大なる開通式を擧行した、席上當局談として建設工事の概要を發表したが右によれば同線の全長三〇四キロ餘にして北辰線は昭和八年四月に測量及び工事に着手本年十一月末日をもつて完成、北黑線は昨年の十二月結氷を利用して測量に着手、本年四月解氷と同時に着工、十二月上旬完成したものである

本工事土工は切盛合計約三百四十萬立方米、橋梁全延長約二キロ、これに要した延人員五百八十六萬に達してゐる

なほ林滿鐵總裁の祝辭左の如し

本日茲に北黑鐵道軌道敷設竣功式を擧行するは本職の欣幸とする所なり、抑本鐵道は國鐵の業線の最北端なり濱北線北安より更に北進して黑河に至る其の延長實に三〇四粁餘の鐵道にして日滿兩國の國防上極めて重大なる意義を有するのみならず北滿開發に貢獻する所最大なり、顧れば昭和八年六月本線建設の工を起してより茲に一年有半由來本地方は寒暑共に猛烈加ふるに兵匪横行毒虫群生するの濕地多く且つ數次の水災は稀有の惨禍を招來し工事の難言語に絶せしのみならず建設資材其の他の輸送愈々困難を極め殊に惡疫の猖獗により輸送の原動力たる馬匹の斃死するもの其の數を知らず辛うじて一方松花、黑龍の舟運を利する等工事と輸送の難眞に名狀す可からざるものありたるに拘らず能く艱難を克服して本日此の盛儀を見るに至る洵に慶祝に堪へざる所なり

惟ふに本沿線は人煙稀薄にして未墾地多く本線の開通は漸次移住民の増加を招來し將來北滿産業文化の發達に寄與する所極めて大なるべきは本職の深く信じて疑はざる所なり

茲に竣工式を擧ぐるに方り日滿兩軍憲の日夜を分たざる援護並に鐵道聯隊將士の熱誠なる協力と相俟つて本線建設の重大使命に鑑み終始獻身的努力を拂はれたる我社從事員並に請負業者各位の辛勞に對し深甚なる謝意を表す

一言以て祝詞とす

昭和九年十二月十五日

南滿洲鐵道株式會社

總裁伯爵　林　博太郎

孫立法院長辭表提出

【上海特電十五日發】立法院長孫科氏は任期滿了を理由として突然辭表を提出した、右は中央と西南派との妥協交渉の板挾みとなつたためであるとみられてゐる

長與博士當選
東大總長の選擧

【東京十五日發國通】小野塚東大總長の辭任に伴ふ後任總長の選擧は七學部全教授百八十餘名により十五日安田講堂で行はれたが午後五時二十分開票終了の結果醫學部長長與又郎博士が過半數を以て當選した

長與博士は明治四十三年以來東大教授で大正八年傳染病研究所々長となり昭和八年辭任東大醫學部長となり同年癌研究所創立と共に所長を兼ねて今日に至つた人、病理學の權威たると共に行政的手腕にも定評がある尚新聞聯合社專務岩永裕吉氏、作家長與善郎氏は何れも氏の令弟である

州内保險協會原案一致可決

關東州火保協會設置並に同料率協定を決議すべき關東州保險業者總會は十四日午後一時より辭り員會館で開催委員會において創案した兩案を附議檢討した結果全會一致右原案を可決承認午後五時散會した、而して來る十七日火保協會第一回創立總會を開き役員選定料率實施期日等を協議することになつたが新料率實施は一月十五日前後になる模樣である

大阪出張所特産係後任

【大阪特電十五日發】新京商議理事に轉出の滿鐵大阪出張所特産係員の後任に齋藤輻氏が一日附を以て任命された

滿紡專務に富士紡の辛島氏

【大阪特電十五日發】滿紡專務に富士紡營業部長辛島驍太郎氏が就任に決定一月下旬赴任の豫定

滿鐵混保大豆標準見本査定

昭和九年度産滿鐵混保大豆標準見本査定會は來る二十二日公主嶺で開かれるが滿鐵側から江崎貨物課長、早川混保檢査係主任が出席の筈

滿洲米小賣値

滿洲米（各四十三瓩入一叺に付）は十五日以降左のごとく改正された

無檢特等（撫順）	金八圓八十錢
同　上（松樹）	金八圓六十錢
檢査一等（鐵嶺）	金八圓七十錢
無檢並物	金八圓

關東廳辭令

旅順工科大學助手　後藤　有一

依願免本官

新機構の職能檢討（2）
機構改正の基調
貴族院における林陸相の答辯

林陸相　大藏男爵の私に對して爲されました質疑の中で、極く最初に御話になりました點について私から御答へを致して、後の細い部分は只今法制局で直接この官制を研究して居られます法制局長官から御答へを願ふことに致します、官制の中で陸軍大臣が對滿事務局總裁を兼ねるといふことに色々傳へられて居りますが、此點についてはまだ明瞭に定つて居りませぬ、果して私が兼ねることになるかどうかといふことについては不明瞭であります、私が國務大臣の一人として滿洲に對してどういふ風に考へて居るかといふことを簡簡に申せば、先刻總理大臣から御話のありました通り滿洲國の獨立並に滿洲國との不可分關係、是が大體改正の基調と考へて居ります、その考から滿洲國の日鮮滿漢蒙といふ五族が協和し、互に相協力をして、立派な滿洲國が出來上るといふことが我々の理想でありまして滿洲國としても殊更に此指導の爲に我國の人々、我國の官吏を求めて居るといふ精神に基きまして、移民に致しましても、官吏に致しましても、進んで滿洲國の爲になり、滿洲國の開發の爲に大に貢獻し得るといふやうな人をどん／＼入れて、此滿洲國の基礎を益々固めなければならぬ、斯ういふことを考へて居ります、動もすると、滿洲國を喰物にするとか、或は滿洲へ行つて儲けて來るとかいふやうな考へではなくて、眞に滿洲國其ものを立派に造り上げるんだといふやうな考への充實して居る人をやらなければならぬ斯ういふ風に考へて居るのが一つそれから次は此國防關係を、只今の所で所謂日滿議定書の精神に依つて我國が負擔して居る所の義務と申しますか、責任と申しますか是は相當に重いのでありますが、此點に關しましても益々此關係を緊密ならしめ、成るべく滿洲國其ものゝ、此等に對する所の實力の増大を圖つて、兩國の關係の益々緊密に、此國防の觀點から充分に打ち解けた間柄にしなければならぬ是れは動もすると外の國を指導したり何かして居る外の國の例を見ましても、其間がシツクリしないといふやうな例も澤山あるのでありまして、他の國の國防問題に關係して居る我國と致しましては能く其點を考へて兩者の間の關係の強化、堅實といふやうな點については餘程今日から注意を加へて置かなければならぬことである、斯ういふ風に考へて居ります

其次の要件と致しましては、是は私共十分にまだ研究を致して居る譯でもありませぬけれども、此國防の觀點から見ましても、此兩國の經濟關係の密接であるといふことが、餘程日本の國防といふ點から見ましても特に必要な點であらうと考へて居ります此等に對して日滿兩國の間の經濟の調整を助成する所の適當の方法を講ずるとか、或は世に謂ふ所の所謂經濟ブロツクといふやうな問題について考へる、此經濟問題について兩國の間に十分研究考慮すべきことが多い、斯ういふ風に考へて居ります

それから移民のことにつきましても、先程から總理が御話がありました通りに、終局の目的は滿洲の土地何れの所を問はず、自由且つ積極的に我國民が相當な經濟發展が出來るやうな風に入り込んで、さうして共に倶に滿洲國の堅實な發達を圖ると云ふことが大體の趣意になるやうに、多くの移民を入れなければならぬと思ひます、差當りの方法としては交通安寧といふやうな點に考慮を致しまして、逐次にさういふ風に方途を進めて行きたいのである、大體今申上げたやうな點について考へて居るのでありまするが、果して總裁を誰任といふことになりまするか如何か存じませぬが、其上に於ては更に詳細な研究をしたいと考へて居ります

大藏男　陸軍大臣から可なり具體的な御返事を得まして誠に滿足千萬でありまするが、御話は誠に其通りであります、私共御趣旨にちよつとも反對ないところか、どうかそれが實行されんことを希望して居りまするがどういふものでありますか、滿洲の現狀必ずしも御話の通りになつて居らぬ、却つて逆に行つて居るやうなことが可なり澤山あります、私共は實は日夜心配して居る次第であります、どうか此次の議會には更に具體的にここに關しまして御意見を承りたいと存じまするが、尚はそれまでの間に致しましても、只今の御趣意の通りに内閣全體に於きまして、其御方針に依り力強い處理をされんことを熱望する次第であります、次に金森さんからでも先程申しました質問を御伺します

八相　大連の不安

◇殘酷なる殺人事件が又も續發して、女子供を家に殘し安心して勤務が出來るであらうか、まして家族を殘して奥地へ出張する人が隨分あるやうだが、その人々は心置なく任務を全うする事が出來るであらうか。轉へつて豚にも劣る支那人に斬殺された佛は果して成佛が出來るであらうか殘された家族はあきらめ得られるであらうか、昨日は人の身今日は我が身、案じ來れば何人か感慨なからん。

◇由來大連は馬賊、匪賊其の他あらゆる猛惡なる支那人の安息場所だ、そして如何に前科があらうと行商人として許可をして與れる、おまけに小盜兒は默許されて居るし、彼等としてはこれ程有難い所はあるまい（默許してゐないといふなら、いくらでも反證をあげる）だが恩を仇で返す國民性の彼等だ、善良なる日本人こそ日夜生命財産の不安に怯えつゝあるではないか。

◇警察にして犯罪防止といふ一片の念があるなら、此等猛惡なる支那人の跋扈を許し、小盜兒を默許する以上は、木に緣つて何とか以上の難事だ、だが我々は未然に防止する爲、行商人を制限し無鑑札及び他人の鑑札にて行商する不逞の奴を嚴罰し塵溜あさりを禁じ、日本人に接するあらゆる支那人の身元を洗ひそして押賣りや窓のぞきを嚴禁し、安んじて大連において生活し得るやう警察官の増員を要求する。

◇だが今のやうなお客を押のけ先を爭うてただ乘りをするやうな警官の増員は眞平だ、銃を執つて匪賊と交戰するのには、恐らく第一の適任者だらうが、平和な市街における市民の保護者として殊に大連においては別に適任者がある筈だ、それが爲、我々の負擔が重くなるのは更々文句はない、重れていふ我々國民の義務を正當に果して居るものには當然要求する權利がある筈だ。（一市民）

哭くな青春（70）

三上於菟吉

吉部二郎畫

街に歎くもの（その六）

けい子は、アルコホルが欲しくなつたと、ねだつた揚句、さつきの好意で、一杯のウイスキイを飲ませて貰ふと、急に、元氣が出たやうに、酔の惑い、剝げ落ちた頬のあたりに、ぱつと、血の色を上らせたが、今度は、誰にも無斷で、ボーイの方を振り返つて、またも新しいグラスを求めるのだつた。

「今日はまた、一度も、バーのテーブルに坐らなかつたのよ」

と、彼女は、突然、饒舌になつて、喋舌り出した。

「一日に一二度、お酒を飲まないと、とても、眞直に歩いてゐることも出來ないのよ。アルコホルが切れると、手が慄へて字も書けやしないわ。いつの間にか、中毒患者になつてしまつたのね。その代り御飯は、十日だつて、食べやしないのよ。かうやつて、ウイスキイを頂くと、さつきまで、一そもう、死んでしまつた方がいゝと思はれてゐた、この世が、何となく樂しくなるの。電氣の光が、ぱあつと、まるで、急に花が咲いたやうに、美しく見えて來て、あなたがたお二人が、バレーの舞臺から來た女王さまたちのやうに美しく見えて來るわ。わたしは、お酒へ飲んでゐると、何も要らないやうな氣がして來るのよ」

彼女が、三度目のグラスを求めた時、百合子の、描かれた細い眉は、厭はしげに、あらはに［illegible］んだ。

「さつきさんが、いくらブルジョアだつて、寛大だつて、もう、いゝ加減にしたらどう？あんまり遠慮がなさ過ぎるわ、妙だわよ」

と、たうとう口に出して言つた。

しかし、さつきは、それを笑顔で押へた。勿論、作つた微笑ではあつたけれど――

「また、大丈夫よ。折角そんなに氣持がいゝなら、もつとお上りなさい」

彼女は、どんな始めての同性たちの好意にでも、直ぐにすがらずにはゐられない、この荒み果てた一少女を、このまゝに、放り出してしまふことは、出來ない氣がするのだつた。

「さう――ぢや、もつと／＼酔はせてれ」

街の娘は、百合子の方はもう觀ずに、だん／＼絡らんで來る顔を、さつきの方に突き出して、

「あなたは本當に、優しいことよ。わたしの氣持が、すつかり解つて下すつたやうだわ」

「あなたに、感謝されたからつてさつきさんは、ちつとも嬉しいことはないわ」

と、百合子は、いま／＼しげにたしなめた。

「あなたのことを、この方に紹介したのは、わたしなのよ。あんまり迷惑をかけると、わたしが、心の責任を感じなければならないわ

後場市況（十五日）

特産

大豆强含

後場大豆は賣物一巡の後南支筋の買に强含を辿り豆粕も南支筋の買に强調を示し豆油は邦商の買に强調、高粱は强弱區々を呈した

◇定期（銀建）

▲大豆（强含）［table illegible］

▲普通大豆　出來高　二百三十二車

▲豆粕（强調）［table illegible］

▲豆油（强調）［table illegible］　出來高　二萬七千枚

▲高粱（强弱區々）［table illegible］　出來高　八千箱

▲包米　出來高　六十六車

◇現物（銀建）

混保（袋込）大豆（裸物）　四二四〇　四二［illegible］

出來高　三百車

普通大豆　出來不申

豆粕　一三三〇　一三［illegible］　出來高　五千枚

豆油　出來不申

高粱　出來不申

包米　出來不申

錢鈔

鈔票保合

氣乘薄く商内閑散に保合を辿った

◇定期（單位錢）［table illegible］

遠期　出來高　八十萬圓

◇現物（單位錢）［table illegible］

市場電報

期米［table illegible］

大阪（寄値／引値）　神戸（寄値／引値）　東京（寄値／引値）［values illegible］

醫大書庫に納まる稀觀の支那醫書

千五百年前、甲狀腺腫の療法　兩教授が苦心の蒐集

秘められた貴重な療法

【奉天】古い歷史を有し呪寃を深く信じてゐる支那は、その間學術的醫術の進歩は他に比し餘り目立つた點はないが、古典的醫術の進歩は大いに見るべきものあり、長年月に地方醫師によつて醫術の方法が加味されてゐる、かうした支那における醫書の內容は時代の推移と共に極めて微妙な進歩をなし、現今では世界のあらゆる醫學者が支那における醫學の研究に力を注いでゐる時滿洲醫大久保田、山下兩教授は支那各地の圖書館に深く納められてある

支那醫書

の蒐集に着手し、今日に至るまで實に二千餘年間支那各所を廻つて之が蒐集に努力し、昭和四年には大連滿鐵圖書館の好意で多數醫書の委託を受け、年々醫書を購入した結果、今を去る四千五、六百年前黃帝の著書と傳へられる素問靈樞の內經を始め清朝時代に至る各種醫書二千部、一萬冊を蒐集し、世界に誇る支那醫書を藏書し世界醫學者の注目を惹くに至つた、その內容は內經、金匱、傷寒、瘟疫、中藏難經、經脈、鍼灸、巢氏病源、本草、方藥、方書、養生、內景明堂、病機、雜病、幼科、痘科麻沙、女科、外科、瘍瘡、眼科喉科、法醫、獸醫、醫史、博物醫學叢書、醫學亭叢、食經、呪笑、洋方、雜書、類書、書目、習俗、服飾、建築等で、最古の

素問靈樞

の如き治療法として人間の體內にも陰陽五行の法あり之を五臟六腑に結びつけてゐることから始まり明時代の明版內經、王氏脈經、宋書、清朝醫書まで各時代によつて夫々版型を異にし內容も修補され今日に至つたものであるが、熱河の在住民が惱まされてゐる地方病卽ち甲狀腺腫も既に千五百年前の醫書に「この病氣は海藻を攝れば治癒する」と書かれてあり、又現在各方面にショックを與へ研究されてゐる

若返り法

も今から六百年前の明時代に相當盛んに研究實行されたこともあり、日本に三部しかないといふ本草綱目江西版も兩教授の奔走により北平に於て購入することが出來、その蒐集の裏面には涙ぐましい努力が拂はれてゐる、これ等の醫書は玉石相混じ醫學界の參考に資すべきことが多々あるが一の病氣にしてもその研究は容易ではないだけに、又極めて興味あるもので、各方面からこの藏書を利用するものが漸次增加しつゝあると（寫眞はその藏書）

延吉小唄

【延吉】間島省延吉市では地元作家高田芳近氏の作に成れる次の如き延吉小唄を目下各識者間の回覽に供し頻に銓衡中である

延吉小唄　高田芳近氏作

一、荒れる春におびえた時の凍る思ひもまた來る春に解けてさら〳〵布爾哈通河にかけし思ひの一筋橋は月もおぼろの延平橋

二、四季に見あかぬ公園ゆけば主と嬉しやアンズの蔭に醉うて浮かれてホロ〳〵吹雪抱く涼風青葉に眠りややがて目醒むる紅葉の錦

三、伊達ぢやないぞえ空つく煙こゝぞ灯の元電燈公司パッとあかした日滿街に輕い足並明るい心

四、誰が流すか三筋の音じめ守るつは者日滿軍警昇る日の丸五色に映ゆる讃へ王政延吉樂土西に東に鐵路もむすび伸びよふされとそれ音頭とる。

吉林の協和會組織を改革

近く辦事處聯合會

【吉林】さきに管下各辦事處の主事會議を開催して偉大な收穫を得た協和會吉林事務局では第一回の主事會議で得たる幾多の良き參考資料を基礎として更に來る一月七八の兩日管下全辦事處の聯合協議大會を開催する事に決定目下諸準備を進めつゝあり內容の具體案は未だ決定しないが大體從來の變形組織を改革し今後は會員を基礎として地方分團を中心に地方聯合會を開き此の聯合會の中から代表を選拔して來春三月新京に於て開催される協和會全滿聯合大會に出席せしめ將來協和會の最高機關とならる理事を決定、かくして今後は足を作り胸を掘る所謂第一に會員を基礎に其の上に分會を設け更に聯合會を組織して來た協和會の存在が愈々滿洲帝國の偉大な原動力となつて現れる譯である

枝番登記拒絕問題圓滿に解決す

從前通り受付を開始

【鞍山】奉天領事館登記所が今回突如枝番地の故を以て鞍山市民中より提出された建物不動產登記五十餘件の受付を拒否したことは、折も折歲末と建築物竣工期に直面して建物の取引、擔保金融等が不可能となるに至つたゝめ俄然重大問題化し今後なほも領事館對地方事務所の交渉遷延するにおいては或ひは警察署が地方事務所に代つて現存證明を行ふ等の臨時便法にでもよつて歲末非常時の市民を救助せねばとさへ急進化し憂慮されてゐたが、地方事務所では十三日深井地方係長、吉井土地係主任、三度赴奉領事館を訪ひ今度は直接栉井司法領事と會見して交渉を行つたところ幸ひにも栉井領事は鞍山の地番中枝番といふはブロック式の單なる枝番に非ずして枝番の如きは事實は主番であることを認め、かくては奉天の枝番等とは全然その赴きを異にしてゐるので枝番號を略するわけに行かず、從つて登記も枝番（實は主番）の儘で當然受理すべきものとして双方難なく問題を解消し早速從前通りに受付を開始した

"征東廣"を禁止

【奉天】滿朝時代より民國時代の多年に亘り大流行を極めた征東廣と稱する小說が建國後の今日にあつても盛んに購讀されてゐるが、右本の內容は唐の太宗時代薛の社の部隊を引率し高麗民族を苛酷的に屈辱せしめたストリーで鮮滿融和の叫ばれる今日、かゝる書籍の發賣は面白くないとあつて瀋陽警察廳では此の程全市書籍店より右本を沒收し今後該本の發賣を禁ずることになつた、又同時に目下好評を博してゐる小西邊門裡第一商場內講釋師趙本背その他の藝人に對しても今後講談、芝居を嚴禁せしめることになつた

石油元卸會社設立

日滿合辦で明春より

【安東】滿洲諸產業の統制による計畫は開發の一端として石油の專賣制を宣言し全滿主要各地に元卸會社を設立する事となつたが、安東に於ても過般來安東專賣署の斡旋によつて設立準備が進められて居たがほゞ左の如く決定した模樣である

安東石油專賣批發股份有限公司として日滿合併資本金六萬圓半額拂込て安東專賣署の監督を受ける事、資金拂込は政府の命令と同時に行ふ筈で事業開始は來春早々と見られて居るが新公司メンバーと見らるゝものは三井物產安東支店（スタンダード）美孚洋行（同（德士古洋行（テキサス）米油商會（小倉石油）德昌洋行（鞍山オイルシエール油）の五石油商である、安東石油集散の五〇を扱ひ東邊道方面にも大きな地盤を有つて居る怡隆洋行（アジア）は新公司成立に際し株式割當が一律で從來の實力にも拘らず公司內の發言權が著るしく削られるのでむしろ參加せざるを潔しとして尨大な石油地盤を放棄して參加を辭退する事となつた、なほ卸賣人申請は安東專賣署に申出るもの既に百十件もあるが現在安東專賣署管下には卸賣人三十名餘あり指定卸賣人とさるゝものもほゞれと同數ではないかと見られてゐる

平羅委員會組織計畫

【營口】營口縣公署にては奉天公署より近來穀類昂騰しつゝたは奸商が利益を得んが爲め空を爲し又はこれを輸出して人民昂騰を計り不當の利益を畫しているのである、依つて法を設けて生を維持しなければ餓死するものを出すの虞があるから各縣に…

"火災"を恐れぬ"工場"當局取締に乘出す

安東署の木工廠取締

【安東】附屬地市街に家具類販賣を行つてゐる滿人は殆ど製作をも同店で併せ行ひ木工廠を形造つて居り一方寒氣の加はると共に採暖法として仕事場にストーヴを設けしかも仕事の性質上火氣取締上危險甚だしくつい最近には火災を起し近隣にも類燒した例あり市民安寧上面白くないのでその取締を嚴にされんことを要望する聲が起つた

元來木工廠は揃ひも揃つてバラック建多く然も家主は建物不相應と思はるゝ程の保險に入つて居る爲個人の採算上火災を恐れないといふ風な奇現象を來して居るが警察側では安寧上工廠を「工場」と見做し防火設備を整へその他失火の危險を防止する樣手配すべく市內數十軒に亘る木工廠調査を來る二十日迄に完了する事となり其の上夫々嚴重取締を行ふ事となつた

吉林邦人にみる世相の反映

五千五百名の內譯

【吉林】躍進途上の吉林市の邦人人口を各出身縣別に見ると岩手五十、秋田二四、宮城七五山形九四、青森三八、福島一二六、北海道一七五、樺太二〇、福井三七、山梨一〇四、新潟一二七、靜岡八九、愛知一二四、石川四八、栃木四二、群馬二四東京二一五、神奈川八四、岐阜五二、埼玉三四、茨城七九、長野一〇三、富山六七、千葉四八山口二五六、廣島二六二、岡山一〇四、兵庫九二、京都九八、大阪一〇一、愛媛二〇八、高知八七、德島三二、鳥取四五、香川八六、滋賀七一、和歌山五七三重三五、奈良三一、島根五八宮崎七八、大分一〇三、佐賀二二五、長崎二七九、鹿兒島四〇三、沖繩五、福島五八七、熊本三四一、合計男三、二五二、女二、二七三、總計五千五百二十五名

にして一戶當り平均七人となり福岡の五八七名が筆頭に鹿兒島が四〇三で第二位を占め長崎の二七九が第三位となつてゐる、而して此の內特に注目すべきは特種婦人卽ち藝妓、酌婦、女給、仲居等は四三六名で女性職業戰線の第一線に起つ健氣な乙女達の出稼の如何に多きかを如實に物語り、更にインテリ職業婦人を見ると看護婦タイピスト等高等女學校卒業者が二百四十餘名といふ數を示し內地の不況と內地人の如何に滿洲國に憧憬してゐるかゞ窺知される

而して以上を更に細密に區別すると右多數の職業婦人中赤い滿洲の太陽に憧憬して來ては見たものゝ憧憬れた滿洲の地は空想の幾倍にも勝る冷たい地であつたり男のワナに掛つて遂に淪落の淵に身を沈めた者又は餘儀なき家庭の事情よりかくした社會に身を投じてゐる者等幾多の哀話を織り込んだ淚の秘し場所で總數の約八%迄はかうした婦人と見て差支へなからう

入隊する健兒安東を通過

【安東】北滿治安の責任を擔つて入隊する皇國健兒は十二、三の兩日に亘つて國境安東を通過左の如く市民の歡送迎裡に元氣で任地に向つた

	到着	出發
十二日午前	三、二〇	四、二五
同	五、一五	六、一六
同	六、五五	七、五〇
同	九、四〇	一〇、三五
十三日午前	五、一五	六、一六
同	六、五五	七、五〇
同	九、四〇	一〇、三五

北鮮と圖們間の郵便物の直通連絡

十五日から愈々實施

【圖們】多年の懸案だつた、北鮮南陽と滿洲國圖們間の普通郵便物の直通連絡が今回實施されることゝなり十五日から開始された、當分相互に一日二回の發送とし、圖們側では

▲局差出　▲列車發刻
前九時三五分　前一〇時
後二時二〇分　後二時三五分

▲局到着（南陽發送のもの）
前七時五五分　後三時三五分

とし、これで北鮮及び內地と京圖線各地及び大連、奉天方面との郵便連絡は劃期的にスピードアップされることゝなつた

"洮南"桃色景氣

先月中に三萬三千圓

【洮南】事變前までは排日の策源地として旅行さへ危險視された洮南も王道樂土の建設により治安の恢復と相俟つて內地人の進出…

瓦房店義士會

同業公會組織

各種營業者間で協議

【營口】營口滿洲側に於ける各種營業者は三年前同業公會を組織せるも其運用なく殆ど有名無實の態であると共に同業者間の紛爭絕えず其儘となつて居た所今回革新し各種同業者時代の推移に目醒め組合に邦人顧問又は事務長を聘し同業公會を新に組織し組合規約を堅く守り共同利益を伸張すべしとの聲擡頭し目下寄々協議を凝し組織氣運濃厚となつて來た委員會を組織し縣長委員長に任じ各糧棧業者或は總商會長委員に連らなり平價にて賣出す樣に努め民生を維持せよとの訓令に接し目下營口總商會と打合せを爲し委員會設立準備中であると

石炭輸出增加

【營口】營口港の殷賑も冬眠に入り來春解氷迄は世上の慌だゞしさを餘所に我關せずと納まりかへつてゐる、本年度營口港より日本內地及支那へ輸出された撫順炭は昭和八年度には四十一萬五千四百二十噸であつたが本年は五十三萬三千四百〇四噸と增加し昨年に比し十一萬七千九百七十七噸の輸出增を示してゐる

擧國一致

昭和甲戌冬　南次郎（書）

南大將の揮毫

擧國一致を說く

近く滿洲入りをする南軍司令官の人と爲りは屢々各方面に報道されてゐるが、奉天淀町居住の大分縣速水郡日出町生れ安藤辮造氏が系圖によつて同大將と親族關係にある事を知り同家に照會したところ、南家から事實である旨を通知され、昨年廣島入りの南大將と面會種々懇談を交したが、その際依賴した揮毫が漸く最近安藤氏宅に送り届けられて來た、折も折南大將が軍司令官の重任を帶びて入滿する事となり、安藤家では鶴首して大將着任の日を待つてゐる、寫眞の揮毫"擧國一致"の大文字は大將の心境を語るに相應しいもの、非常時滿洲への警鐘ともなるであらう（奉天）

奉天リンク開き

十六日午前九時から

【奉天】國際リンクのリンク開き大會は愈々十六日午前九時から盛大に擧行されるがそのプログラムは左の如し

▲二百五十米（一、二、三年生男女オープン）
▲五百米（四、五、六年生同上）
▲中等學校新入生（高等小學生、商業、滿中を含む）男、女選手セパレート、初心者一回オープン
▲千五百米尋常五、六年生（男子のみ）二回オープン、中等學校新入生、女子選手、男子セパレート
▲尋常五、六年生五百米決勝（男女夫々二回）オープン
▲男子選手五千米二回オープン
▲千六百米リレー（各小學校男、女、高等科生、女學校一回オープン、選手（奉中、商業、滿中一般）一回
同入賞者各五等迄（但リレーは一等のみ）選手競技は各種目とも記錄により五等迄賞品を授與すると

日滿直通電話中繼所を設置

【鳳凰城】滿洲電信電話會社では近く開設する東京、新京間の日滿直通電話の中繼所を當地に設置することに決定し目下敷地一千餘坪の選定中であるが來春の解氷をまつて工事に着手する筈である

水上警察局の擴張論擡頭

木材關係機關が運動

【安東】鴨渾兩江水上警察局は豫算の關係上解體か縮小かで一大波瀾を起さうとして居たが將來の水上交通の重要性は東邊道開發と正比例的な關係に在り安東省下の重要交通路として其の警察管轄に於て現在の機構は最も合理的とさるゝ點より逆に擴張論擡頭するに至つた、之は主として木材關係機關に依るもので過般安東省大林警務科長も新京に赴き種々現地の情勢報告に當る外解決促進をはかつたが中央に於ても鋭意研究中である近く廢止、縮小、擴張の三路の決定かへ落着きを見るものとされて居るが擴張實現に多大の期待がかけられて居る

年末賣出し打開策を協議

【吉林】省城近郊の農民を唯一の顧客として營業を續けて居る吉林の滿商は本年の農村被害に一大影響を受け續々倒產者の數を增して今や省城の經濟界は一大危機に直面しつゝ有り邦商に於ても本年は昨年に比し額に於て其の半數にも滿たざる不況振りで目下年末を控…

李省長歡迎宴

國際運輸新築

紙張賭博檢擧

延吉驛所屬地土地貸付け

來春三月頃から實施

新年互禮會

圖們消防組が正月飾り引受

鐵嶺縣下警備道路改修

税捐局長會議

阿片吸飲取締

各地人事

家庭

歳晩街を彩る春招牌

歳末狂騒曲のかしましくも奏でられてゐるこの師走、浮き世の世智辛さを知らぬ顔の若人達は既に春の姿……從つて街のショーウインドウにも、こないのは淋しいが、例の猪突れを反映して、春のお仕度すでに成る……その一つ、カレンダー、時代を寫す軍國物の女向きが多い。【寫眞は來年のカレンダー】

一九三五年・カレンダー圖

簡易榮養獻立

紫藤孝子

	調理	材料	分量（五人分）	主な榮養素
朝	白菜みそ汁	白菜	葉五枚	ビタミンC
		みそ	五十匁	
	がんもどき煮附	がんもどき	三枚	蛋白質
	香物			
晝	蕪から煮	蕪	二把	ビタミンB
		鰹節	少々	
	小鮎飴煮	飴煮	二十匁	蛋白質 カルシウム
夕	ハッシュビーフ	牛挽肉	五十匁	蛋白質脂肪
		ジャガ芋	一〇ケ	ビタミンA・B・C・鐵
		人參	半本	ビタミンA・B・C
		玉葱	一ケ	ビタミンB・C
		牛乳	五勺	ビタミン・無機物各種
		パセリ	少々	蛋白、脂肪
	おさつ豆腐薄葛汁	おさつ		ビタミンA・含水炭素
		豆腐		蛋白質

實費　朝 十一錢、晝 十七錢、夕 二十九錢　計五十七錢

調理法　ハッシュビーフ＝馬鈴薯を二糎（五分）位に切つて茹で裏漉にかける。人參、玉葱はみじんに切つて挽肉にまぜバタでいため、鹽胡椒して馬鈴薯にまぜる若し固すぎたら牛乳を加へてよくまぜ五ツに分ける。そしてフライ鍋にラードを入れて熱し、一人分づつ入れてやく。兩面やけたら皿へ取り出しパセリを飾る。

醫學上、美容上からも改善の餘地がある　氣管の弱い婦人の爲に　マスク改良論

塵埃 と寒氣の甚だしい滿洲では、殊に氣管のお弱い御婦人方にはマスクは必需品ともみられます。近來はマスクも大部論議され進歩していろいろな新型もでゝゐます。然しながら醫學上、美容上からみましてまだまだ改善の餘地もあると思ひます。なるべくならば、マスクなど用ひないですむ健康體でありたいものです。美容上からいつても、美觀をそぐ事甚だしいものです。

健康 に重點をおくか、美容により關心を持たれるかは、その人々によつて相違するものですから、一概には言ひ得ませんが、健康上止むを得ずマスクを用ひられるならば、マスクをかけたから安心だといふ樣に單純にお考へならず、絶えずその清潔に注意せねばなりません。中のガーゼを、まめに取りかへるのは勿論、マスクそのものも度々洗濯せねばなりません。美容的にみますならばマスク一つにも個性美の發揮、

服装 との調和といふ事を考慮に入れる必要があるでせう。猫も杓子も黒マスクといふのはどうかと思はれますし、色物でも、あまり不調和に目立つものなどは避けたいと思ひます。出來るならばコートや、ショールの色地と同色にするといふ樣にしたいものです。その點皮製の薄地ものでしたら無難かとも思はれます。また昔のお高祖頭巾風に頭から冠るといふ樣なものでも考案されゝば醫學上よりも大變結構ですし、時代意識の反映として懐古趣味的な面白さもあらはれる事と思ひます。

〝おくさま〟小辭典

病人の床ずれ　若し赤くなつてゐたら油性クリーム、又はワセリンを塗り摩擦を施して血の循環をよくしあとへ天華粉をふつておきます。そしてその部分は直接床に觸れぬやう綿で直徑一尺、あつみ二、三寸ある輪をつくり軟かい布で巻いてタイヤのやうな圍を作り、それをあてがつておきます。

家庭顧問

婚姻屆と出生屆が一緒に

【問】小生五年前正式結婚の式をなせしも約束不履行の事より兩家の感情問題となり、未だ妻は入籍せず（妻は養女）現在は三歳の女子と一歳の男子有り、今その男子を妻の家の長男として入籍させ妻を私方に入籍さす樣になり、婚姻と出生屆が一緒になりますが如何なる方法に依りますか、又現在妻の家に數萬圓の借財が有りますが戸主死亡したるとき入籍した私の子供（成長するまで私が育てる事になつて居る）に支拂能力なきときは私に請求が出來ますか。（大連中川）

速に眞實な出生屆をしなさい

【答】出生の屆出は十四日内にしなければ金十圓の科料に處せられます、速かに出生屆をしなさい又自分の兒を他人の子として屆出てたときは刑法上の罪を構成します、自分の子として眞實の屆出をしなさい、若し貴方が戸主でなければ長男は法定の推定家督相續人でないのであるから奥樣の里方へ養子として縁組の屆出をすればよろしい二人の兒は一應庶子として貴方の戸籍に入りますが、後で婚姻の屆出をすれば之れに因つて庶子は當然嫡出子たる身分を取得することになります、次に養子の實父は養家の債務に付ては辨濟の義務はありません又養子も先代の債務に付ては相續財産を全部投げ出すことに因て其の相續財産の限度を超過する債務の履行を免れることが出來ます、併しこれには限定相續の手續を要しますから將來養父が死亡せられたときは直に辯護士に相談しなさい（寺島由松）

肺門淋巴腺は何故腫れるか

【問】肺門淋巴腺は其處に炎症でも起らなければ腫れないものでせうか？私は小さい時から氣管が弱く三歳頃から腺病質と云はれ、現在頸腺腫脹、扁桃腺肥大、慢性氣管支炎等があり至つて風邪を引き易いのです、普段は熱はありませんが月經前から月經中にかけて三十七度から八度位の發熱があります肺門淋巴腺炎でも腫れてゐるのではないでせうか（大連、十四歳の少女）

炎症によつて起り結核性が多い

【答】肺門淋巴腺腫脹は多くは炎症によつて起るもので而も結核性のものが多く、從つて經過は慢性です、微熱は出ることもあり、さうでない事もありますが貴女の場合は頸腺腫脹、月經時の微熱、風邪を引き易いこと、疲れ易い點などから推して、肺門淋巴腺炎又は肺結核の初期ではないかと思はれます、一應専門醫の診察を乞はれ早く適當な療法をお受けになることが必要です（土井三郎）

銘仙洗濯法

銘仙をはじめ縞物のお洗濯には棉のしぼり滓か美男かつらの實を使ふとよく落ちて、光澤は少しも損ぜず、且つ手輕です。その仕方は木綿で小さい袋を作り、棉の滓を入れてお湯の中で揉り出し、それをうすめて使ふ。

おくさま 補充讀本

お鍋の〝お尻〟何故黑い？

木炭の熱は　その上に載せた鍋や、釜に、どんな移り方をするのでせう？

（十）炭火の熱の移り方

◇…第一は木炭より直接に放射される輻射熱としてです。第二は眞赤に起きた炭火の間を通りぬけて上昇する熱い氣體が鍋の底に沿うて流れて傳はる、即ち對流による傳はり方です。輻射と對流による熱の傳はる割合は大體に於て對流一〇に對して輻射八位です。

◇…熱い氣體が鍋の底に直接に接して熱を傳へる場合は、鍋の底の黒い、黒くないには餘り關係しませんが輻射熱の方は大いに違ひがあります。油煙は他より來る輻射熱の全部を吸收するから、これを一〇〇とすれば、ピカピカ磨いた金屬ですと、その質によつて多少は違ふが七乃至一三位です。大體に於いて一〇對一の割合と見てよい。

◇…鍋の底が磨いてあると、炭火の熱の約七割強（$0.8\times\frac{9}{10}=0.72$）を無駄にすることになります。一立の水を一〇〇度にするまでの時間を測定した實驗の一例を示せば

▲底黒の銅製の器　九分三十秒
▲底を磨いた銅製の器　十九分

炭火や電熱器の場合は、底を黒く塗つた鍋や、釜を用ひないと一ケ月一圓の燃料でよいところを、一圓七八十錢を消費することになります。

女性と結婚

新居格

今日の若い女性にとつて一番大きな惱みは結婚をどうすればよいかといふ問題であらう。この惱みの中でも相手を如何にして選ぶかゞ最大の問題らしい。古羅馬の法律にある「結婚は一男一女の結合にして、生涯に於ける終始變らざる行路をなすものである」の如く、結婚を眞劍に考へれば考へるほど困難な問題となる。若い女性がこんな風に目安をおくと理想の結婚は卻々實現出來ないものらしい。

田舎の女性と結婚問題といふことを考へると、大ざつぱに云へば結婚の條件は都會に比して遙かに惠まれてゐるのではないかと思ふと云ふのは田舎には結婚の世話を燒く人の多いことである。一生に二組か三組の媒妁をすることは人としての義務と考へてゐる、いはゞ一種の社會道徳觀念であるが、この觀念が田舎の人には強いやうである。

この世話燒人の力によつて成立した結婚の數はなかなか多い。つまり機會が他からめぐつてくる田舎では家柄も素性も各自が知悉してゐるので非常に早く話がつき易いやうである。そのかはり話が進んでから纏まらなかつたり、破談するのは親戚側の反對が原因するやうである。苦情もくだらぬことに拘つてゐる場合なども有難迷惑である。さういふ缺點はあるにしても媒妁人の行動が世間に公表されるだけに誤ちはすくなく、彼らに婚期を失せず結婚道に入つてゆくことは喜ばしいことである。

一方都會の女性はこの機會に惠まれないのは事實である。多くの都會人は非常に生活的に追はれてゐるので、人の結婚の世話媒妁などしてる暇はないのかも知れない。一般に都會の女の婚期の遅れるのは、獨立して行かうといふ氣持がわるくなつてきたからだ、といはれてゐるが、それは少しく思ひ過しである。事實は配偶者が見付けられず自然に遅れると見るのが正しくはないか。男の就職難と同じやうに、女性は結婚難に惱まされてゐる。結婚就業のため田舎に歸る人もある。

なにも婚期を失したからと言つて、家も負目を感じることはないで、婚期を失すると他の目もちがつてくるやうに思つたりするのは偏見である。婚期が遅れたならそれだけ修養の時間が多くなるのだから、家庭的の修養を積むやうにすべきである。婚期が遅れたら和歌があるやうに思ひ直したい、昔の婚期の觀念を今日の社會情勢にもつてきてもはれることはないと思ふのである。

學藝

美術界の一年【上】

横川毅一郎

(1) 思想的方面

美術界の一年も暮れようとしてゐる。そこで、此の間の動靜明暗を一應玩味しながら整理して、明日を展望する幾分の資料を纏めて見よう。

第一に美術領域の思想的な動向だが、この方面で最も顯著だつた事實は、プロレタリア美術運動の壊滅である。プロ文化運動の各部門が相次いで解體を餘儀なくされたやうに、プロ美術の組織であるヤップも亦、其の組織活動を持ち耐へる事が出來ない情勢に立ち至つて、今年の春、其の組織を解體し、それ以來美術界には、合法的にも非合法的にも階級的ムーヴマンの行動と影響とが其の跡を絶つた。斯樣な事態によつて、オール日本の美術領域、即ち繪畫、彫刻、工藝のすべてが、再び藝術至上主義によつて統一された。これは本年の動向の中で特に注意に値する事柄である。

次に、この藝術主義は、必然に現實の社會的情勢に影響されて、藝術主義への方法が樣々に分化したが、その中で特に顯著な現象は日本畫の領域には、國粹主義へ偏向する反動的思潮が漸次に高まつた事と、それと同時に、この反動的國粹主義に對立して、傳統を克服しようとする新興形式が、相當の彈力性を以て飛躍した事である洋畫の領域でも、洋畫の日本主義的傾向が樣々な形式を以て登場し鬪つて洋畫における日本主義化の問題が、眞面目な課題として論究され始めた。是等の事象は「民族文化と藝術の表現」に關して、新しい問題を提供した事になり時節柄、今後は益々やかましい論議を見れる事になるだらうし、又實踐的には、愈々複雜に發展して行くだらう事が豫想される。

(2) 個展と小集團　展の氾濫

今年になつてから、個人展覽會と小集團展覽會とが、驚くべき數字を示してゐる。これも今年での大きな特色であらう。この個展と小集團展との氾濫は、畢竟既成團體の社會的影響が次第に稀薄になつて來た一つの反映であらう。つまりは、既成團體に對する不信や無力を自覺した作家が、自己の藝術的主張を、能ふべく自由に、且つ強力に訴へようと云ふ意慾の表れであつて、藝術の鬪爭が、集團的から個人的へのコースに這入つて來た。これは藝術至上主義を奉ずる限り餘りにも自然的な歸趨でかくして作品行動が、民主々義的集團鬪爭から一人一黨的な個人鬪爭へと發展して來た所以である。小集團展の流行などは、青年作家達が、既成團體によつては、自己の地位と行動とを實質的に社會に認めさせる事の出來ない惱みの表れであると見る事が出來よう。そして其根柢には經濟的不安といふ大きな社會的壓力が、彼等をさういふ世界へ益々追ひ造つて行くのである。

ブック・レヴュウ

四境戰爭の一〝小倉戰爭〟

◆…吉林藤舟著

山口縣の郷土物語第十六輯、四境戰爭の一として發刊されたものである。慶應二年、所謂長州征伐として長州一藩で幕府の大軍を四境に引受けた時の事實である。これを日記、覺書等、公私の文書並に關係者、目撃者の記憶などを廣く涉獵して物語體に纏められたものである。この篇は長州勢が小倉の城下近くまで攻め込んだ戰爭を記したもので、奇兵隊長高杉晋作や土佐の坂本龍馬、肥後の池邊吉十郎などの名が多く出てゐて一般的に興趣を覺えさせる。概括して長州武士の面目を描きて紙面に躍如たらしめてゐるが、伊藤俊輔だの、山縣狂介だの、島尾小彌太だの、三浦五郎など明治維新功臣の名が所々に出てゐるのも興味を惹く。讀後感ずることは、當時の武士氣質が如何にも剛健崇高なことだ。強丸雨飛の中を素裸で三尺二寸の大刀を振廻して敵壘三間の近くに迫り、狙撃彈に命中して戰死するなど壯快極まりなき話しもある、長州武士の強さが勿論最も多く表現されてあるが、肥後武士の強さも分る。弱いと見られて城下まで追られた小倉武士も、いざ城を枕に討死と覺悟すれば甚だ強いことも見えて、何れも日本人の氣象が見える。だらしないのは幕府直屬の陸海軍で、幕威地に墜ちた所以が知れる。各藩の武士が藩國の爲に、藩主の爲に利害身命を顧みない精神の躍動するを見れば、現在の日本國家、日本國民が出來た所以を知ることが出來、現在日本軍隊の強さも由來する所があると感知される。長州藩といひ、肥後藩といひ、當時既に西洋式の兵器戰法があつて戰爭に強い原因がそこにもあることが分る。讀者は此一篇によりて忠君愛國の精神、剛健身體の訓練、外國知識の輸入を長州軍に見ることが出來るが、恐らくこれは他の雄藩にも共通の状況だつたらうと思はれ、之がこのまゝ發達したのが大日本帝國だと觀ぜられる。此戰爭の如きは日本の歴史から見ると一地方の小競合ではあるが、これを讀むと前記の如く現在大日本の出現の由つて來る所あるを知るに足るので、實際讀みかけると卷を措くこと能はず、一氣に讀んでしまはねば氣が濟まぬ（發行所下關市京町二丁目郷土史研究會、定價金七十錢）

新刊紹介

●…ツーリスト（十二月號）發行所東京神田區神田驛前ジャパン・ツーリスト・ビューロー内、日本旅行倶樂部、價半圓
●…ダイヤモンド（十二月一日號）發行所東京麹町區内幸町二ノ三其社、價四十錢
●…鵲（十二月號）とかくいつも冬枯を思はせるこの滿洲にゆかしいゆとりとやさしさを表はしてくれる存在である（發行所大連市錦町八、八木橋雄次郎方、價十錢）
●…心靈と人生（十二月號）發行所橫濱鶴見區鶴見町二三六六心靈科學研究會、價二十錢
●…合歡（十二月號）發行所大連柳町六三滿洲短歌會、價二十錢
●…土上（十二月號）發行所東京牛込若松町八二土上發行所、價三十一錢
●…映畫教育（十二月號）發行所大阪北區堂島大阪毎日新聞、價十錢
●…輿論時代（十二月號）發行所東京赤坂區青山南町六ノ二其社、價三十錢
●…旅行とサービス（十二月號）發行所東京澁谷區幡ケ谷本町一丁目十四其社、價十錢
●…文化農報（十二月號）發行所東京麹町區丸ノ内一ノ八其社、價二十錢
●…米の友（十二月號）發行所東京本所區千歳町二丁目十三東京米穀研究所、價二十錢
●…海防（十二月號）發行所東京麹町區日比谷公園市政會館四階海防義會、價二十錢
●…明倫（十二月號）發行所東京麹町區丸ノ内一丁目六海上ビル舊館七階明倫會出版部、價十錢
●…講談倶樂部（新年號）「流行歌曲全集」「陸海軍將官一覽」兩附録付（發行所東京小石川區音羽三丁目十九大日本雄辯會講談社、價六十五錢）

ふとりて血を増す根基

市販名稱

ネオネオギー

全國藥店に在り
大瓶三百六十箇
『約一月量』入り
金一圓五十錢
但し割引嚴禁品

文章經國大業不朽盛事
錄文帝之語　重信

本邦藥學界の權威 恩田重信先生は語らる

私は、ごらんのやうに古稀を越した老骨でありますが、元氣は若い人にまけぬつもりであります。むかしの言葉に、八十にして童子あり三歲にして翁あり──と申されてゐますが、その意味は、八十歲になつても童子に等しい無教養無知識の人間もあれば、齡は三歲でも神童鬼童ともいふべき天才は老翁にもおとらぬ豐富なる知識をもつてゐる。噫　同じ人間でありながら、たいへんなヒラキがあるものだといふのです。三歲の翁は……いはゆる支那式の形容で、いくら神童でも、實際に三歲では智惠の程度は知れてゐますが、八十の童子は、世の中にすくなくありません。

四十五十の年齡の時は、相當に頭腦が敏活であつたが、八十の齡を重ねて老耄したといふなれば恕すべき點もありますが、はじめから童子のまゝで、四十歲の童子から五十歲の童子となり、遂に八十歲の童子になつたといふ人は、何の爲めに生れてきたかとたづねたくなります。これが、文字通りに馬齡を重ねた人であります。

私の理想は、人間は、死ぬまで勉強しなくてはならない、息を引き取るといふ前日でも知識は積んでおかねばならぬものだと存じてゐます。──西園寺公が八十五歲にして、絕えず佛蘭西の書物をひもとかれてゐる由をうけたまはり、私は、大いに共鳴し感動いたして居ります。この知慾こそ邦家の至寶であります。

日本微生物研究所には、私の愛弟子が多數つとめてゐます。そればかりでなく、そこの製品である『ネオネオギー』なる藥劑は私の家族も用ひてゐます。製法や內容は、私の穿鑿のゆるすかぎり糺してみました。

効力が素晴しいといふ根據は、ネオネオギーに配伍せられ、その活力の中心となつてゐる植物ホルモンのためであることを確かめまして、私はよろこばしく感じます。──その歡喜の氣持は餘人には十分に洞察されませんでせう。なぜなれば、私は、五十年ちかい歲月を、あけてもくれても藥學の教育に盡してきた者であります。まして、私が一生を通じての念願は、偉効ある藥物の出現──であります。さういふ藥物を、私の門下のうちに創製してくれるものを常に待望してゐました。

植物ホルモン──謂はゞ『植物の生命素』なるものを藥物として人體に用ひしめるに至つた功勞者として、私は日本微生物研究所の事業を最大の言葉を以て推奬するに憚りません。まつたく藥業界の將來にエポツクを劃するものでありませう。私は植物ホルモンの知識を得た事を老後の收穫と存じてゐます。

生きた藥物を一度のまれよ

胃腸藥や滋養劑の必要な方は本文御一讀あれ

生きた藥物をのむこと……排便量が急減する……

滋養剤……強壯剤……胃腸藥　消化藥……世にクスリの數はかぞへ切れぬほど多數にある。さうした何十種の藥品が、その內容をしらべてみると、わりあひに似通つた品が多いのであつて且つ、宣傳や說明書にしるされてある言葉ほどの効力はみられぬのが常である。しかるに、茲に稀らしい異色のある藥物は……

『ネオ』ネオネオギーと呼ばれる品で、これは現大學教授數名『理農學の博士』及び專門學校教授が參與されて非常な努力を重ねた結果、やうやくつくられた品である。しかして、効力の點に於ては、購入者の豫期せざる卓効をあらはすのであつて、これだけは宣傳や効能書を超越した藥物であるが頑愚なことには、その藥理的根據がむつかしいため、世人の理解が困難である。したがつて購入を躊躇されてゐる人はすくなくない。實に惜しい事である。

『上掲』の恩田重信先生は現在、日本中で藥劑師といふ肩書をもつ人は凡そ二萬人あまりあるが、そのうち約三分の一にあたる七千人ちかい人は、ことごとく恩田先生の直接間接の門下生であります。恩田先生は今年七十四歲でまつたく矍鑠としてゐられます。每日御執筆になられてゐます。壯者も及ばぬ元氣であります。

『先生』は實名的なことは厭はれますからあまり紙上には書きませんが、先生こそは眞個の篤學者でありませう。藥學に關する獨逸語、羅典語の辭書のごとき、實に先生の著が本邦嚆矢でありませう。そのほか多數の著書は、いづれも先生みづから一字一字執筆されたものであります。

『恩田』先生すら、植物ホルモンを藥物に活用したのは偉業だとほめてくださつてゐます。先生の言はれる通り、近い將來に植物ホルモン時代が擡頭いたします。しかしながら、鵜の眞似をする烏が水に溺れるとの譬喩のごとく、ちかごろのやうに、わけもわからず、植物ホルモン藥をさけんでネオネオギーを模倣しても、植物ホルモンそのものが、實際の『活性狀態』で製藥され服用されない場合は、何の奏効もない結果になり、この偉大なる劃紀的發見の進路を阻むことになりはせぬかと憂慮に耐へません。あちこちに植物ホルモンを看板にする藥物が續出してきましたので御注意申上げます。

『活性』狀態の植物ホルモンを人體にためす場合は、躊躇なくネオネオギーをお用ひありたい。

植物ホルモンの眞髓──作用の根底を說くことは、たいへんむつかしいのでありますが、すこし記しますと、みなさまがのまれる煙草のけむり──湯氣のやうにモヤモヤと空中へあがりますが、あの一粒子は、一ミリグラムの千分の一といふあさなものであります。植物ホルモンは煙草の煙の粒子の一個分にても、何萬倍だか何十萬倍だか見識れぬまで大きな植物動物體の細胞組織をゆりうごかし、ねむれる者を呼び覺すがごとくたちまち活動力を喚起せしめます。

『如上』の意味がお讀者に解つて頂けましたでせうか？原理はのみこめないにしても、植物アウキシンを活性狀態で多量に攝り容れてあるネオネオギーを服用すれば色々喜ばしき身體の良轉をきたしますが、まづ研究すべきは、排便量が著じるしく減じます。

汚ない話題だと思はないで眞面目に考へていただきたく存じます。──植物ホルモンが腸管特に小腸の吸收機關である絨毛にはたらきかけますと、その吸收率がグングン昂まりますから喰べた食物が殘渣となる分量をすくなくいたします。殘渣とは排便であります。これでは肥るのは當然なる歸結であります。

『血液』量の增加は、每日鏡をごらんになつてゐるうちに顏色の紅化が默つて立證いたします。

購入の注意

ネオネオギーは、植物ホルモンを藥物に活用された學者方の眞摯な御意志を重んじて價格は出來るだけ低廉にして多くの人々に用ひやすくいたされました。金一圓五十錢で大瓶三百六十箇入りを全國の藥店で販賣してゐます。付近でお求めを乞ひます。

ここに購入者に御注意申上げる事は、前文中に記された如く、勝手に植物ホルモン藥を名乘る續出時代故、ちかごろは濫賣關係等にて、意外な不正藥をすすめる藥店もあると聞き及びます。品切れや不正藥購入を防ぐためには、ハガキ一本で代金引換送金の便を計ります。何人も遠地近地の別なく御遠慮なく──東京市小石川區關口町百十八番地日本微生物研究所にお申込みください　遠地でも、わづか數日をまたずして正しき植物ホルモン藥が屆きます。海外は振替東京五六八一二番へ

NNIP—55

軍資金の調達に 郵便局等を狙ふ
一味十數名が名士暗殺計畫 "少年血盟團"の全貌

【東京特信】去る五日靜岡縣興津の西園寺公別莊坐漁莊の入口で同公暗殺の目的を以て徘徊した少年五十嵐某(一七)が捕はれたことは既報の如くであるが、警視廳特高課ではこれを重大視して取調べると意外にも五・一五並に血盟團事件に刺戟され、本年七月頃から知名士暗殺の計畫をめぐらし最近では一味十數名を糾合し「皇國東京神命黨」と銘打つて大膽にも特權階級、財界政黨首等を片つ端から暗殺すべく着々計畫を進めてゐた事實が暴露したので矢繼早やに一味十二名を檢束した

首謀者五十嵐は小學生時代から力自慢で夜となく晝となく力石持上げの

練習に 凝つてゐたがファッショ型少年となり本年七月頃工場同僚と時局を論じあつた結果自分等の手により個人テロを決行すべきことを申合せ同志糾合等につとめてゐたが、十一月頃になると同志も工場關係、小學校同窓、近所の住居者等から少年中年者等十數名を數へるに至つたので愈々「皇國東京神命黨」と銘打つてテロ敢行の時期、人物、擔當者割當軍資金調達の方法等具體的準備を着々進めつゝあつたが、目標

知名士 は西園寺公、牧野內大臣、鈴木政友會總裁、若槻元民政黨總裁、安達國同總裁、三井、岩崎の首腦部を暗殺する計畫を立て實行に必要な軍資金難からギャングを働くこととし△千住大橋際安田銀行支店△小穴工場附近郵便局△武州銀行支店△淺草、千住附近質店某等を十一月頃からそれ〴〵單獨若しくは一緒となり狙つてゐたものゝ何れも機を見出せず失敗に歸したので五十嵐、桓田のみが短刀、

石井は 短刀購入の金が出來なければ出刄庖丁を懷中することになり愈々最後の決行日を十二月五日と定め五十嵐は十一月三十日夜家には工場へ夜業を働きに行くと稱して家を飛出し工場は休んで斬奸狀を認め同人は三日朝東京驛を出發興津驛前興津館に投宿翌日清水公園で短刀の斬味を試し園公の外出を待伏せてゐたが外出の模樣がないので思ひ餘つて五日午前九時頃園公別邸に面會強要に飛込み警戒中の大石警部補に捕へられ事件が白日下に曝されるに至つたものである

陸軍始觀兵式 諸兵指揮官 松井大將被仰付

【東京十五日發國通】明春一月八日代々木練兵場に於て近衞、第一兩師團の精鋭參加して擧行される陸軍始觀兵式諸兵指揮官並に參謀長は十五日左の如く仰付けられた

昭和十年陸軍始觀兵式諸兵指揮官被仰付 陸軍大將 松井石根
同參謀長被仰付 陸軍少將 大谷龜藏

軍用犬審査會

滿洲軍用犬協會關東州支部主催の適種審査會は十五日午後一時から旅順運動場に於て開催、出場犬五十餘頭に達し、大連からは滿鐵の訓練犬五頭が出場實演を行ひ、出場犬に對しては體格並に優、良、佳の三種審査を行つた

軍事救護の徹底 扶助團體を一丸とし 中央委員會組織さる

【東京十五日發國通】內務、陸海軍省においては滿洲、上海兩事變の傷病軍人並に戰死者の遺族扶助が皇軍の士氣に影響するところ頗る大なるものあるに鑑み、現行軍事救護法の徹底を期すべく曩に民間の有力な軍事扶助團體を糾合して軍事扶助中央委員會を組織し、軍事扶助法によるもの以外の扶助救濟に當ることゝし、先づ歲末を控へた傷病兵並に戰死者遺家族の救濟を始め左の救護事業を爲す事となつた

(一)生活扶助(二)醫療助産(三)生業扶助(四)就職斡旋(五)身上相談(六)家庭の勞力奉仕

新京の二重放送 日本人向と滿人向きに 新春から開始する

新京百キロ放送局の國內放送は滿人向、日本人向の何れにも偏する事を許さず、双方の聽取者を滿足せしめる方法について電々會社は二重放送によつて之を解決すべく從來の一キロ新京放送局を復活之を日本人向の放送局とし、百キロは一キロ放送を妨害せぬ程度にパワーを下げ國內滿人向及び對外宣傳放送を行ふ計畫を立て目下試驗中であるが、之が成功すれば殆ど經費も要しないので、來春早々よりこの方法による二重放送を開始する意向である

滿洲國官民の 冷害救濟義金 外相に手交

【東京十五日發國通】丁公使は十五日午後二時外務省に廣田外相を訪問東北地方救濟費として滿洲國官民より寄せられた義捐金三萬七千五百十九圓を贈呈し救恤方を申入れ辭去した滿洲國民の義心に感激した廣田外相は直に右義捐金を內務省に送附し東北救恤費の一部に充てる事とした

ロータリー クラブ大會

在連知名士を網羅するロータリークラブの第六周年記念大會が十五日午後六時より大連ヤマトホテル內で華やかに催された、參會者三百餘名、家族同伴の和かさ、會場では夫人連の舞、長唄等の餘興が續けられ、七時半から模擬店の方で殿方、御婦人、令孃總動員の滿洲だどり、ダンス、唱歌などがはじまつた〃おでん屋〃〃鮨屋〃の模擬店では孃ちやん、坊ちやんが立ち喰ひの朗かさ、流石の名士、淑女方も頭に紙の烏帽子をのつけて大笑ひ大はしやぎ、かくて團欒の豪華繪卷は午後十時半ザ・エンド(寫眞はその餘興)

世界に呼掛け 趣意書と勸誘狀を各方面へ發送
滿洲博第一次工作

【新京十五日發國通】曩に發表を見た滿洲國政府主催滿洲大博覽會は實業部の安部五郎氏が專任となつて計畫準備に着手してゐる、同博覽會は滿洲國を紹介し產業、文化の振興と國民文化の進展に貢獻し併せて國際親善に資することを發表してゐるが、その第一次實際工作として年內に國內各省縣、公署、市政公署、商務會、工務會等に對し開催趣意書並に勸誘狀を發送する一方、國外にも之が發送をなすこととなり、外交部より在滿各國總領事館、領事館及び駐日公使館より日本外務省の斡旋を求めて駐日各國大、公使館に發送することとなつた

大反響を生ぜん 諸外國に對する勸誘狀

【新京十五日發國通】今回滿洲國が大博覽會開催に當り國際親善と產業、貿易振興の目的から國內並に承認國日本のみならず、廣く諸外國に趣意書並に勸誘狀を發送することになつたのは滿洲國が諸外國に對し平和親善の熱意に燃え且つ門戶開放主義の國策に基き、滿洲國を世界商品市場たらしめるべく自から世界に呼びかけたものであり、殊に經濟方面を通じて世界に呼びかける第一聲であるだけにこれが反響は相當大なるものとして注目に値するものがある

海員組合の內紛 和解成らず
革正派・妥協勸告拒絕

【大阪特電十五日發】日本海員組合の幹部派對革正同盟派の內紛は事ある每にその醜態を暴露し苦々しいことゝいはれてゐるが兵庫縣當局では非常に憂慮し豐島特高課長、泉神戶水上署長の斡旋で極秘裡に妥協工作を進めつゝあつたが十四日夕刻に及んで革正派は組合に誠意なく妥協勸告を拒絕する旨の聲明書を發表、五十日間に亘る兩者の折衝も徒勞に歸した、和解提携につき革正派の要求するところは

一、濱田組合長及び米窪德田二部長の辭任
一、堀內副組合長は財務整理委員として殘る
一、來春總會を開いて新幹部を決定する

といふにあるが組合に於ては濱田氏の後に堀內氏を組合長に米窪氏及び革正派選出の一名を副組合長に任ぜんとする意向で兩者意見の間隔甚だしく遂に不調に終つたゝめ今後の成行きは注目されてゐる

ケチな籠抜け 煙草を詐欺

市內敷島町五二食料雜貨店清水治一方へ十五日午前十一時半頃電話で〃市內東公園町一一野村馬之助方へ敷島煙草二罐(六圓)を至急持つて來てくれ〃と言ふ者があるので店員が持つて行くと、野村方前で一人の男が〃今注文したのは僕だが渡してくれ、金は野村が渡す〃といふので聞いてみると煙草を注文した事實なく巧な詐欺にかゝつた事が判明清水商店では直に濱町警察官派出所へ屆出た

現金と指輪を發見 強盜と決定す
夫人殺し犯人丁玉樓

田中判官夫人殺し犯人丁玉樓(三〇)は十五日午前までクル〳〵兇行動機を變へ怨恨による強盜を自供してゐたが、自供に不審の點があるので同日午後に至り岩田刑事が中心となり嚴重な本格的取調べを開始し、犯人の十二、十三兩日の行動について再檢討を進め、その家宅を搜査したところ、隱匿の夏衣ポケットから現金三十九圓と當時指輪一個を發見するに至り、俄然強盜說有力化し、これによりさらに犯人を峻烈に追究の結果、全く強盜目的による兇行であることが確實となつた、犯人は自己の減刑を考慮し極力怨恨を主張してゐたがこの贓品の發見に觀念し遂にまたもや強盜を自供したものであるなほ大連署ではこの犯人の自供を變轉する圖太さに驚歎しさらにその身元を總あらひすることになつた

松花江に解氷慘事
河心附近運轉中のバス沈沒し 乘客十六名溺死す

【ハルビン特電十五日發】一旦結氷した松花江は昨今の暖かさで氷が解け、例年にない奇現象を呈し危險狀態に陷つてゐるが、十三日當地入電によればハルビンより松花江下流方面に向つた一臺のバスが同日方正を發し通化に向ふ途中河の中央部にさしかゝつたところ氷が薄くなつてゐた爲に自動車諸共乘客十六名は水中に沒した、乘客中には邦人四名ゐるが、目下水溫零下八度で救助のひまもなく全員溺死した

なほ鐵路局當局の談によれば右バスは鐵路局のものではなく、個人が無許可で運行してゐるものらしいが何人の經營ともまだ判明しない

炭火の中毒 滿人妻女死亡

十四日午後十時頃市內淺間町二番地苦力劉恩(二七)方において炭火の中毒から同人並びに妻王氏(二三)同居人趙蓮有(二〇)の三名が窒息してゐるのを隣家の者が發見聖愛病院に收容手當を加へた結果、王氏は死亡したが他の兩名は生命を取止める模樣

泥棒に轉身 寫眞助手捕る

最近頻々として衣類窃盜が横行するので各署では犯人を檢擧すべく搜査中、十三日午後十一時ころ沙河口署岩崎刑事が市內小崗子の支那人旅宿から山東省生れ住所不定楊雲(二〇)を引致し嚴重訊問の結果、此奴が大連市中一流主に日本人專門の衣類泥棒を働いて居た事が判明した

楊は長い間青島で寫眞助手を働いて居たが、去る大正十五年來連し市內某寫眞店に同樣助手として雇はれて居たところ、助手では何時まで經つてもうだつが上らないと方向を變へて白浪渡世に轉職(?)し盜品は全部日本人質屋に入質して居たもので同刑事もいい腕を持ち乍らと惜しがつて居る

風間丈吉に懲役十一年
共產黨五巨頭の判決

【東京十五日發國通】再建、新生兩共產黨五巨頭の控訴審は十五日左の如く判決言渡しがあつた

懲役十一年(未決通算七百日) 再建共產黨中央執行委員長 田中清玄
同十年(未決通算七百日) 同中央委員 佐野博
同五年(未決通算七百日) 全共中央執行委員長 川崎武雄
同十一年(未決通算百日) 新生共產黨中央執行委員長 風間丈吉
同三年六ケ月(未決通算百日) 再建婦人部責任者風間のハウスキーパー 角間靜子

森福、三隅 赤堀優勝 第二回斷郊競走

大連アスレチック俱樂部主催の第二回クロスカンツリー競走は十五日午後四時半より滿鐵社員俱樂部前を發着點として南山麓一周のコースに於て五十餘名參加の下に擧行された、一般A組は森福、同B組は三隅、學生の部は赤堀それぞれ優勝し、DAC盃並びに本社賞を獲得した

一般A組
1森福(滿鐵)一三分二二秒 2志水(滿鐵)一三分三〇秒 3久米(デルコ)4濱田(滿鐵)5瀨口(滿鐵)6黑瀨(鐵道工場)7山本(滿鐵)8熊野(鐵道工場)

一般B組(中等校二年以下を含む)
1三隅(滿鐵)一三分一五秒2井上(滿鐵)3林(大連一中)4楠本(滿鐵)5武內(滿鐵)6岡島(大連二中)7奥山(大連商業)8田邊(大連商業)

中等學校の部
1赤堀(大連商業)一四分二五秒2境(育成)3成島(育成)4清水(大連二中)5馬場(大連商業)6宮城(大連商業)7山口(大連一中)8池內(大連一中)

第二松竹の小火

十五日午後五時頃市內黃金町一番、第二松竹館天井より出火、消防隊出動し直に消し止めたが、天井裏を約二坪燒失し、これがため同夜は休演した、原因は煙突こげと見られるが漏電の疑ひもあり取調べ中

哈市民會中學 來春開校

【ハルビン十四日發國通】かねて在留日本人有力者間に考究されてゐた中學校設立問題はいよ〳〵具體化し、校舍その他開校費などについて略決定を見、民會立中學校として來春四月より第一學年八十名を入學せしめ開校する運びとなつた

一千の合流匪

【吉林十五日發國通】某方面の情報によれば昨十四日樺甸縣城南方五里の地點に趙旅外數名の匪首集合し一千餘名の合流匪を以て樺甸縣城を襲撃せんと氣勢を揚げつゝあるとの報あり尚其他周太平、三好江、紅條等の合流匪一千餘名も減金廠西南六七里の地點に集合中

けふのメモ

▼歲末同情週間 一般より同情義金募集
▼現代名家書畫展 午前九時より本社三階講堂に於て即賣をなす
▼商店協會年末大賣出 一千圓の抽籤券附きにて賣出し宣傳開始
▼日曜講演 午後一時半より本派本願寺關東別院に於いて
▼日曜教壇 禮拜、午前十時より大連西廣場日本基督教會において
▼素謠會例會 社會館に於て開催

スポーツ
◇ラグビー…▼南滿工專對大連滿鐵戰(午後二時より)▼大連商業對南滿工專戰(午後三時十分より)いづれも大連運動場で
◇卓球…▼玉澤運動具店主催第一回アマチュアー卓球大會(午前九時より)伏見臺小學校屋內體育場で

安樂椅子

大連港の沖合で碇泊中の英船ヘルムスペイ號と米船タコマ號とが強風に押し流されて衝突、その結果お互に〃ぶッつけたのはお前の方だ〃と責任を塗り合ひ大喧嘩となつた。

……◇……

そこでタコマ號船長は米領事館を動かし、大連海務局に當時の狀況調査を依頼して來た、そして言ふことに

英船は自分より後に入港し北側に投錨したもので、風は北から吹いたのだからぶつつけたのは英船だ

と辯明した、ところで江原海務課長〃それでは英國船がぶつつけたのだらう〃と返事。

……◇……

これを聞いて憤慨したのは英船ヘルムスペイ號船長、カンカンになつて海務局に捻こみ

そんな馬鹿なことはない、こちらは蒸氣を焚いてゐたのに先方は蒸氣も焚かないため風に流されてこちらへつき當てたのだ

と手強い抗議。

……◇……

そこで、一體江原海務課長何と裁斷するかと思つたら

それは君、お互に相手が流れてぶつけたと言ふのだから双方が流れて双方がぶつつけ合つたことになるんぢやないかね

とは成程これなら双方言ひ分が立つと言ふもの。迷案・名答。

早くもお引越しの準備
菰包みの山をきづく關東廳

關東廳解消を目睫に控へて早くも旅順關東廳では新京への引越し支度を開始した、十五日朝早くから多數の人夫が動員され、机や椅子が片つ端からドシ〳〵荷造りされて、見る間に菰包みの机の山が築かれた、慌しい中に愛惜の移轉風景(寫眞は引越荷造を急ぐ關東廳の移轉前奏光景)

由比正雪 (118)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

居龍の術

熊澤次郎八は主君池田光政侯と共に江戸へ參り、自分は大崎の下邸に、光政侯は丸の內の上邸に居られた。

或る日の事熊澤が光政侯の招きに依つて上邸にまゐつた時、フト出會したは年齡四十二、三になる色白な氣品の高い人物。偉大なる體格ではないが、只一瞥したばかりで人を壓さへつける程の威力がある。熊澤は足を止めて、その人の出て行くを見送る。その人物も門を出るとそれに在りし乘物の前に立ち熊澤を見て居つた。

熊澤はやがて御殿へ出て主君光政侯に會見いたしたが其時に

「只今御門內にて年齡四十有餘の色白にして眉目麗しき人物に出會いたしましたが、彼は何者にござりまするか、御家來とも存じられませぬ」

光政侯これを聞いて

「それは由比正雪である」

「さては今高名なる由比正雪にござりまするか」

「さやう、彼は一萬有餘の門人もあり又諸侯にも出入いたし軍法の教授をいたし居る。昨年來予の許に參り、孫子又吳子なぞの兵法を講義いたす。辯舌も宜しく且又博學である。併し彼の得意といたすは兵學である」

熊澤は是を聞くとニッコリ笑ひ

「承はるに正雪は軍法を以て名を成せしとの事、先づ世の大才子にござる。併し軍學なぞは太平の武將が日を過ごす先づ戯れに學ぶ物でござります」

と無遠慮に申した。それを聞いて光政侯の側に居た近侍が顏と顏を見合せた。軍學なぞは太平の武將の慰みに學ぶ物だと熊澤先生は云ふが、これに就て殿は何と仰せられるかと、熊澤と光政侯の樣子を見て居る。

すると光政侯が

「兵法を學ぶは大名の慰み事であるか。武人たるべき者が軍法の素養なくば戰ひに勝利を得る事はなるまい」

と詰つた。熊澤は此の時ニヤリと笑つたが、これは冷笑ひと申す笑ひ方です。

「仰せにはござりますが、世が太平になりますと軍法を以て糊口いたす者が年毎に增します。今の軍法者は百人の內九十人までは名も知れざる浮浪人にござります、太刀に槍は試合をいたしますれば、直に勝負も決し、何れが勝り居るか一目して判ります。それとは異り軍法は戰ひに臨まずば其優劣は判り申さず、勝負の利と大將の器量とは軍法の外の物にございます。大將の器量ある人か又勝負の利を見ろに鋭き人にあうて軍法を守り居つては大敗いたすは必定、それに只今も申す如く、他の武藝と異り軍法のみは實地の戰ひに臨まねばその優劣を定める事はなりませぬ。それゆゑ奸智ある者は軍學者となつて虛名を博します。正雪なぞは學識もござりまして他の軍學者とは定めし異り居ることゝは存じますが、あのやうな者はしげしげお招きなさらぬやうにあそばせ。又太平の世に軍法に通じますればとて實戰に臨んではさしてお役にも立ちますまい。其昔唐土にて龍を居る術を學びました者がござりまするが、併し龍なぞと申すは想像上の生物で此の術に精通いたせばとて毫も益なき事。先づ正雪なぞはお近付けなさらぬ方が宜しからうと存じます。彼が爲に大事を惹き起すやうな儀もござりませうか」

と、太平の世なればこそ軍學者が多く出來る。そんな者に就いて軍法を學ぶは無駄な事だと忌憚なき意見を述べた。

光政侯は此の說を聽かれて

「其方の申すところ道理至極、なるほど劍術に槍術は試合をいたさばそれにて優劣は判れど、軍法は試合によつて何れが優り、何れが劣るかそれを定めるは實戰に據らねばならぬ。さすれば太平の世に軍法を學ぶは大名の慰み事であるか」

「左樣にござります。軍法を學ぶよりは馬術をお學びあそばせ、これは養生の爲にもなります」

と熊澤は正雪を遠ざける事に意を用ひた。

満日案内

●三行一回 金壹圓貳拾錢 ●被雇度 金九拾錢 ●五行一回 金貳圓 ●十行一回 金四圓 ●十五行一回 金六圓 ●二十行一回 金八圓 ●姓名在社 金五拾錢增
電話は 三六八九五・四四九一番

人事

- **寫眞** 技師至急入用履歷書携帶本人來談 朝日町三 高月寫眞館
- **定隆** 至急居所知せ兵事關係ある故今後時々通信せよ ダイ三ロ
- **少年** 店員二十名臨時採用す、履歷書持參午後本人來談 浪速町 幾久屋
- **食堂** 給仕五名採用す、履歷書持參午後本人來談 浪速町 幾久屋
- **求邦** 文タイピスト十八日履歷書持參本人來談加賀町四 滿洲水產販賣株式會社電六三三四
- **女子** 店員五十名臨時採用す、履歷書持參午後本人來談 浪速町 幾久屋
- **女中** さん入用 姓名在社
- **女中** 入用、二十歲位迄、本人來談 浪速町扇芳ビル五階十號 碇山
- **女給** 數名募集十七八歲以上 山縣通市場横 大連亭支店 電二一四〇九
- **女給** と十六歲位食堂女給仕募集 連鎖街 ミスダイレン

教授

- **邦文** タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
- **邦文** タイピスト午前・午後・夜間 山縣通日本タイプライター會社
- **タイ** ピスト英文邦文華文短期養成英邦文速記英語印書 西廣場映樂館横電四三〇八英學會
- **圍碁** 有段者數名親切教授會費月二圓一日廿錢、浪速町鈴木三階電話三五一九番大連棋院

貸家

- **貸家** 初音町二六八番地八、六二水便風呂倉庫付貫三〇 薩摩町八一 關尾
- **貸家** 逢阪町南山二一〇番地八、六、風呂附、貫二七 電五九一八
- **貸家** 初音町一五五日當良八、六、三、二風呂付三八圓 眺望良電停近 電六九〇四番
- **貸間** 賄付日當良部室閑靜二人連を望む家族的賄世話す 伏見町一三番地の九 谷口
- **貸間** 八疊本床付離座敷 賄付 薩摩町一〇七 松井
- **南向** 日當良、スチームの設備あり 楠町一〇四 南山莊
- **貸住** 宅桔梗町一六澤アパート疊六、八、溫室風呂付 電話六七四六・二二六五二番へ
- **貸家** 新築初音町三四二日當良疊八、六、二風呂付電話便有貫二十八圓 紅梅ビル 牟田
- **貸家** 南向アパートスチーム六四半、四半溫室其他完備貫三三圓 電二一八八五番
- **住宅** サツマ溫泉上洋室日當良 上八、六、下玄關應接八六、地下室付貫六〇 電六六五〇
- **貸家** 新築光風臺近八、六三、二風呂付貫三五圓其 三前 電二一九一一

人事

- **電話** 交換手大連にて二年以上經驗、市內に保護者ある者、十七日正午より三時迄履歷書持參來社 福昌公司 電七一七一番

映画案内

中央館 十日より十七日迄 トーキー最大最高藝術映畫 生きとし生けるもの 大日方傳・川崎弘子主演 サウンド・坂東好太郎主演 殿樣と[illegible] メトロ大作日本版哄笑篇 極樂兵隊さん

第二松竹館 十三日より四日間上映 オール・トーキー 生きとし生けるもの 大日方傳・川崎弘子 大塚右代 オール・サウンド版 殿樣と[illegible] 坂東好太郎・光川京子 小笠原章二郎共演

映樂館 十三日封切 晝夜三回 十一時より入替なし 阪妻の阿彌陀時雨 コロンビア日本版青空天國 オールトーキー伊藤大輔作 建設の人々 鈴木傳明・山田五十鈴主演

滿洲日報 夕刊
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

懸案の日滿經濟會議 急速に具體化を見ん
南司令官昨日閣議散會の後 各閣僚の諒解を求む

【東京特電十四日發】南關東軍司令官は十四日岡田首相主催の首相官邸に於ける午餐會に臨むに先だち折柄定例閣議散會後の各閣僚と閣議室に於て會談、南大將は新任挨拶並びに對滿國策遂行上の抱負を開陳したがその要點は

國防、軍事の諸方針並びに諸施設に對しては確固たる既定方針に基いて進むこと、經濟産業に於ては現狀に鑑み一層日滿提携して全力を傾注すべきである

といふにあり、之に對し各閣僚とも全幅の賛意を表し岡田、町田、高橋の各相よりも日滿經濟問題を中心として種々意見の開陳あり、悉く意見の一致を見た、特に高橋藏相は熱心に滿洲經濟の開發を希望するところあり、南大將は

〃この際日滿兩國の經濟的案件を解決するため日滿經濟會議を早急に實現し滿洲國官民と相呼應して調査立案を進めたい〃

と述べた、かくて九月十四日の閣議で決定した日滿經濟會議は愈々早急に具體化されるものと期待される

樞府精査委員會 機構改革案を可決
臨時本會議は廿一日開會

【東京十四日發國通】在滿機構改革案審議の樞府精査委員會は十四日午後二時から開會、平沼委員長はじめ河合、石井、富井、原の各顧問官よりそれ〴〵質疑し岡田首相、廣田外相、金森長官の應答あつたがその應答内容左の如し

問● 本改革案による新制度はこれを恒久的制度とする意向かまたは暫定的のものか

首相● 滿洲の現狀に照し今はこの制度による外はないと信じてゐるが將來事情が變化すればこれに適應した制度をたてる必要ありと考へてゐる、よつて本制度は暫定的のものと諒解ありたい

問● 對滿事務局總裁は陸相兼任となつてゐるが文官たる事務局總裁は豫備役編入の必要はないか

金森長官● 陸相が本務で總裁は兼務だから支障はないはずである、かつまた親任官は法規上も差支へないことになつてゐる、しかし次長以下の職において現役軍人が兼務となる際は當然豫備役に編入の必要があるからかゝる不便を避けるため近く勅令を制定する方針である

問● 憲兵司令官の警務部長兼任させるはいかなる事情によるか

陸相● 滿洲の現狀に鑑み兼務が最適切と確信してゐる、しかしこれがため憲兵警察化しないことは斷言しておく

問● 現地機關としての大使および軍司令官を三位一體とする理由如何

首相、外相● 滿洲の現狀に最も即してゐるからである

問● 關東局總長を參謀長が兼任し得る制度としたのは如何なる必要によつてか

陸相● 滿洲治安の如何によつてかゝる必要の起る場合もあらうと豫想してゞある、しかし目下のところはかゝる必要はない狀態にある

問● 關東局官制によると大使は總理大臣の監督を受けることになつてゐるが、外務省官制によると外相は大使を指揮監督するとある、しからば現地最高機關の主班に對する監督權において内地との間に不均衡の嫌がないか、卽ち單なる監督と指揮監督との間には、非常なる相違があると思ふ

金森長官● これは人に對するものとて語句を統一しかれるが、從來拓務省官制においては臺灣總督および關東長官に對しては拓相が監督するとあり、樺太長官および南洋長官に對しては特に指揮監督するとある、この從來の關係により前者をそのまゝ新機構に引用したに過ぎない

なほ原顧問官と林陸相との間に重要質疑應答が重ねられ、午後五時樞府側の質疑を終へ、政府側の退出したのち樞府側は居殘つて協議の結果、政府原案を可決して五時五十五分散會した、尚ほ十九日の本會議には審査報告書作成が間に合はないので二十一日臨時本會議を開き可決することとなつた

關東局總長は長岡氏

【東京十四日發國通至急報】關東局總長は長岡隆一郎氏に決定した

異彩を放つ人選

關東局總長には陸軍側から長岡隆一郎、大塚惟精、藤沼庄平、外務省側から坪上貞二の諸氏が擬せられてゐたが、外務省側の推す坪上次官は機構問題の紛擾解決に當つてその手腕に遺憾の點あり外務省がこの人を推すのは甚だ妙に思はれてゐたが、之に反し陸軍側の推す三人は何れに決つても現在の紛選中の錚々たる大臣級の人物であると謂はれてゐたが、結局長岡氏に決つた譯である◇

氏は東京府人長岡安平氏の長男にして明治十七年一月生れ、明治四十一年東京帝大獨法科卒業在學中文官高等試驗に合格、同四十二年佐賀縣事務官に任ぜられ、次で神奈川、和歌山、各縣事務官、和歌山縣警察部長、内務書記官、兼同省監察官、兼同參事官、都市計畫局長、土木局長、社會局長官等に歴任し昭和四年警視總監に轉じ同年之を辭し貴族院議員に勅選せられ交友俱樂部に屬してゐる

内務省畑の官僚中夙にその手腕力量を認められ昭和四年田中内閣の時望月内相に拔擢されて警視總監になつた、一見政友畑のやうに見られるが、本質は必ずしも然らず、當時政友會の首腦部は寧ろ長岡氏を排斥したが望月氏が強ひて拔擢したものである、勅選になつてからは民政系と見られる大塚惟精氏らと共に貴族院に於ける新進政治家として注目され、議會に於けるその論議は頗る異彩を放つてゐた、この人によつて新機構の運用は頗る注目されるものがある、從來の拓務行政系統外から氏を持つて來たことは頗る異彩を放つ人選である(寫眞は長岡氏)

秋田氏の本部訪問

衆議院議長秋田清氏は既報の如く十二月突如聲明書を發し議長の榮職を辭すると同時に政友會も脫黨した、寫眞は脫黨後政友會本部を訪れた秋田氏

水谷文書課長 昨夜歸任

在滿機構改革決定による新官制の實施に關しこれが準備打合せのため十一月初め上京した關東廳文書課長水谷秀雄氏は十四日午後十時三十分大連着急行「はと」で歸任したが語る

向ふでは殆んど法制局にばかり行つてゐた、新長官南大將には發布の日御會ひして種々話を伺ひその翌日東京を發つた、自分の要件は關東廳が二つに別れるのでその打合せに行つたので十九日東京を發たれる長官の着任までに總ての現地としての準備を終る必要があるのでこれから大車輪だ、從つて人事關係は何も知らぬが現局長の異動や新官制の首腦部は長官東京出發までには決定するだらう、州廳の大連移轉は結局さうなることは確かだがこれには相當の豫算が必要だからこれから研究すべきことで勿論十年度豫算には計上されてならず今のところいつ頃からかは一寸解らぬ

日羅通商條約

【東京十四日發國通】在ルーマニア藤田公使より外務省着電によれば豫て折衝中の日本、ルーマニア間通商航海條約は十二日ブカレストにおいて藤田公使と同國外務次官との間に正式に調印を了した

點心 迫害も恐れず 土豪を懷柔 馮廣民氏

◇…鐵嶺縣々長から新設錦州省の民政廳長に拔擢された馮廣民氏は北京師範大學の出身で舊東北軍閥時代には奉天省の教育會長を勤めた事がある責任觀る公明正大で物事に理解があり、責任觀念も強く民政廳長としてこの位の適材適所はない。

◇…六尺豐の巨大漢で、一見ヌーボーに見えるが、却々ヌーボーにあらず、事に當つて躊躇せず鐵嶺縣長として赴任匆々眞つ先きに着手したのは軍閥時代から横暴專恣の振る舞ひある土豪の懷柔であつた、幾多の迫害を受けながらも遂にこれを完成し、更に縣政改革のため舊弊打破、綱紀肅正を斷行し一面産業の開發、教育の振興に力を注ぎ鐵嶺をして今日あらしめた。

◇…滿人官吏には珍しく酒も飲まず、煙草も喫はず、阿片にも親まなければ女遊びをする事も無い、趣味といへば暇々に「書」をかく位のもの「仕事をすることが一番愉快だ」といつてゐる、行政的手腕は既に試驗濟みの氏、民政廳長としてはまた新しい抱負經綸もあらうが、ソレだけ期待されるところも大なりである。

岐路に立つ豫備會商

繼續か無期休會か 日本政府の回訓如何で決定される前途

【ロンドン十三日發國通】米國代表部が最後の土壇場で豹變し會談繼續を主張した結果、一旦休會しようとの英國政府の策戰は失敗に歸し

一、現會談をこの儘繼續するか
一、一旦休會し來年適當な期日に續開するか
一、話合を進める基礎がないとの理由で會談を打切つて了ふか

以上三つの中何れを選ぶかの根本問題を決定せねばならぬ結果となり英國政府は全く苦慮の態だが山本、チャツトフイルド兩提督の私的折衝の結果、出來上つた和協試案に對し東京から回訓が到着するのを待つて最終裁斷を下す方針と解される、而して東京よりの回訓が和協試案を承認して日、英兩國の會談繼續に同意を與へれば休會案を撤回して會談續行の方針であるが回訓が否定的な場合には米國代表部の提議通り廢棄通告か無期休會する外はないと見られてゐる何れにせよ豫備會議の前途は東京からの回訓次第で決する譯で英國政府も回訓の到着を鶴首して待ち成行を靜觀してゐる

松平大使賜暇歸朝

【東京十四日發國通】ロンドン豫備會商は近く休會に入り來春三月頃再開されることゝなるので松平大使は休會後の後始末をつけ日本の條約廢棄通告もすめば再開までの期間を利用し各方面と打合せのため賜暇歸朝の途につくことゝなつた

防禦的艦種で意見接近か 和協案と英國の態度

【ロンドン十四日發國通】十三日山本、チャツトフイルド會談に於て主題とされた和協案の内容に就き聞知した所では英國側は均等の最高限を日英米の現勢力より遙かに下位に置く場合の外日本が英米とパリテイに到達するには相當長期間を要する點に着眼して日本の原則的主張とは根本的に背馳せず又直に三國の海軍力にパリテイを賦すものではなく向結果よりは現行比率に若干の變化が生ずる程度に止め置かんとの趣旨の下に一種の前提的の限界を作り右を基礎として五ケ年程の建艦に關する制限を申合せ纏めんとする意向の樣である尙量以外の質的制限も種々討議されまし主力艦や航空母艦には目ぼしい相違は見出されぬが我が主張の防禦的の艦種中で乙種巡洋艦や驅逐艦には意見の接近が相當あるものと見られてゐる

後藤内相の滿洲國轉出說 單に噂か・政治顧問として

【東京特電十四日發】後藤内相の辭職說は秋田清氏の入閣說と關聯して各方面注視の的となつてゐるが、一說には南司令官の顧問として滿洲國の行政指導の任に當る內議があると言ふ、元來氏は軍部に受けが良く荒木前陸相時代にも滿洲國顧問に推されたことがあるので、南司令官とは同縣でもあり他に政治顧問が一寸見當らぬ際再び後藤說が擡頭したものらしい、併し後藤氏は荒木前陸相と共に五相會議で國政問題を論じた當時とは政治的意見と態度を異にし、また所謂新官僚の隊長格であるため軍部でも多少首を捻つてゐるものがあり、軍部も亦荒木時代と異り狀勢の變化により滿洲對策の再認識を加ふる時代となつてゐるからこの間の所見がうまく一致するや否や疑問であり、右は單に噂だけに止まるやうだ

政友三長老 秋田氏慰留勸告

【東京十四日發國通】望月、久原、三土の三長老は午前十一時私邸に秋田議長を訪ひ慰留したが、希望に副へぬ旨答へたので十二時十五分空しく辭去した

定例閣議

【東京十四日發國通】定例閣議は十四日午前十時二十分より開催全員出席東北振興調査會の完成案を附議決定後兒玉拓相より南洋群島開發調査委員會設定の趣旨說明、軍事關係に非ざる旨を述べ次いで廣田外相が軍縮豫備會商、日蘇會商の經過を報告、今後の對策を說明して正午散會した

新制度の初事業 奉天省公署で行ふ 住民の生活産業資源の調査

【奉天電話】奉天省公署においては新行政制度の實施に伴ふ初事業として先づ一般住民の生活狀態、一般産業資源の調査をなし一般民衆の生活安定並に産業開發を計り王道善政の徹底を期する事となり管內居住の日滿鮮人を問はず住民の生活狀態の調査に着手した

山本チ兩提督 和協試案內容

【ロンドン十四日發國通】山本、チャトフイルド兩提督の折衝で出來上つた和協試案の要旨は次の通り

一、英國政府の和議試案を基礎に原則上海軍力の平等を日本政府に承認する
二、向ふ數ケ年間の(英國政府は約五ケ年を目標とする)建艦計畫を各國政府が自主的に宣言する
三、宣言の內容は比率主義を撤廢して自主的とし條約その他國際的束縛を加へない
四、右建造計畫に對し最高限度を設定する提案には英國政府は必ずしも反對しない
五、英政府は英帝國の領土が全世界に分散してゐる關係上小艦多數主義を主張する
六、右見地から各艦種にわたり實質的に三割の縮減を加へ主力艦二萬五千噸航空母艦二萬噸巡洋艦七千噸とし實質的縮減によつて得た噸數を巡洋艦に融通して現在の七千噸級巡洋艦七十隻を建造する、更に現有勢力を幾分削減した數字を最高限度とする事を希望する
七、日本政府は英國の海軍力と同一勢力を保有出來るが現有勢力から一足飛びに右勢力に達することは事實上不可能なので實質的に右均勢に到達する年次的段階を宣言する

高等法院名稱變更

【奉天電話】滿洲國の高等法院所在地は奉天、吉林、龍江、北滿特別區、熱河の五ケ所であるが、その管轄區域が餘りに廣大に過ぎるきらひあり新行政區劃に依つて法院の管轄區域も變更されるものと豫想されてゐたが十三日附を以て滿洲國司法部では高等法院の名稱を第一(奉天)第二(吉林)第三(龍江)第四(ハルビン)第五(熱河)高等法院と變更する旨布告したので管轄區域變更の前提ではないかと觀られてゐる

國境航行章程 一兩日中に調印

【新京十四日發國通】滿ソ共同技術委員會は目下大黑河に於て滿ソ兩國委員出席の下に開催され曩に水路協定に於て假調印を見た國境河川の船舶が遵守すべき航行章程の不備なる點につき審議中であつたが本十四日を以て約三ケ月に亘つて兩國委員の間に愼重審議を見た九十六ケ條の航行章程全般の審議を了し愈々一兩日中に調印の運びとなつた、右調印が終了すれば今後の問題としては愈々三角洲領有問題が俎上に上るわけでソ聯側が如何なる方策に出るかは頗る注目されてゐる

人事

▲桑原敏夫氏(昭和製鋼所大連出張所長)十四日午後四時五十分發列車にて鞍山へ
▲中山正次郎氏(昭和製鋼所々員)同上
▲津下紋太郎氏(日本石油取締役)十四日午後六時三十分着あじあにて來連ヤマトホテルへ投宿
▲荒木利恭氏(本溪湖煤鐵公司社員)同上遼東ホテルへ投宿
▲山岡信夫氏(滿電專務)同歸連
▲山本、橋爪關東廳土木課技師一行五名同上歸連
▲水谷秀雄氏(關東廳文書課長)十四日大連着急行「はと」で歸連
▲神守源一郎氏(滿鐵地方部庶務課長)同上

大觀小觀

行詰りのロンドン會商は山本、チャトフイルド和協試案を殘して越年しやうとしてゐる▲平等の原則確立、比率主義の撤廢、最高制限の設置、質的縮減實施等々名分は總て我國に異論のありやうはない▲唯現有勢力から協定勢力へ移行するため年次的段階を設ける云々が甚だ苦しくもあり可笑しくもある▲兎に角英國が我國の主張に歩み寄らうとする熱意は認められるが、問題は依然優越權を打破し得ない米國を引摺る勇氣ありや否やである▲南京政府の肚に親日政策などいふものがあつたと考へるだけでも外務當局の認識不足は免れない▲今さらそれが偽裝であることを覺つて對支政策の根本的立て直しでは瞭に失敗を自ら語るもの▲一體、根本方針といふものが朝三暮四となるやうではそれは眞の根本方針でない▲相手の顏色だけで一々變へない根本方針を確定することが急務である▲新機構實施の次は滿鐵改組の順番だといふ▲局面の推移に伴ふ改組は必然の歸趨であつて何人も之を否認し得ない▲唯それは滿鐵の機能をより多く活用する方向になさるべきものであつて▲滿鐵の存在が邪魔になるといふ觀念で行はるべきものでない

本社猛獸狩前奏曲

その豪快味！

想ひ起すも血沸き肉をどる
秘鍵を握る　逸見氏談

【新京電話】社告發表以來各地の同好者から異常な待望を持たれて居るわが社主催の猛獸狩大會は當地方面では獵場に近い關係から一段興味を熾つて、新京獵友會員の十三名一括申込みあり、早くも大會の上に氣勢を揚げた、右につき今回の壯擧の幹事長として獵場の配引一切の責務を背負うてゐる逸見勇彥氏は左の如く語る

由 來猛獸狩の壯快さはこれを實地に試みたものでなければ、眞の快味は判らないものだ、私は今から二十五年前明治四十二年の一月だつたと思ふ、同好者を募つて一行十餘名、安東から橇で鴨綠江を遡り帽兒山の山麓で猪狩をやつたことがある、收穫は猪一頭、外に山猫なんぞ雜獸を相當獲つて來たが、往復ザッと一ケ月の日子を費したと記憶してゐる

×　×　×

今 度の猛獸狩は餘興の雉子射ちと合せて僅かに一週間の期間だが、交通機關の拓けたおかげで、鐵道線路から僅かに一邦里內外で獵場に着かれる、旁々私共が當年試みた時とは萬事萬端比較にならぬ輕便さだ、獵場は參加會員諸君の興味のためしばらく發表を見合はしてゐるが、充分獵友諸君の期待に添ふだけの自信はある、目下京圖、拉濱兩線に亙つて絶好の獵場を嚴選中だ

×　×　×

元 來、狩獵といふものは一つの道樂に違ひないが、しかし斯樣な時節柄に於ては色々の場合に於て役立つてゐる、現に今度の事變でチチハルに馬占山軍を攻めたとき、同地の獵友會員は不斷の狩獵に山地沼澤を驅け廻ぐつた際の地勢に委はしい知識を以て、皇軍の道案內をしたことがある、また天津、上海でもその地の獵友會員等が大粒の散彈を獵銃に籠めて市街の警戒に當つた、これらは明かに平素の一道樂が國家的にお役に立つた實證である

×　×　×

今度の猛獸狩大會には各地の獵友諸君も大分意氣込んでる樣樣だが前にもお話した通りその壯快さは大連や新京の近郊で雉子射ちなどをやつてるものとは絶大の相違がある、私は微力ながら

陣 頭に立つて大會有終の美を收むべく努力する積りだが、この催しの結果はひとり獵友諸君の志氣を鼓舞するばかりでなく、一面皇軍の慰問ともなろうと考へてゐる、腕に覺えのある獵友諸君は揃つて參加あらんことを翼望してゐる

學術上貴重な貢獻

林天王寺動物園長談

【大阪特電十四日發】わが社主催の吉林方面における猛獸狩計畫發表に關し林天王寺動物園長は語る

洵に面白い破天荒の計畫だ、學術的に同地方に棲息する動物の研究は或程度まで行はれてゐるが、斯くも大仕掛けに出かけるのは初めてのことと思ふ、生きたまゝ捕獲するものに比べて獵銃による狩獵は非常に廣範圍に亙つて各種數多の動物を得られる特長があらう、學術上、貴重な貢獻を齎らすであらうことを大いに期待してゐる

またと得難き資料が集らう

星關東廳動物主任語る

本社主催の日滿聯合大猛獸狩に關し、旅順の銃獵家連も此の空前なる大壯擧に快哉を叫び、何は措いても萬難を排して參加したいといふ意氣込で目下諸準備を急いでゐるが、尠くとも十餘名の參加者は見る事と豫想されてゐる、この壯擧に對し關東廳の星動物主任は語る

今回の大壯擧は何といつても痛快此上ない企てゝ誠に意義深いものがあると思ひます、動物の分布、即ち猛獸の棲息に就ては詳細に知りませんが、恐らく虎、豹、熊、黒熊、猿、赤狼（テン）黒テン、狐、穴熊、狸、山猫、大山猫、又草食動物としてはノロ、鹿、赤鹿、羚羊、牙獐、獺、リス、シベリアイルク、鹿、西藏ガセルのほか鳥類では砂鷄、山鷄（シヤコ）アムール雷鳥等で雉の如きは全く無數に棲息してゐる事と想はれます、殊に今回の壯擧に依つて未發見の鳥類や動物、又は逐年絶えんとする貴重な種族が發見されることを想像すると、今回の催しが單に壯快なる猛獸狩のみに止まらず學術上將又教育資料上得難き資料が得られる事と信じられます

交通地獄に朗かなお關所

ゴー・ストップの標識が立つた

伸び行く大連の姿を現すかのやうに、到頭大連にゴー（進め）ストップ（止れ）の赤青の標識が現れた、大連署が內地から購入したその標識數臺は既にいつでも出動出來るやう準備を終つてゐるが、先づ大連市民を、そして馴れない警官諸君と双方の訓練が必要であるのでそのうち一臺だけが十四日午後二時から四時まで大連で最も人通りの多い浪速町通り伊勢町に据ゑられ、交通巡查の笛の音も朗かに訓練第一日を終つた、今後大體の訓練を終り次第市內要所にこの標識が配置され、本格的活動を始める筈である【寫眞はきのふ伊勢町角にて寫す】

滿鐵で四百名……年內に採用する

まだ續々と募集の方針に
就職戰線・上々吉

高小卒業生に太鼓判

滿鐵々道部では〇〇鐵道問題の進展に伴ふ輸送現業員の補充および養成のため十月末七百名の傭員を募集目下各現場に配置して現業々務に就かしめてゐるが、近く大量社員の轉出を餘儀なくされる形勢にあり、しかも來春の滿鐵々道は特產輸送の最繁忙期であるため、今後の社線車輛の運轉に非常な手薄を來すことになるので、鐵道部では更に現業員として高等小學校卒業程度のもの約四百名の傭員を採用する方針を樹て目下總裁に認可申請中で、認可あり次第年內に募集することに決定した、今後の形勢如何により更に續々と新採用の方針であり、年末を迎へてこゝもと滿洲の就職景氣は當分高等小學卒業程度の者に關する限り上々吉の好況がつゞくことゝならう

全滿中等雄辯會

出演辯士と演題決る

南滿學生雄辯會では同會主催となり十六日午後一時より敷島町青年會館において第二十九回全滿中等學校聯合學生雄辯大會を催すが、出演辯士左の如くである

△曉の鐘は鳴つた（旅中水谷平一郎）△三萬の英靈汝等を俯瞰す（同高束辰正）△明日の王者と青年（大二中日野太郎）△躍進日本と青年（同末木彰三）△英雄崇拜論（育成柳田守）△昭和維新と青年の覺悟（同大久保勇吉）△我國民の獨創力（大一中福田義郎）△尙武の青年と涙（同富田龍彥）△非常時と青年（大商裝布要藏）△海の生命線（同中村一馬）

アナウンサー三名を募集

電々會社では今回アナウンサー日本人二名滿人一名を募集することゝなつた 資格は滿二十一歳以上三十二歳以下、專門學校卒業以上、但し滿人は中等學校卒業以上、何れも滿洲國內に保證人を有すると 希望者は履歷書に寫眞を添付して二十日まで放送課へ送附されたいと、尙ほ採用試驗は二十四日午前九時より電々本社で行ふ筈

李益亭氏個展

當地滿人間に知られた中華民國名畫家李益亭氏はこの程研鑽を[illegible]花鳥山水の逸品と元明の古畫二百餘點を以て展覽畫會を催す事となつた 會期は十二月十四日より三日間 場所は大山通り大連市商會內

東洋體育協會初總會開かる

スポーツにより東洋の平和、共存共榮を
滿洲國代表强調す

【東京十四日發國通】今春五月マニラに成立を見た東洋體育協會副會長バルガス氏の米國より歸國の途次を十四日朝東京に迎へた同協會は、午後一時五十分丸の內東京會館に第一回總會を開催、會長平沼亮三、副會長バルガス、日本代表瀧谷、松澤、安部、滿洲代表飯澤、比島代表バルガス、エストラダの諸氏その他多數出席、郷名幹事より第一回總會開會を宣し、平沼會長の祝辭、比島代表の挨拶あつて滿洲代表飯澤氏は

滿洲國が此の光輝ある東洋體協に加盟したのは日比兩體協の御努力と御理解によるもので滿腔の謝意を表す

と冒頭し「滿洲國はスポーツによつて東洋の平和と共存共榮の實を擧げるべく努める」旨を强調し、日本代表の挨拶あり劇的シーンを見せて愈々本筋に入り左の決議をなして三時卅分盛會裡に散會した

決議

一、憲法本則の確認

二、支部に對し東洋體協參加方慫慂する事

三、東洋諸國及びI・O・C（國際オリンピ委員會）會長バイエラツール伯に通告する事

四、明年四月乃至五月東京に於て第二回總會を開催、憲法副則の諸問題を附議する事此際比島バルガス、イラナン兩氏出席豫定

五、東洋體協マーク圖案を三國で考案し第二回總會に提案する事

六、總會の名に於て東洋體協役員に謝意を表す、尙乘船中のケゾン氏に見舞電報を發する事

盛大ならしめる諒解に

尙此の總會に於て第二回總會に對しては比島代表と共に比島選手數十名を東京に派遣して該總會を盛大ならしめる諒解に到達し、又その際滿洲國は日比代表役員を新京へ招待したき旨を飯澤代表より申出た

エロで聞込み

妙齡の達者ぞろひ二十六人
はるぐと北平から滿洲へ
要人連を虜にする

【奉天電話】北平に於ける抗日團體勵志社では駐滿派遣工作員より日滿官憲の警戒嚴重のため反日滿工作意の如くならずとの報告に接して、これが善後策協議の結果、目下滿洲國各都市に派遣中の男子工作員を今後は偏陬の都會地に移動せしめ、主要なる都會地には女子工作員を派遣せしめる事となり北平東北中學校において試驗の上、妙齡の女子二十六名を選拔、去る十月七日より二週間に亙り音樂、舞踊、社交術の要領、日本語等の教授をなし、張學良夫人于鳳至より各人五百元宛の旅費を支給され入滿し、入滿後はダンスホール其の他要人の會所等に出入せしめて日滿兩軍の秘密情報を蒐集に努めつゝあると

匪首東順ら逮捕されて吉林へ護送

【吉林十四日發國通】今夏以來吉敦鐵路沿線煙筒山、盤石一帶を荒し廻つてゐた匪首東順及び登山好は日滿軍憲の鋭鋒を避け、去月末一時部下は解散各地に潜伏せしめ銃器は山中深く埋藏隱匿して農夫に化け、煙筒山に潜伏中を此の程永吉縣警察隊の爲め逮捕され、十三日吉林へ護送された

東順、登山好と云へば泣く子も默る程兇悪の限りを盡してゐたもので、兩人が逮捕されたと聞くや煙筒山、盤石一帶の農民は安堵した

行ひ、利益金五百三十八圓などこのほど同地憲兵分駐所に提出、送付方を依賴したが日に深まる日滿親善の義擧として賞讃されてゐる

要所々々に同情箱

新京の同情週間始まる

【新京電話】迫り來る年の瀨を控へて飢と寒さに樂しい御正月をも迎へられない人々の爲に、新京では滿鐵新京地方事務所、滿洲社會事業協會新京支部合同主催のもとに新京附屬地に於ける貧困者救濟の目的を以て、十四日より二十日まで歲末同情週間として市內各團體、銀行、會社、滿洲國側に同情袋を送附し、又市中一般には各區長を通じ同情袋を送附、市、要所には同情箱を配置し、ポスター、立看板、新聞、ラヂオ放送、その他婦人團體の活動等相俟つて大々的に同情週間を催すことになつた

運轉手中から重役を一名

大タク勞資提携成る

大連タクシー界に王座を占める大連自動車株式會社（大タク）では過般の運轉手同盟罷業以來、所謂勞資の提携に力を注ぎ、會社內部の改造を急ぎつゝあつたが、この程約三百名の運轉手の結成する友愛會との完全なる握手成り馬越大タク專務は十四日午前大連署保安係に出頭、提携經過について概略了解を求むるところあつた、その內容は

友愛會に大タク株式千株を持たせて一月から會より月賦償還せしめて勞資利害一致の立場に會社の基礎を置くことを前提に、友愛會幹事長を取締役として重役に列せしむることゝなつた

而して今回新規に福昌公司と提攜しアリムスの新契約を結び、車體の改善に努むる筈であるが、勞資の紛糾絶えざる大タクが運轉手側から重役を出し、會社と握手して大連タクシー界に臨んだことは極めて大なる意味から交通界に興味を投げてゐる

警官隊の活動を

知らぬ顏して見守る殺人鬼
丁玉樓の不敵振り

大連地方法院民事部判官田中欣市氏夫人殺しの犯人市內對馬町六八豆腐屋山鹿屋の賣子丁玉樓（二〇）は夕刊既報の通り十四日朝の取調に際し最初の供述をクルリと變へ、兇行目的は强盜でなく被害者夫人が日頃犯人を犬猫同樣に扱ふ態度に反感を抱き、遂に殺意を生じたと怨恨を極力主張し、大連署でも重大視し、反面捜査を行ふ一方、午後に亙つて嚴重取調べたが依然怨恨の陳述を變へず、當日は一先づ訊問を打切り十五日更に本格的取調べを行ひこの點を明かにすることゝなつた、犯人丁は兇行發覺後、楓町一二九被害者宅附近に姿を現し群衆に混つて警官隊の活動を觀望してゐたといふ足取りも判明し、流石の係官も彼の大膽さに舌を卷いてゐる

張家灣で東北關西に義捐

【新京十四日發國通】張家灣所在滿洲國官公署では東北關內災害地義捐金醵出のため義賑會設立協議の結果、十二月八九兩日中張家灣劇場に義捐興行をな

同性心中か

二青年、ホテルで服毒

十四日朝十時ごろ市內西公園町六七番地トキワホテルに二人連れの青年が訪れ、ビール五、六本を飲んだ後宿泊料を前拂し、午後四時ごろまで休ませてくれと水を取つて寢に就いた、午後三時ごろ女中が樣子を窺ふとスヤ〳〵眠つてゐるのでそのまゝにしてゐたところ午後七時ごろになつて餘りに鼾が高くなつて來た爲始めて驚き直に大連署に急報した

右は某社社員愛澤都二（推定廿三歳）西田正行（同上）でカルモチン九十錠をのんだものと判明、直に聖愛醫院に入院應急手當を施したが生命は取止める見込である、原因は遺書も見當らず不明

蒙古少年隊員

【海拉爾十三日發國通】海拉爾北警備司令部附屬蒙古少年隊々員數名は近く小沼指導官引率の下に日本見學に行く事となつた、見學日數は約一ヶ月の豫定であると

故貴志顧問の一周忌追悼會

【新京十四日發國通】建國直後の滿洲國經濟建設に身命をかけ遂に劇的死を遂げた關東軍顧問故貴志嘉四郎氏の一周忌を迎へた十四日午後四時より新京神社に於て關東軍關係者が主催となつて盛んな追悼會が擧行された式場には關東軍を代表して原田大佐、堀中佐が參列、滿洲國代表鄭總理の代理白井秘書官、知人を代表し田邊參議其他日滿關係者多數、同氏逝いて早くも一ヶ年故人の功績を偲ぶに相應しいものであつた

乘逃げ三度目

少年現行を捕る

稀代のスピード狂として大連地方法院で取調べを受けたが未成年ではあり初犯だといふので不起訴になり、十月初旬放免されたオートバイ乘逃げ犯人市內榮町一番地渡邊佐一郎方渡邊佐一（一七）は釋放後一週間も經たないうちからまたまた市內各所で乘逃げを働いてゐたが發覺に出て三回目の乘逃げ現場をみつけられて留置され大連署三牧刑事の取調べを受けてゐたが濱速町坂本銃砲店、山縣通五惠商會山縣通某商店のオートバイを乘逃げ放棄した事實を自白したので再び十五日法院へ送られることになつた

◇◇「建設の人々」並映畫◇◇

（上）『青空天國』今夏帝國劇場が獨占封切を行つたコロムビア映畫の特作で、京都帝大映畫研究會を始め、東京、大阪各關係新聞より名畫として推薦されたもの、フランク・ボザーギ監督のメガホンになりスペンサー・トレーシー、ロレッタ・ヤングが主演してゐる（下）『阿彌陀時雨』阪妻プロ久々の傑作、土師淸二原作、新興より森靜子が應援してゐる、往年の「破邪呪縛」をしのぐ傑作

絶讃の聲を浴びた
傑作『建設の人々』
「青空天國」「阿彌陀時雨」も大好評
讀者優待の映樂館

本社後援推薦封切の第一映畫社第一回作品、伊藤大輔監督、鈴木傳明、中野英治、夏川大二郎、月田一郎、山田五十鈴、五大スター競演のオール・トーキー「建設の人々」は十三日その第一日を迎へたが、急變して寒さを増した天候にも拘はらず熱心なファン殺到して晝夜共に大盛況、上映される「建設の人々」はもとより阪妻プロ特作の「阿彌陀時雨」コロムビア映畫「青空天國」も非常な好評を博してゐた、中でも「建設の人々」は問題の第一映畫社の第一回作品であり、又日本映畫界未曾有の大顔合せであり、ファンの興味はいやが上にも煽り立てられてゐたが監督といひ、演技といひ、又發聲效果といひ、日本映畫の最高峰とも稱すべき出來榮えは觀賞に多大な感激を與へてゐた、本推薦封切週間中の映樂館は毎日午前十一時半開演で晝夜三回入替へなしであるが、本紙愛讀者は優待割引することゝなつてゐるから刷込みの割引券を大いに利用されたい――寫眞は「建設の人々」中のクライマックス、トンネル破壞の決死的撮影場面、中野英治と夏川大二郎

竹本廣治連
忘年淨瑠璃會

竹本廣治連では十五日午後五時より忘年淨瑠璃會を沙河口滿鐵俱樂部にて開催するが當日の番組左の如し

赤垣（ひさご）先代萩（松若）柳（鶴松）忠四（喜鶴）太十（湖東）合邦（長門）すしや（五月）三味線竹本廣治

赤十字濠洲代表
澄子を絶讃

東京で開催された世界赤十字會議に出席のため來朝中の濠洲代表カーライル・スミス女史は同じ代表のスマイル、ステント兩女史を同伴入洛中であるが、九日夜日活、新興各撮影所を訪問した、新興では折柄撮影中の新春顏見世映畫石田民三監督の「お江戸春化粧」で姐御スター鈴木澄子の艷姿を絶讃ワンダフルを連發しながらセットを見學、同映畫完成、お澄さんのスチール送つてくれ明春濠洲で日本古典美術展を開催の時宣傳するなどの愛嬌をふりまいてゐた

七月日活入社以來研鑽を積んでゐた新人でトーキー女優として日活が明年度に賣出すラッキースターである

セキオヤショウ
關時男組織

日活を退社したコメデーアン關時男はこんど喜劇レヴユウ「セキオヤ・ショウ」なるものを組織して近く旗あげすることになつた、事務所は銀座六の三、銀線ビル內である

私語線

いよいよ押し迫つた暮氣分は映畫街にもあふれて各撮影所からは早々と三五年度の飾りものをバックにした宣傳寫眞がどんどんおくり出されてゐるが▲一方市內の常設館でも殆ど各館正月プロの編成を終つて競爭館の形勢をうかがつてゐる形▲支配人、宣傳部長は連日正月映畫の宣傳方法について鳩首協議といふアリサマだ▲何れも未だ滿を持してはなたず二十日頃より大々的な宣傳を行ふ模樣であるが▲三五年度新春を飾る映畫陣中最も喜ばれるものは日本物オールトーキー全プロと外國特作映畫を組んだ强力混合プロではなからうか

獨立プロ二つ
極東映畫と
舊東洋映畫社

師走の慌しい映畫界に再生の名乘りをあげんとする獨立プロ二つ――一は高村正次（舊寶塚キネマ所長）南喜三郎（阪急寶塚會館專務）金須文二（大阪府會議員）諸氏を首腦者とする寶塚キネマの變身「極東映畫社」でスタヂオを阪急沿線逆瀨川に建設しやうとあり、俳優には椿三四郎、水原洋一、市川花紅等を擁して居る、二は獄中の[illegible]郎氏を中心とする舊東洋映畫社で陣容を建直して元尾上菊太郎プロ撮影所に立籠るべく諸般の準備を進めてゐるとの事である

日活明年度の
方針きまる

オリヂナル第一主義

日活現代劇部では明年度に於てオリヂナル第一主義をもつて邁進すべき方針を樹立しその第一の現れとして八田尚之原作脚色「新婚さ[illegible]」を大谷俊夫監督初のオールトーキーとして[illegible]

ヤメラは氣賀靖吾擔當で杉狂兒、水久保澄子が主演するが配役は左の通りである

大槻（沖悅二）松山（杉狂兒）その妻澄子（水久保澄子）靜代（山路ふみ子）山本中佐（廣瀨恒美）妹貞子（小杉絹子）

尙妹貞子に配役された小杉絹子は

親鸞聖人　本日休載

出た！少女倶樂部新年號
ステキな三大附錄つきの新年號！日本一の出來ばえ！
少女倶樂部
第一附錄 額面用組立附錄 紫式部
誰でもうつとりする程美しい、とても大きな組立ての大附錄です。
有名な、紫式部が、近江の石山寺で『源氏物語』を書いてゐる場面を大きな額面に組立てた大附錄、その美しさ立派さは目も覺める樣、こんな素敵な附錄は雜誌界始めててす。
帝室博物館の伊藤赳先生御指導
更に第二附錄はすばらしい御本の附錄！
繪話『三吉馬子唄』
別れた父母を探ねていろいろの苦心
可哀さうな孝行少年三吉の物語の御本。
第三附錄はとても美しい爲になる御本附錄
百科物識り歌繪本
學校では優等生に、お家では褒められ少女になる、今迄にない爲になる名附錄
新年號の八大讀物
山姫かづら
左近右近
六一八の秘密
お手玉學校
笹野權三郎
愛馬いづこ
あの道この道
朝日の如く
少女倶樂部新年號にはこの外飛切り面白い讀物が澤山
▲三大附錄つき定價六十錢
大日本雄辯會講談社
かぜねつ 婦人冷え込みの豫防と治療に― 絶對中毒の恐なき純和漢藥
守妙 冬を温かく、健やかに！
守妙振出し
こんな時には守妙を
定價 一二十錢 二五十錢
守田治兵衛
苦しい咳！危險な咳！
キセキな今直ぐ立効丸を！
キキメあるシャブリ藥
たんせき ぜんそくに
立効丸
守田寶丹本舖
天下一品
御贈答は御家庭向きに
萬
キッコーマン醬油
マンジョウ味淋
キッコーマン醬油 壜詰の犧牲的大奉仕
胃腸病
肺結核の食慾不振
病中病後の榮養障碍
アペチン錠
治療は正しく
眞の胃腸藥
アペチン錠は、この近代藥理に基き製出されたもので、胃腸病の諸症狀に有効にして而かも連用による副作用なく、胃腸細胞の活力を增强して左記の諸症に奏効す。
消化不良、食慾不振、腸内異常醱酵、常習便秘、便通不整、脚氣、乳兒脚氣、榮養障害、貧血、小兒消化不良、乳兒綠便、發育不良、病後榮養增進
【藥價低廉】
製造發賣元 株式會社武田長兵衞商店 大阪市東區道修町
關東代理店 株式會社小西新兵衞商店 東京市日本橋區本町

滿洲日報
朝夕刊共十二頁

日滿經濟會議の構成
兩國同數の委員選出
新條約を締結、經濟統制

【東京特電十五日發】十四日首相官邸における送別會席上、南大將は日滿經濟會議設置を提唱したが、軍當局の抱懷せる腹案は大要左の如くである

一、日滿間に新に條約を結び日滿經濟會議を設置する
一、同會議には日滿兩國から十名以内の同數の委員を選出、臨時協議を行はしめる
一、同會議は日滿兩國の經濟に關係ある事項及び日滿合辦の特殊會社につき政府の諮問に應じ或は建議を行ふ

右は現實に不盾多き日滿經濟關係を調整し統制經濟の實を擧げんとするものである

對滿事務局次長には
川越丈雄氏就任內定
新官制公布と共に任命

【東京特電十五日發】新機構の中心となるべき對滿事務局次長には大藏省銀行局長川越丈雄氏就任に內定し、既報の關東局總長長岡隆一郎氏と共に近く新官制の公布と同時に正式任命行はれることゝなつた、兩氏は孰れも陸軍側の推薦によるものであつて人選頗る好評である

對滿事務局次長としては申分のない人物である、大藏省でも主計局豫算決算課長として關東廳の豫算にタッチしてゐたし、當時主計局長であつた藤井前藏相を輔佐し非常時財政を賄つて來た手腕家である、昭和七年の七月かに豫算決算課長時代滿洲視察に來て氏と同窓の十河前滿鐵理事等と一緒に親しく會談した

また氏は同鄕先輩床次氏とも親しい間柄であり、今後次長として十分の手腕を揮ふことゝ思ふ

非常時財政を賄つた手腕家
川越新任次長

古田朝鮮銀行大連支店長は語る
川越君は鹿兒島出身で明治四十三年に東京帝大を卒業、專賣局から大藏省に轉じた人で、僕とは專賣局時代の同僚である、氏は頭腦明敏而かも極めて冷靜、常に中庸を尙ぶ公平な人であり

滿洲國を再認識し
擧國大事業に當れ
板垣參謀副長談
昨日赴任を前に

【東京特電十五日發】新關東軍參謀副長板垣征四郎少將は朝野の重望を擔ひ十五日午後九時東京驛發朝鮮經由にて一路赴任の豫定である、出發に先だち偕行社で語る

自分は南大將の着任前に各方面とも色々打合せたいことがあるので一足先に出發するのであるが、今の所十八日頃新京に着きたいと思つてゐる

政策方面 の事は南大將から一切發表せられることになつてゐるから自分としてはこの際何もいふことはない、又何にもいへない譯である、強ひて感想をいへば自分は滿洲事變に當初から關係してをり而して今や建設途上にある滿洲國に關東軍參謀副長として赴任することになつたのであるから、その責任の重大なるを思ふと同時に、自分の微力を痛感してゐる次第で、一身を捧げて奉公の誠を盡したいといふ外何も考へてゐない、由來滿洲に關するわが國民の認識は不充分であつた、滿洲が我國の生命線であるといふこと、滿洲國は立派な獨立國であるといふことは云ふまでもないが、同時に日滿兩國は密接不可分の關係にあるといふことを充分理解せねばならぬ、今度南大將と政府との間に對滿國策について完全なる

意見一致 を見たことは大いに吾々の意を強うする所であつて、今後のわが對滿國策遂行上に極めて好都合であると思ふ、最後に自分は我國民が滿洲問題の重大性を再認識して前途に諸種の難關の橫はつてゐることを覺悟し擧國一致この大事業にあたらんことを切望してやまぬ(寫眞は板垣少將)

遞信局長は
遞信課長兼任

在滿新機構實施による關東廳遞信局は從來の如く關東州、滿鐵附屬地の各郵便局及び奧地の軍事郵便局を管轄し、郵便、爲替、簡易保險等を管理するものだが藤井遞信局長は關東局遞信課長を兼任することになろう、同課は遞信局の業務を監督する外、電々會社、航空會社、電業會社等の第二次監督機關たるので第一次監督機關たる遞信局の監督事務を指導し監督權の一元化を見る筈

新機構官制
來る二十四日公布

【東京十五日發國通】在滿機構改革に伴ふ官制は二十四日公布することになつた

機構官制案
廿二日上程
臨時樞府本會議

【東京十五日發國通】在滿機構整備に關する諸官制案は十四日の樞密院第一回審査委員會で政府原案通り可決されたが、御諮詢案件は全部で二十六件に達し、これが報告書作成には相當日子を要するので二十二日臨時本會議として開催するに決定、同日政府原案通り可決を見る筈である

條約廢棄通告は交渉
打切の理由とならず
廣田外相、我代表に回訓

【東京特電十五日發】ロンドン豫備會商は米國代表が本國歸還を二十九日まで延期した結果、全局面に變化を來し歸國直前會商を休止する場合と二十日頃休止する場合とあることにより、その發表せらるべき共同宣言の方針を異にするので、帝國としてはワシントン條約廢棄通告を會商打切りの口實に利用せられざるやう嚴重警戒を要することゝなつたので、政府當局は回訓內容はもとより發送の時期さへ嚴秘に附してゐるが、廣田外相は海軍側と愼重協議の結果既に十四日深更松平代表宛て左の趣旨の回訓を發した模樣である

一、日本側は新協定成立のため豫備交渉の繼續を希望する、しかし英米側の希望により明年三月頃まで一時休止することになれば敢て反對せぬ、日本の廢棄通告は條約上における單なる權利行使に過ぎぬ、よつて廢棄通告を理由として交渉を打切ることは何等の理由なく、交渉決裂の責任は當然打切りを主張するものが負ふべきである

一、日本側は交渉休止前において實質問題に關する現在の日英會談を續行する希望を有す

一、右日英會談においては拘束されざる自由の立場より海軍力に關する共通最大限設定に關する日本案を提示する用意あり

均等年限和協用意
和協試案對策を訓電

【東京十五日發國通】ロンドンにおける豫備會商は大體日英兩國代表間に既報の如き和協試案が作成されたので、之に對する我國の態度を至急決定する要あり、外務省では十四日午後七時より海軍省との聯合協議會を開き、午後十時過ぎまで愼重對策を練つたが、右の結果政府としては

一、日本政府の海軍々備均等原則を承認せしむ

一、若し右原則が容認されゝば各國保有量最大限度を設定し、これに到達するまでの年限においては我方において英米と和協的態度をとるの用意を有する

一、然し最高限度の具體的數字については明年豫備會商繼開後、更に愼重協議の上、帝國政府案を提示するであらう

といふ根本方針において意見一致した、よつてこの旨在ロンドン代表部に回訓することゝなつた

廢棄通告審查
報告書完了

【東京十五日發國通】華府條約廢棄通告案は十九日の定例樞府本會議に上程可決されるが、右審査報告書は平沼委員長と村上書記官長の手許で十五日完了した

山本代表
歸國中止

【ロンドン十四日發國通】英國政府の休會提案成行がその後怪しくなつて來たので、山本代表は歸國の準備を中止し形勢を觀望するに決した、若し本國政府の回訓でクリスマス休暇後會談を續行するか乃至一九三七年五月以前に本會議開會の見込みがあれば、斷然英國に踏み止まる方針と見られる

滿洲國承認勸告か
英產業視察團の報告書

【ロンドン十四日發國通】英國產業視察團一行の報告書は二十一日發表される事となつたが右報告書は滿洲國の卽時承認を勸告するものと觀られ、時節柄注目されてゐる

長岡總長
政友離黨
官職の性質上

【東京十五日發國通】初代關東局總長長岡隆一郎氏はその官職の性質上より考慮し發令と同時に黨籍を離黨することゝなり、鈴木總裁と會見この意見を傳ふ筈であるが長岡氏は左の如く語つた

自分は關東局總長の發令があれば事務官であるから黨籍を離脫する考へであるが、之はその官職の性質よりかくするもので、この點は鈴木總裁と會見諒解を求めて圓滿に離黨する考へである

南大使送別會
廣田外相招待

【東京十五日發國通】廣田外相は十五日午後零時三十分より官邸に南全權大使の送別午餐會を開き新駐滿大使の赴任を祝し懇談、二時過ぎ盛會裡に散會した

南大使秘書官
外務省吉田寛氏

【東京十五日發國通】十五日左の如く發令された

外務事務官　情報部第二課勤務　吉田寬

任大使館三等書記官　滿洲國在勤を命ず

吉田書記官は南大使の秘書官として十九日南大使と共に赴任の筈である

山崎理事出張

滿鐵山崎理事は圖寧線開通式參列のため十五日午後十時發列車で北に出張する

北鐵交渉回訓

【東京十五日發國通】ユレニエフ駐日蘇聯大使は來週早々北鐵讓渡支拂保證や價格裁定問題に關する廣田外相の提案に對しモスクワ回訓を提示するものと見られ進展は期待されてゐる

新義州民國領事

【新義州十五日發國通】新義州駐在民國領事後任者は金祖憲氏が二十日着任することゝなつた、氏は前任京城總領事館在勤領事で大正十三年慶大理財科の出身である

領事官補更迭

【ハルビン十五日發國通】哈爾濱總領事館附瀧川官補は今回本省に榮轉することゝなつたが、後任として本省より木村官補が來哈することゝなつた

于芷山上將

【奉天十五日發國通】第一軍管區司令官于芷山上將は來る二十八日奉天省管下軍狀視察ならびに慰問のため安東、營口方面の巡回視察を行ふことゝなつた

人事

▲細野繁勝氏(本社主幹)十四日夜新京へ
▲別府良三氏(海軍機關大佐)十五日入港はるびん丸で來連
▲岡見齊氏(大朝滿洲支局駐在)同上來連
▲鏡山巖氏(前旅順要塞司令官)同出帆ありか丸で離連
▲山內電々總裁　二十一日ばいかる丸にて歸連の豫定
▲西田猪之輔氏(電々會社經理部長)十八日歸連の豫定のところ嚴父病氣のため數日延期
▲中村珍次氏(電々會社無線課長)母堂死去のため十五日ありか丸にて鄕里山口縣へ歸省
▲高桑由太郎氏(ハルビン特別市公署用度股長)十五日午前七時二十分着列車にて來連遼東ホテルへ投宿
▲德永三雄氏(大朝奉天特派員)十五日午前八時着列車にて來連同ホテルへ投宿
▲久松治氏(新京滿鐵販賣事務所長)十五日午前八時四十分着列車にて來連同ホテルへ投宿
▲秋田豐作氏(鐵路總局運轉課長)同上奉天へ
▲松本員男氏(營口水道電氣株式會社社長)十五日正午發はとに て北行
▲小林才治氏(大石橋金融組合長)同上北行

關東局總長・事務局次長の橫顔
滿洲關係の人事に一新生面を拓く
關東局總長　長岡隆一郎氏

◇關東局總長候補として貴族院勅選の老長岡隆一郎、大塚惟精、永田大三郎、藤沼庄平等諸氏の名がぞろりと列べられたのは近來の壯觀であつて、さすがに滿洲對策に眞劍な陸軍首腦部の意圖を窺はれるものがあつた。此等の候補者の政治的色彩と閨門關係を見ると長岡、藤沼兩氏は政友系、大塚、永田兩氏は民政系であり、長岡氏は平田東助伯、大塚氏は上原元帥、永田氏は江口定條氏をそれ〴〵岳父に持つてゐるので、此の中の何れに決まるかは相當興味を持たれたが、遂に白羽の矢は長岡氏に立つたわけである。

◇しかし彼等は閨閥によつて浮び出た駲馬では決してない。政黨政治華やかなりし頃、官僚から政黨に接近して準黨員の如くに世間から目せられたが、政黨の軍門に降つたのではなくして政黨が此の人々の識見と手腕とを欲求したのである。

斯くして目まぐるしい政變とともに彼等は勅選の椅子を與へられて雌伏し來つたが、他の老朽議員の隱居とは趣を異にし、やがて到るべき風雲を待機しつゝあるに他ならない。近來政黨萎縮して無力を露呈した今日、實際政治の衝に當るべき堪能の士は槪して貴族院から物色されるそれは有爵議員からでなく、多額納稅議員からでもなく、所謂勅選團が其の淵叢をなすこと謂ふまでもない。

◇長岡氏は明治四十一年の東大獨法科出である。其の同期同科には今村樺太廳長官、清瀨一郞、關東軍囑託梅谷光貞等諸氏で前內閣書記官長河田烈、前滿鐵理事齋藤良衞氏等は同期の政治科出であつて、遠藤拓務次官は長岡氏より二年後の卒業である。我國の內務行政の創始者の樣にいはれてゐる岳父平田東助伯のお聲掛かりから內務畑に入り累進して土木局長、社會局長官となるに至つて其の有能振りが政界に注目せられ、政黨から頻に誘引されたが、昭和四年の初夏田中內閣の當時、宮田光雄氏が引責辭職した後の警視總監は政友會色の濃厚な某氏を排して長岡氏を簡拔したのは時の望月內相であつたしかし爾來政友系と目せられ、警視總監在任は數ケ月であつたが、勅選となつて貴族院の政友系團體たる交友俱樂部に籍を置いた。

◇今年三月第六十五議會の豫算案討議本會議に先陣として登壇し悠揚迫らぬ態度と朗々たる語調を以て齋藤內閣に對し糺彈的贊成演說を行ひ、大塚惟精氏の鳩山文相詰問とともに同議會中の演說の雙璧と目された。

固より同氏を知るものは夙に其の手腕と識見を認めてゐるのであるが、第六十五議會の初陣振りが政界に於ける氏の存在を一段と鮮かに描き出したものであることは否み難い。

◇長岡氏は固より滿洲には從來全く無關係である。しかしながら動もすれば滿洲關係の人事銓衡に一方つて「滿洲問題に理解あるもの」との條件が附せられて却て人材擢出の範圍を局限した傾きがある。今後の滿洲關係の行政必ずしも滿洲問題に先入意識あることを要せぬのみならず、場合によつては不得策なることがある。今回此の明朗にして有能しかも中央の政界に有力な人物を關東局總長に拉し來り滿洲關係の人事政策に一新生面を拓き得たことは關東州及び附屬地行政のため慶賀に堪へない。＝寫眞は長岡氏(M・C・C)

"事務的大藏大臣"
大藏省黑田閥圈外の一偉材
事務局次長　川越丈雄氏

◇新機構首腦者の人選中、關東局總長と共に注目されてゐた對滿事務局次長については最後迄曲折を傳へられたが、同氏は機構騷動の責任者たる關係上これを固辭し、次で資源局事務官松井春生氏及び大藏省銀行局長川越丈雄氏等が有力候補者として擧げられて居たが、結局川越氏に決定、同氏もこれを快諾するに至つたものである

◇川越氏の略歷は鹿兒島縣士族川越武助氏の長男、明治十七年十一月生れ、明治四十三年東京帝大法科政治科を卒業同年高文試驗に合格、直に大藏屬となり、爾來專賣局副參事、大藏省局書記官、主計課長を經て大正十三年豫算決算課長となりまた營繕管財局理事を兼任、續いて昭和八年大藏省預金部長となり同九年銀行局長に榮進して現在に至つた

◇その間大正十年華府會議に列席す、川越氏は一般的にはまだ餘り有名でないが秀才揃ひの大藏畑においてもその實力において最も傑出して居り、殊に永らく河田主計局長の下に豫算決算課長として我財政の樞軸を握つて居ただけに經理に明るいことはいふまでもなく、その明敏なる頭腦と公正嚴密なる査定ぶりは陸海軍を初め各省經理當局の間に長怖され風采揚らず身體こそ小さいが夙に事實上の「事務的大藏大臣」だと稱せられた程であつた

◇大藏省內における氏の立場は所謂黑田閥全盛の中にあつて全然その圈外にあり、近年稍不遇であるが、それだけ黑田閥以外の間に重きをなし黑田閥の流れを汲む藤井前藏相、津島現次官などと川越氏だけは重要視して居たが黑田閥の凋落も共に浮び上つて銀行局長に榮進し、次の次官候補は間違ひなしと見られてゐた、隨つて今回の轉出は省內としては一種の驚きと歎還であるが、氏の實力は適所を得たものといふべく、省內でも常に「川越氏は機會が來れば必ず斷然擡頭するであらう」と評されて居ただけに今回の選には池中の龍雲を得た感あり今後その手腕發揮は刮目すべきものがあらう。寫眞は川越氏(X・Y・Z)

健康恢復の後は
再び滿洲で奉公
鏡山巖中將談
昨日離滿の

前旅順要塞司令官鏡山巖中將は鄕里福岡において靜養すべく副官を帶同、令孃と二人で十五日出帆ありか丸で離連した、出發に際し語る

病を得て心ならずも國へ歸ることになつた、健康を回復した節は再びやつて來て御國のために盡す決心だ、在滿中は種々と御世話になつた、貴紙を通じてよろしく

岸壁には河本、山崎滿鐵兩理事を初め西山、井上電々重役、小川大連市長、御影池民政署長、本社村田社長、各警察署長が見送つた(寫眞は鏡山中將)

蛇角

◇退くに退けず、進むに進めず、佇まうとすれば、それにまた俄然チヤチヤが入つた。

◇倫敦會談における英國の苦衷ぶり、お氣の毒さといふの外なし。

◇それにしても米國の無軌道ぶりは度外れといふべく、折角の軍縮會議もこれでは愈々滅茶苦茶。

◇關東局總長、對滿事務局次長、人選漸く決定し、在滿新機構もダンく目鼻がついて來る。

◇人事政策大體に無難、全體的に笑ひ出すのもモウ間があるまい。

◇豆腐に鎹かと思つたら、豆腐から出刄が狂ひ出した。

◇災禍を絕つためには、慘禍の因を徹底的に究むる必要がある。

社說

愼重なるべき新機構の人事

全權大使關東軍司令官南大將は赴任出發前に首相と十分な打合せを爲す必要あるは勿論のことだ。即ち十二日の會談には、南大將より、二位一體新機構の運用を完全ならしむる爲め、斷乎たる決意を以て在滿人事の刷正を期し當初の關東軍イデオロギーに立返るべきを力說したと傳へられる。此の文字通りのことであつたかどうかは固より不明だが、これに似た意味の進言のあつたことは推測される。南大將も記者に對して、正式に首[illegible]

[illegible]受け、自分の意見[illegible]に語つてゐる。又[illegible]持つて居り、人事[illegible]までに目鼻を付[illegible]てゐると語つて[illegible]

[illegible]も言及した如く[illegible]機構は、單に三位[illegible]といふだけではな[illegible]備に渉りて、その[illegible]重要な變革が加へ[illegible]ある。從來の三位[illegible]せ式の暫行制で[illegible]の二位一體制は敢[illegible]はれないが、暫[illegible]是れ一時的だと[illegible]により經濟さる[illegible]我對滿國策遂行の[illegible]る。即ち此機構運[illegible]直ちに日滿兩國の[illegible]もので、間に合せ[illegible]だけに此點が最も[illegible]はならぬ。而して[illegible]者は、專ら係つて[illegible]ふまでもない。

[illegible]使の人格に關する[illegible]りと說いたが、そ[illegible]て南大將に申分な[illegible]一致する所だ。し[illegible]ありて大使を輔け[illegible]執つたりする人々[illegible]にその運用の良否[illegible]即ち人事行政の最[illegible]である。人事行政[illegible]は敢て、在滿機構に[illegible]であるが、在滿機構にありては特に此點が重要視されねばならぬ。

◇

それから、事變當時の關東軍イデオロギーに返られねばならぬといふことが、よく唱へられる。理論から云へば、在滿機構は國策遂行に專念すべきものだ。國策は滿洲國の獨立を尊重し、その健全な發達を助成し、日滿兩國の不可分關係を護持するにある。此外に、關東軍イデオロギーなるものが存する筈はない。又、初の關東軍と後の關東軍との間に國策遂行の主旨を異にする筈はない。故に斯樣な言葉を餘り詮索すべきものでもなく、又餘り詮議しては意味が分らなくなる。併しながら實際に於ては斯樣な主張が屢々行はれるので、その方面では意味も分つてゐることなのであらう。

◇

斯樣に考へると、畢竟は此問題も人事の問題で、關係當局者が、我國策並に滿洲國を認識する程度の如何に係るものと思はる。林陸相も此點には十分研究を重ね、南大將も絕えず滿洲の事相を研究してゐることは吾人の聞知する所だ。目下對滿事務局次長、關東局總長の銓衡中と聞くが、願くは南大將意氣を合せて然る可き良材を舉用せられんことを望む。尙それ以下の人事行政に於ても、新機構の當初によりて新大使の抱負を示し、人心を一新し、以て新機構の運用に遺憾なからしめんことを切望する。

特別利得税は外地でも賦課
關東州では邦人だけ

【東京特電十四日發】問題の特別利得税案は來る通常議會に提案さるが政府では外地特別會計に於いてもこれに準ぜざる時は內外地間に負擔の均衡を失するので外地にも實施する事に大體方針決定し中村關東廳財務局長其他朝鮮、臺灣、樺太各財務當局と拓務當局間に具體的折衝を進めてゐるが增稅は內外地間の負擔均衡を保持するのみならず、外地に於いては內地一般會計豫算膨脹の犧牲となつて明年は公債發行の減額を餘儀なくされ既定計畫の遂行にも支障を來す惧れがある際とて當然の措置とされてゐる

尙關東廳に於いては勅令に依り邦人のみに賦課されることになることと云ふまでもない

五全大會開催期
民國廿四年と決定

【南京十四日發國通】五中全大會第五日は久振りに蔣介石氏も出席して午前九時より第四次本會議を開き各審査委員會からの提案十七件を一瀉千里に鵜呑みにした後主席團の提出せる今期の最重要議題たる第五次全國代表大會の開催期日の件を上程

一、五全大會開催期日を民國二十四年十一月十二日とする

二、國民大會の舉行期日は五全大會で決定する

と決定し引續き農政部新設の件を上程しその原則大綱を可決し詳細なる具體辦法は中央政治會議で取決めることに決定して正午散會した、午後二時から第五次本會議を開き大會宣言を可決し議事終了し十五日閉會式舉行の筈である

五中全大會
宣言要旨

【南京十四日發國通】五中全會は十四日午前に引續き第五次會議を開催、憲法草案を上程討議の結果中央常務會議に送附して審議を重ねる事に決定、次いで大會宣言を通過して議事一切を終了午後五時閉會した、大會宣言要旨左の如し

四中全會後一年、全國民の負託を受ける吾人はこの國難外侮を寒に處して先づ攘外安內を要す雪辱は自强より得られ救亡圖存は國力の充實政治の修明にあり吾人努力の結果は一年前に比較して最初の衝突地に位する支那は特に危機の尖端に立つてゐるこの環境にあつて支那が救亡圖存する途は、一に全國の新政の統一中央地方の徹底的相互信賴による扶掖誘導に俟つ外なし、全國一致之に向つて邁進せば民族復興の偉業も決して難事にあらず

ろに世界の風雲急を告げ最弱に

孫立法院長
辭表提出

【上海特電十五日發】立法院長孫科氏は任期滿了を理由として突然辭表を提出した、右は中央と西南派との妥協交渉の板挾みとなつたためであるとみられてゐる

和蘭公使から
わが政府へ抗議
日滿兩國石油法に關し

【東京特電十四日發】滿洲國の石油專賣法及び內地石油法に對し英米は我が政府に抗議すると傳へられオランダも十二日パブスト駐日公使より重光外務次官に對し抗議して來たが帝國政府の方針は終始一貫し滿洲國石油專賣法に關してはこれら英、米、蘭三國の抗議內容が根本的に滿洲國の獨立と相容れぬものであるため當然拒絕する事とし一方日本內地石油業法に對する抗議は外務、商工兩省とこれ等外國石油業者との間の協議に依つて經濟的解

駐日英大使
外相と懇談
石油問題協議

【東京十四日發國通】駐日英國大使クライブ氏は十四日午後五時三十分外務省に廣田外相を訪問、滿洲國石油專賣問題に關する抗議に對し日本側より回答を發してゐないのでこれを催促したのであるが廣田外相は目下滿洲國側と協議中であるため回答を保留し更に軍縮問題に就ても情報の交換を爲す所あつた六時過ぎ辭去したが、右は滿洲國石油問題につき重要協議を遂げ

決を圖る筈である、而して外務省としてはこの問題に關する十月二十四日の米國からの抗議、十月三十日の英國からの抗議に對して取合ふべき筋にあらずとして全然回答せずにゐるのでそれにも拘らず再三むし返して來るのは三國が我がロンドン軍縮會議にひつかけての牽制策と觀てゐる

協和會の積極活動
明春早々各種大會招集

【新京電話】十月下旬改組を斷行し紛擾癖を一掃し更生の意氣に燃えつゝある滿洲國協和會では改組第一回の地方事務局長事務協議を開催、明年度の處理事項を協議することゝなり明年一月早々分會選出の代表者及び全滿九區の地方事務局長を招集、地方事務局職員大會開催、更に二月には全滿各地において協和工作、宣撫工作に全力を盡してゐる工作員大會を新京中央事務局に開催、三月には地方事務局聯合大會において決定された事項並に地方の意見を以て來京した各代表者二百餘名を集めて全滿職員會を開催し本部に地方の意見を達し並に諮問事項を協議決定し協和會設立の精神に向つて邁進することゝなつたので

本部においては目下着々準備中である、なほ現在名譽職的存在の理事も今後は地方事務局分會より嚴選し名實共に有能の理事を設置する方針である

新機構の職能檢討(1)
機構改正の基調
貴族院における林陸相の答辯

林陸相　大藏男爵の私に對して爲されました質疑の中で、極く最初にお話になりました點について私から御答へを致して、後の細い部分は只今法制局で直接この官制を研究して居られます法制局長官から御答へを願ふことに致します、官制の中で陸軍大臣が對滿事務局總裁を兼ねるといふことについて色々傳へられて居りますが、此點についてはまだ明確に定つて居りませぬ、果して私が兼ねることになるかどうかといふことについては不明瞭であります、私が國務大臣の一人として滿洲に對してどういふ風に考へて居るかといふことを簡單に申せば、先刻總理大臣から御話のありました通り滿洲國の獨立並に滿洲國との不可分關係、是が大體此正しい基調と考へて居ります、その考から滿洲國の日鮮滿漢蒙といふ五族が協和し、互に相協力をして、立派な滿洲國が出來上るといふことが我々の理想でありまして滿洲國としても殊更に此指導の爲に我國の人々、我國の官吏を求めて居るといふ精神に基きまして、移民に致しましても、官吏に致しましても、進んで滿洲國の爲になり、滿洲國の開發の爲に大に貢献し得るといふやうな人をどんどん入れて、此滿洲國の基礎を益々固めなければならぬ、斯ういふことを考へて居ります、動もすると、滿洲國を喰物にするとか、或は滿洲へ行つて儲けて來るとかいふやうな考へではなくて、眞に滿洲國其ものを立派に造り上げるんだといふやうな考への充實して居る人をやらなければならぬ

斯ういふ風に考へて居るのが一つ、それから次は此國防關係を、只今の所で所謂日滿議定書の精神に依つて我國が負擔して居る所の義務と申しますか、責任と申しますか是は相當に重いのでありますが、此點に關しましても益々此關係を緊密ならしめ、成るべく滿洲國其ものゝ、此等に對する所の實力の增大を圖つて、兩國の關係の益々緊密に、此國防の觀點から充分に打ち解けた間柄にしなければならぬ、是れは動もすると外の國を指導したり何かして居る外の國の例を見ましても、其間がシックリしないといふやうな例も澤山あるのでありまして、他の國の國防問題に關係して居る我國と致しましては能く其點を考へて兩者の間の關係の强化、堅實といふやうな點については餘程今日から注意を加へて置かなければならぬことである、斯ういふ風に考へて居ります

其次の要件としましては、是は私共十分にまだ研究を致して居る譯でもありませぬけれども、此國防の觀點から見ましても、此兩國の經濟關係の密接であるといふことが、餘程日本の國防といふ點から見ましても特に必要な點であらうと考へて居ります、此等に對して日滿兩國の間の經濟の調整を助成する所の適當の方法を講ずるとか、或は世に謂ふ所の所謂經濟ブロックといふやうな問題について考へる、此經濟問題について兩國の間に十分研究考慮すべきことが多い、斯ういふ風に考へて居ります

それから移民のことにつきましても、先程から總理が御話がありました通りに、終局の目的は滿洲の土地何れの所を問はず、自由且つ積極的に我國民が相當な經濟發展が出來るやうな風に入り込んで、さうして共に倶に滿洲國の堅實な發達を圖ると云ふことが大體の趣意になるやうに、多くの移民を入れなければならぬと思ひます、差當りの方法としては交通安寧といふやうな點に考慮を致しまして、逐次にさういふ風に方途を進めて行きたいのである、大體今申上げたやうな點について考へて居るのでありまするが、果して總裁を任ずといふことになりまするか如何か存じませぬが、其上に於ては更に詳細な研究をしたいと考へて居ります

大藏男　陸軍大臣から可なり具體的な御返事を得まして誠に滿足千萬でありまするが、御話は誠に其通りであります、私共御趣旨にちよつとも反對ないどころか、どうかそれが實行されんことを希望して居りまするがどういふものでありますか、滿洲の現狀必ずしも御話の通りになつて居らぬ、却つて逆に行つて居るやうなことが可なり澤山あります、私共は實は日夜心配して居る次第であります、どうか此次の議會には更に具體的のことに關しまして御意見を承りたいと存じまするが、尙ほそれまでの間に致しましても、只今の御趣意の通りに內閣全體に於きまして、其御方針に依り力强い處理をされんことを熱望する次第であります、次に金森さんからでも先程申しました質問を御伺ひします

不動産金融激增
登記取扱期日延長を要望
奉天建築界旺盛影響

【奉天電話】さしも殷盛を極めた建築界も昨今工事完了し冬眠に入るが、工事完了と共に不動產金融の開拓を始め各金融業界は建物を擔保として資金を借入れる者殺到し、又總領事館の登記係においては建築物の所有權設定登記、擔保權の登記事務等が輻湊し年末を控へ多忙を極めて居る、例年總領事館は二十四日を以て年末休暇に入るが本年は特に二十二日を最後に御用納めとなるので同日までに完了を見ない時は明春に引延ばされる筈である、本年度は建築界未曾有の活況から期限內解決は不可能と觀られ、商工金融界方面では登記所に於いては三十日頃まで登記事務特別取扱方要望高まり商工會議所においても何等か本總領事館においても何等か本問題につき要望に應ずるやう考慮中である

新京憲兵分隊
新廳舍に移轉

【新京電話】國都の急速なる進展に伴ひ曩に新築移轉を急いでゐた新京城內憲兵分隊はこの程新市街興仁大街の新廳舍に移轉し、名稱も新市街憲兵分隊と改稱事務を開始した、同時に大經路に憲兵派出所を設けて突發事件の應急處理及び軍隊との連絡に當らしめることゝなつた

撫順セメント
定時株主總會
根橋氏取締役へ

撫順セメント會社定時株主總會は十四日午後一時半から滿鐵社員俱樂部で開かれたが、創立後の事業報告の後栗原取締役死亡に伴ふ後任に根橋禎二氏(滿鐵計畫部長)を選任同三時半散會した

鴨江採木公司
森林鐵道延長

【安東十五日發國通】日滿合辦會社たる鴨綠江採木公司の運材用森林鐵道は本春來五道溝より軌道延長工事を起してゐたが明春五月より愈々機關車二臺、貨車二百臺が動く筈である

安取國幣受渡高

【安東電話】安東取引所に於ける十三日限國幣の受渡高は十萬九千圓、標準値百十一圓、金額十二萬九百九十圓である、尙ほ前限に比較すれば二萬三百八十二圓の減少を示した

渡方		受方	
儲蓄	二萬五千	原田	五萬四千
丸福	五萬	藤本	五萬一千
恒順隆	三萬二千	其他	四千
其他	二千		

安東電業支店長更迭

【安東十五日發國通】滿電安東支店長田村忠一氏は今次哈爾濱電業營業課長に榮轉十七日午前十一時ひかりで赴任することになつた、後任には高原漸氏が着任した

關東廳辭令

關東廳遞信局長　藤井崇治
滿洲電業股份有限公司監督委員會委員長を命ず

關東廳遞信技師　中里末雄
滿洲電業股份有限公司監督委員會幹事を命ず

任關東廳技手　宮崎榮

八相

基督敎徒よ

◇この頃新聞を讀んで、何といつても心外に堪へぬことは、倫敦における軍縮豫備會商の、アメリカの態度である。

◇「軍備は守るによく、攻むるによからず」といふことに立脚する日本の正論を、眞向から弗の力でたゝき伏せて、飽くまで渡洋作戰の計畫を捨てようとせずおのが東洋經略の目の上の瘤日本を目あての、三對五の比率を維持しようとするところ、これこそ「世界平和の敵」にあらずして何ぞや──といひたくなる

◇この橫暴を反省せしむるため是非起つていたゞきたいのは、平素地上に平和を齎すことを御題目のやうにいつてゐる基督敎徒である。

◇今頃アメリカから補助金を貰つて不文律の緘口令を布かれてゐる基督敎會や團體があらうとは思はぬから、平素の御題目にふさはしく、日本、朝鮮、滿洲、支那──せめて東洋各地の同じ敎徒を糾合すると共に、アメリカ本國の敎徒とも呼應して、アメリカ當局の蒙を啓くことにせられては如何。

◇幸ひ本國アメリカには曩にクエーカー宗徒の如く、日本の正論に順へと、思ひきつて政府當局を訓へてゐる宗團もあることと──もし萬國環視のこの倫敦軍縮豫備會商におけるアメリカの橫暴振り、世界平和の蹂躪振りを見て見ぬ振りの諦觀ができるのなら、基督敎徒は寧ろ「地上の平和」を云々し「平和の宗敎」を表看板にすることは遠慮せられたがよい。

◇地上の平和は今、アメリカが物質と弗の力によつて橫車を押さうとするところに危機を感じてゐるのだ。基督敎徒よ、幸ひ卿等の仲間は東西兩洋五大陸に遍滿してゐるのだ。卿等が世界平和に貢献すべき事は今日この事を外にして何があるか。(守拙)

哭くな青春(70)
三上於菟吉
吉邨二郎畫

街に歎くもの(その六)

けい子は、アルコホルが欲しくなつたと、ねだつた揚句、さつきの好意で、一杯のウイスキイを飲ませて貰ふと、急に、元氣が出たやうに、艶の惡い、剝げ落ちた頰のあたりに、ぱつと、血の色を上らせたが、今度は、誰にも無斷でボーイの方を振り返つて、またも新しいグラスを求めるのだつた。

「今日はまだ、一度も、バーのテーブルに坐らなかつたのよ」

と、彼女は、突然、饒舌になつて、喋舌り出した。

「一日に一二度、お酒を飲まないと、とても、眞直に歩いてゐることも出來ないのよ。アルコホルが切れると、手が慄へて字も書けやしないわ。いつの間にか、中毒患者になつてしまつたのね。その代り御飯は、十日だつて、食べやしないのよ。かうやつて、ウイスキイを頂くと、さつきまで、一そ

[illegible]う、死んでしまつた方がいゝと思はれてゐた、この世が、何となく樂しくなるの。電氣の光が、ぱあつと、まるで、急に花が咲いたやうに、美しく見えて來て、あなたがたお二人が、バレーの舞臺から來た女王さまたちのやうに美しく見えて來るわ。わたしは、お酒さへ飲んでゐると、何も要らないや[illegible]

わたしの氣持が、すつかり解つて下すつたやうだわ」

「あなたに、感謝されたからつて、さつきさんは、ちつとも嬉しいことはないわ」

と、百合子は、いまいましげにたしなめた。

「あなたのことを、この方に紹介したのは、わたしなのよ。あんま[illegible]

[illegible]ないわ」[illegible]なめた。[illegible]なたのことを[illegible]のは、わたしなのよ[illegible]を感じなければならないわ[illegible]なことでは、明日、野山さんへ行つたつて、とても、新しい職を摑むことなんか、出來な[illegible]

「[illegible]よ」[illegible]、さうだつた！」[illegible]、痩せこけた少女は、細長い[illegible]打ち合せるやうにして叫んだ[illegible]うでしたわ！わたしは、明日[illegible]幸福な娘になれる筈なのだ[illegible]わ」[illegible]──。ぢやあ、もう、大人し[illegible]するわ」[illegible]彼女は、ウイスキイのグラスを[illegible]へ突きやつた。[illegible]の様は、まるで無邪氣な、苦[illegible]知らずの一少女のやうにさへ見[illegible]た。[illegible]さつきは、何となく、涙ぐましい氣がして來た。[illegible]彼女は、この無邪氣な小娘を、[illegible]から憫み憐しむことが出來なかつた。

「さつきさんが、いくらブルジョアだつて、寛大だつて、もう、いゝ加減にしたらどう？あんまり遠慮がなさ過ぎるさ、妙だわよ」

と、たうとう口に出して言つた。

しかし、さつきは、それを笑顏で押へた。勿論、作つた微笑ではあつたけれど──

「まだ、大丈夫よ。折角そんなに氣持がいゝなら、もつとお上りなさい」

彼女は、どんな始めての同性たちの好意にでも、直ぐにすがらずにはゐられない、この荒み果てた一少女を、このまゝに、放り出してしまうことは、出來ない氣がするのだつた。

「さう──ぢや、もつともつと醉はせてね」

街の娘は、百合子の方はもう觀ずに、だんだん絡らんで來る顏をさつきの方に突き出して、

「あなたは本當に、優しいことよ[illegible]

後場市況(十五日)

特産

大豆强含

後場大豆は賣物一巡の後南支筋買に强含を辿り豆粕も南支筋の買に强調を示し豆油は邦商の買に蹤り高粱は强弱區々を呈した

◇定　期(銀建)

▲大　豆(强含)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二百三十二車

▲普通大豆　出來不申

▲豆　粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二萬七千枚

▲豆　油(强調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　八千箱

▲高粱(强弱區々)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六十六車

▲包　米　出來不申

◇現　物(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)(裸物)	四二四〇	四二二〇

出來高　三百車

普通大豆　出來不申

豆　粕　一三二〇　一三二〇

出來高　五千枚

豆　油　出來不申

高　粱　出來不申

包　米　出來不申

錢鈔

鈔票保合

氣乘薄く商內閑散に保合を辿つた

◇定　期(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
遠期	一二九五	一二九〇	一二九五	一二九〇

出來高　八十萬圓

◇現　物(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一二九〇	一八〇	九六〇
二時	一二九〇	一七〇	九六〇
三時	一二九五	一七〇	九六〇

出來高(銀對金卅一萬五千圓)(銀對洋三萬九千圓)

市場電報

期米

	當限	中限	先限
大阪(寄値)(引値)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶(寄値)(引値)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京(寄値)(引値)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

家庭

歲晚街を彩る春招牌

歲末狂騷曲のかしましくも奏でられてゐるこの師走、浮き世の世智辛さを知らぬ顏の若人達は旣に春の姿……從つて街のショーウィンドウにも、これを反映して、春のお仕度すでに成る……その一つ、カレンダー、時代を寫す軍國物のないのは淋しいが、例の猪突の豕は勿論だが大體成像の乙女向きが多い。【寫眞は來年のカレンダー】

一九三五年・カレンダー圖

醫學上、美容上からも改善の餘地がある
氣管の弱い婦人の爲に マスク改良論

塵埃 と寒氣の甚だしい滿洲では、殊に氣管のお弱い御婦人方にはマスクは必需品ともみられます。近來はマスクも大部論議され進歩していろ〳〵な新型も出てゐます。然しながら醫學上、美容上からみましてまだ〳〵改善の餘地もあると思ひます。なるべくならば、マスクなど用ひないですむ健康體でありたいものです。美容上からいつても、美觀をそぐ事甚だしいものです。

健康 に重點をおくか、美容により關心を持たれるかは、その人々によつて相違するものですから、一概には言ひ得ませんが、健康上止むを得ずマスクを用ひられるならば、マスクをかけたから安心だといふ樣に單純にお考へなさらず、絶えずその清潔に注意せねばなりません。中のガーゼを、まめに取りかへるのは勿論、マスクそのものも度々洗濯せねばなりません。美容的にみますならばマスク一つにも個性美の發揮、

服裝 との調和といふ事を考慮に入れる必要があるでせう。猫も杓子も黒マスクといふのはどうかと思はれますし、色物でも、あまり不調和に目立つものなどはさけたいと思ひます。出來るならばコートや、ショールの色地と同色にするといふ樣にしたいものです。その點皮製の薄地ものでしたら無難かとも思はれます。また昔のお高祖頭巾風に頭から冠るといふ樣なものでも考案されゝば醫學上よりも大變結構ですし、時代意識の反映として懷古趣味的な面白さもあらはれる事と思ひます。

"おくさま"小辭典

病人の床ずれ 若し赤くなつてゐたら油性クリーム、又はワセリンを塗り摩擦を施して血の循環をよくしあとへ天華粉をふつておきます。そしてその部分は直接床に觸れぬやう綿で直徑一尺、あつみ二、三寸ある輪をつくり軟かい布で卷いてタイヤのやうな圏を作り、それをあてがつておきます。

簡易榮養獻立
紫藤孝子

	調理	材料	分量(五人分)	主な榮養素
朝	白菜みそ汁	白菜	葉五枚	ビタミンC
		みそ	五十匁	
	煮附がんもどき	がんもどき	三枚	蛋白質
	香物			
晝	蕪から煮	蕪	二把	ビタミンB
		鰹節	少々	
	小鮎飴煮	飴煮	二十匁	蛋白質
				カルシウム
夕	ハッシュビーフ	牛挽肉	五十匁	蛋白質脂肪
		ジャガ芋	一〇ケ	ビタミンA・B・C・鐵
		人參	半本	ビタミンA・B・C
		玉葱	一ケ	ビタミンB・C
		牛乳	五勺	ビタミン・無機物各種
		パセリ	少々	蛋白、脂肪
	おさつ	おさつ		ビタミンA・含水炭素
	豆腐薄葛汁	豆腐		蛋白質

實費 朝 十一錢 晝 十七錢 夕 二十九錢 計五十七錢

調理法 ハッシュビーフ=馬鈴薯を二糎(五分)位に切つて茹で裏漉にかける。人參、玉葱はみじんに切つて挽肉にまぜバタでいため、鹽胡椒して馬鈴薯にまぜる若し固すぎたら牛乳を加へてよくまぜ五ッに分ける。そしてフライ鍋にラードを入れて熱し、一人分づつ入れてやく。兩面やけたら皿へ取り出しパセリを飾る。

家庭顧問

婚姻屆と出生屆が一緒に

【問】小生五年前正式結婚の式をなせしも約束不履行の事より兩家の間に問題となり、未だ妻は入籍せず(妻は養女)現在は三歲の女子と一歲の男子有り、今その子を妻の家の長男として入籍させ妻を私方に入籍さす樣になり、婚姻屆と出生屆が一緒になりますが如何なる方法に依りますか、又現在妻の家に數萬圓の借財が有りますが戶主死亡したるとき入籍した私の子供(成長するまで私が育てる事になつて居る)に支拂能力なきときは私に請求が出來ますか。(大連中川)

速に眞實な出生屆をしなさい

【答】出生の屆出は十四日內にしなければ金十圓の科料に處せられます、速かに出生屆をなさい又自分の兒を他人の子として屆出てたときは刑法上の罪を構成します、自分の子として眞實の屆出をしなさい、若し貴方が戶主でなければ長男は法定の推定家督相續人でないのであるから奧樣の里方へ養子として緣組の屆出をすればよろしい二人の兒は一應庶子として貴方の戶籍に入りますが、後で婚姻の屆出をすれば之れに因つて庶子は當然嫡出子たる身分を取得することになります、次に養子の實父は養家の債務に付ては辨濟の義務はありません又養子も先代の債務に付ては相續財產を全部投げ出すことに因て其の相續財產の限度を超過する債務の履行を免れることが出來ます、併しこれには限定相續の手續を要しますから將來養父が死亡せられたときは直に辯護士に相談しなさい(寺島由松)

肺門淋巴腺は何故腫れるか

【問】肺門淋巴腺は其處に炎症でも起らなければ腫れないものでせうか？私は小さい時から三歲頃から腺病質と云はれ、現在頸腺腫脹、扁桃腺肥大、慢性氣管支炎等があり至つて風邪を引き易いのです。普段は熱はありませんが月經前から月經中にかけて三十七度から八度位の發熱がありますが肺門淋巴腺炎でも腫れてゐるのではないでせうか(大連、十四歲の少女)

炎症によつて起り結核性が多い

【答】肺門淋巴腺腫脹は多くは炎症によつて起るもので而も結核性のものが多く、從つて經過は慢性です、微熱は出ることもあり、さうでない事もあります貴女の場合は頸腺腫脹、月經時の微熱、風邪を引き易いこと、疲れ易い點などから推して、肺門淋巴腺炎又は肺結核の初期ではないかと思はれます、一應專門醫の診察を乞はれ早く適當な療法をお受けになることが必要です(土井三郎)

銘仙洗濯法

銘仙をはじめ縮物のお洗濯には椿のしぼり滓か美男かつらの實を使ふとよく落ちて、光澤は少しも損ぜず、且つ手輕です。その仕方は木綿で小さい袋を作り、椿の滓を入れてお湯の中で振り出し、それをうすめて使ふ。

おくさま補充讀本

お鍋の"お尻"何故黒い？

木炭の熱は、その上に載せた鍋や、釜に、どんな移り方をするのでせう？

(六) 炭火の熱の移り方

◇…第一は木炭より直接に放射される輻射熱としてです。第二は眞赤に起きた炭火の間を通りぬけて上昇する熱い氣體が鍋の底に沿うて流れて傳はる、卽ち對流による傳はり方です。輻射と對流による熱の傳はる割合は大體に於て對流一〇に對して輻射六位です。

◇…熱い氣體が鍋の底に直接に接して熱を傳へる場合は、鍋の底の黑い、黑くないには餘り關係しませんが輻射熱の方は大いに違ひがあります。油煙は他より來る輻射熱の全部を吸收するから、これを一〇〇とすれば、ピカ〳〵磨いた金屬ですと、その質によつて多少は違ふが七乃至一三位です。大體に於いて一〇對一の割合と見てよい。

◇…鍋の底が磨いてあると、炭火の熱の約七割强(0・8×9/10＝0・72)を無駄にすることになります。一立の水を一〇〇度にする迄の時間を測定した實驗の一例を示せば

▲底黑の銅製の器 九分三十秒

▲底を磨いた銅製の器 十九分

炭火や電熱器の場合は、底を黑く塗つた鍋や、釜を用ひないと、一ケ月一圓の燃料でよいところを、一圓七八十錢を消費することになります。

女性と結婚
新居格

今日の若い女性にとつて一番大きな惱みは結婚をどうすればよいかといふ問題であらう。この惱みの中でも相手を如何にして選ぶかゞ最大の問題らしい。古羅馬の法律にある「結婚は一男一女の結合にして、生涯に於ける終始變らざる行路をなすものである」の如く、結婚を眞劍に考へれば考へるほど困難な問題ともなる。若い女性がこんな風に目安をおくと理想の結婚は却々實現出來ないものらしい。

田舍の女性と結婚問題といふことを考へると、大ざつぱに云へば結婚の條件は都會に比して遙かに惠まれてゐるのではないかと思ふ。と云ふのは田舍には結婚の世話媒妁人の多いことである。一生に二組か三組の媒妁をすることは人としての義務と考へてゐる、いはゞ一種の社會道德觀念であるが、この觀念が田舍の人には強いやうである。

この世話媒妁人の力によつて成立した結婚の數はなかなか多い。つまり機會が他からめぐつてくるので田舍では家柄も素性も各自が知悉してゐるので非常に早く話がつき易いやうである。そのかはり話が進んでから纏まらなかつたり、破談するのは親戚側の反對が原因するやうである。苦情もくだらぬことに拘つてゐる場合などは有難迷惑である。さういふ缺點はあるにしても媒妁人の行動が世間に公表されるだけに誤ちはすくなく、徒らに婚期を失せず結婚道に入つてゆくことは喜ばしいことである。

一方都會の女性はこの機會に惠まれないのは事實である。多くの都會人は非常に生活的に追はれてゐるので、人の結婚の世話媒妁などしてる暇はないのかも知れない。一般に都會の女の婚期の遲れるのは、獨立して行かうといふ氣持が强くなつてきたからだ、といはれてゐるが、それは少しく思ひ過してゐる。事實は配偶者が見付けられず自然に遲れると見るのが正しくはないか。男の就職難と同じやうに、女性は結婚難に惱まされてゐる。結婚就業のため田舍に歸る人もある。

なにも婚期を失したからと言つて、聊も負目を感じることはない。婚期を失すると他の目もちがつてくるやうに思つたりするのは偏見である。婚期が遲れたならそれだけ修養の時間が多くなるのだから家庭的の修養を積むやうにすべきである。婚期が遲れたら利得があるやうに思ひ直したい、昔の婚期の觀念を今日の社會情勢にもつてきてとらはれることはないと思ふのである。

學藝

美術界の一年【上】
橫川毅一郎

(1)思想的方面

美術界の一年も暮れようとしてゐる。そこで、此の間の動靜明暗を一應吟味しながら整理して、明日を展望する幾分の資料を纏めて見よう。

第一に美術領域の思想的な動向だが、この方面で最も顯著だつた事實は、プロレタリア美術運動の壞滅である。プロ文化運動の各部門が相次いで解體を餘儀なくされたやうに、プロ美術の組織であるヤップも亦、其の組織活動を持ち耐へる事が出來ない情勢に立ち至つて、今年の春、其の組織を解體し、それ以來美術界には、合法的にも非合法的にも階級的ムーヴマンの行動と影響とが其の跡を絶つた。斯樣な事態によつて、オール日本の美術領域、卽ち繪畫、彫刻工藝のすべてが、再び藝術至上主義によつて統一された。これは本年の動向の中で特に注意に値する事柄である。

次に、この藝術主義は、必然に現實の社會的情勢に影響されて、藝術主義への方法が樣々に分化したが、その中で特に顯著な現象は日本畫の領域には、國粹主義へ偏向する反動的思潮が漸次に高まつた事と、それと同時に、この反動的國粹主義に對立して、傳統を克服しようとする新興形式が、相當の彈力性を以て飛躍した事である洋畫の領域でも、洋畫の日本主義的傾向が樣々な形式を以て登場し隨つて洋畫における日本主義化の問題が、眞面目な課題として論究され始めた。是等の事象は「民族文化と藝術の表現」に關して、新しい問題を提供した事になり時節柄、今後は益々やかましい論議が重ねられる事になるだらうし、又實踐的には、愈々複雜に發展して行くだらう事が豫想される。

(2)個展と小集團展の氾濫

今年になつてから、個人展覽會と小集團展覽會とが、驚くべき數字を舉げてゐる。これも今年での大きな特色であらう。この個展と小集團展との氾濫は、畢竟既成團體の社會的影響が次第に稀薄になつて來た一つの反映であらう。つまりは、既成團體に對する不信や無力を自覺した作家が、自己の藝術的主張を、能ふべく自由に、且つ强力に訴へようと云ふ意慾の表れであつて、藝術の鬪爭が、集團的から個人的へのコースに這入つて來た。これは藝術至上主義を奉ずる限り餘りにも自然的な歸趨でかくして作品行動が、民主々義的集團鬪爭から一人一黨的な個人鬪爭へと發展して來た所以である。小集團展の流行などは、靑年作家達が、既成團體によつては、自己の地位と行動とを實質的に社會に認めさせる事の出來ない惱みの表れであると見る事が出來よう。そして其根柢には經濟的不安といふ大きな社會的壓力が、彼等をさういふ世界へ益々追ひ遣つて行くのである。

ブック・レヴュウ

四境戰爭の一 "小倉戰爭"
◆…吉林藤舟著

山口縣の郷土物語第十六輯、四境戰爭の一として發刊されたもので、慶應二年、所謂長州征伐として長州一藩で幕府の大軍を四境に引受けた時の事實である。これを日記、覺書等、公私の文書並に關係者、目擊者の記憶などを廣く涉獵して物語體に纏められたものである。この篇は長州勢が小倉の城下近くまで攻め込んだ戰爭を記したもので、奇兵隊長高杉晉作や土佐の坂本龍馬、肥後の池邊吉十郎などの名が多く出てゐて一般的に興趣を覺えさせる。概括して長州武士の面目を描きて紙面に躍如たらしめてゐるが、伊藤俊輔だの、山縣狂介だの、鳥尾小彌太だの、三浦五郎など明治維新功臣の名が所々に出てゐるのも興味を惹く。讀後感ずることは、當時の武士氣質が如何にも剛健崇高なことだ。强丸雨飛の中を素裸で三尺二寸の大刀を振廻して敵壘三間の近くに迫り、狙擊彈に命中して戰死するなど壯快極まりなき話しもある、長州武士の强さが勿論最も多く表現されてあるが、肥後武士の强さも分る。弱いと見られて城下まで迫られた小倉武士も、いざ城を枕に討死と覺悟すれば甚だ强いことも見えて、何れも日本人の氣象が見える。だらしないのは幕府直屬の陸海軍で、幕威地に墜ちた所以が知れる。各藩の武士が藩國の爲に、藩主の爲に利害身命を顧みない精神の躍動するを見れば、現在の日本國家、日本國民が出來た所以を知ることが出來、現在日本軍隊の强さも由來する所があると感知される。長州藩といひ、肥後藩といひ、當時旣に西洋式の兵器戰法があつて戰爭に强い原因がそこにもあることが分る。讀者は此一篇によりて忠君愛國の精神、剛健身體の訓練、外國知識の輸入を長州軍に見ることが出來るが、恐らくこれは他の雄藩にも共通の狀況だつたらうと思はれ、之がこのまゝ發達したのが大日本帝國だと觀ぜられる。此戰爭の如きは日本の歷史から見ると一地方の小競合ではあるが、これを讀むと前記の如く現在大日本の出現の由つて來る所あるを知るに足るので、實際讀みかけると卷を措くこと能はず、一氣に讀んでしまはねば氣が濟まぬ(發行所下關市京町二丁目郷土史研究會、定價金七十錢)

新刊紹介

●…ツーリスト(十二月號)發行所東京神田區神田驛前ジャパン・ツーリスト・ビューロー內、日本旅行俱樂部、價半圓

●…ダイヤモンド(十二月一日號)發行所東京麴町區內幸町二ノ三其社、價四十錢

●鵲(十二月號)とかくいつも冬枯を思はせるこの滿洲にゆかしいゆとりとやさしさを表はしてくれる存在である(發行所大連市錦町八、八木橋雄次郎方、價十錢)

●…心靈と人生(十二月號)發行所橫濱鶴見區鶴見町二三六六心靈科學研究會、價二十錢

●…合萠(十二月號)發行所大連柳町六三滿洲短歌會、價二十錢

●…土上(十二月號)發行所東京牛込若松町八二土上發行所、價三十一錢

●…映畫教育(十二月號)發行所大阪北區堂島大阪每日新聞、價十錢

●…輿論時代(十二月號)發行所東京赤坂區青山南町六ノ二其社、價三十錢

●…旅行とサービス(十二月號)發行所東京澁谷區幡ケ谷本町一丁目十四其社、價十錢

●…文化農報(十二月號)發行所東京麴町區丸ノ內一ノ八其社、價二十錢

●…米の友(十二月號)發行所東京本所區千歲町二丁目十三東京米穀研究所、價二十錢

●…海防(十二月號)發行所東京麴町區日比谷公園市政會館四階海防義會、價二十錢

●…明倫(十二月號)發行所東京麴町區丸ノ內一丁目六海上ビル舊館七階明倫會出版部、價十錢

●…講談俱樂部(新年號)「流行歌曲全集」「陸海軍將官一覽」附錄付(發行所東京小石川區音羽三丁目十九大日本雄辯會講談社、價六十五錢)

SPORT スポーツ

こどものスケーチング 二

常岡寅多

▼…翻つ…て考へた場合、斯道の指導參考になる文献もなければ、發表もない。專門的な言葉を連れた、そして選手のみに適用される發表は絶無とはいひ難いが兒童を對象とした場合は、實に斧を入れない處女林であると云ひ得る。而してこれを開拓すべき使命は、內地教育家でもなければ、歐米指導者のそれの燒き直しでもない。實によく惠まれた周圍を持つ滿洲在住の日本人でなければならない。つまり我々でなければならないと信ずる。

▼…勿論…他と異り格別の體驗と技能とを要するスケーチングに就て、然し何等組織的學理的でないことを云々することは汗顔であるが、よりスケートの普及進展を希ふ氣持から、指導者および兒童たちが注意すべき事項を羅列してみる。

【A】兒童のスケーチング

▼…今日…のスケーチングの種別にはいろ／＼分け方もあるが、普通に大きく左の二つにすることが出來る。

（イ）スピードスケーチング
（ロ）フイガースケーチング

尙以上の二者にスチックワーク及びチームとしての働き等を綜合したものにアイスホッケーがあると云ひ得る。

（イ）及（ロ）は確然と分離すべきものでないが、かりに分け得るとしてフイガースケーチングは非常な練習過程を要することゝ兒童の心理に適合しない關係か、從來スピード及ホッケーのそれの如く喜ばれず又練習されなかつた。或る程度に上達した者が練習して成し得るものであつて兒童の對象として比較的重要でないと考へる。

▼…とに…かく子供には滑らすことを考へればならぬ。滑ることへの導入を終つたらスピードある滑走に移らねばならぬ。實にスピードある滑走は總てのスケーチングの根底をなすものである。子供が練習に依り可なりの滑りを會得すれば、單に滑ることだけで滿足しなくなる。それを滿たして呉れるものがスチックワークであり、團體的プレーのアイスホッケーである。そこでスピードとホッケーに纏めてみたい。

【B】初心者の指導

▼…その…前に初心者の注意について少し述べたい。技能の上から云へば早く練習を始めることが大切である。然し骨格筋力共に發育し切らない幼兒童にスケートを課することは充分考慮すべき問題であつて、非常な愼重さを以てしなければならない。一般に小學校の一年又は二年頃から練習を始めることは決して無理ではない。選手七人についてみた場合内三人は入學前年に始め四人は一年生で始めてゐる。何等の障害も起らないし、スケート技能がスケート年齡に比例することから考へて、指導に細心の注意を怠らなければ一年生から決して無理ではない。

▼…子供…は自然である。大人の硬直した身體と氣持で不自然な練習を行ふことを以て子供を律することは大きな誤りである。スケートの種類と適否、スケート靴及そのとりつけ方等に關することは省き滑るといふことに就いて注意の二、三を擧げると。

（イ）危險恐怖心を去らせよ
（ロ）服裝に細心の注意を要する　スケートのつけ方、靴のはきこなし、帽子手袋等については一々十分な檢閲を行ふ必要がある
（ハ）氷の狀態を考慮しなければならぬ　氣溫の著しく低下したときは不可、氷面が幾分柔かで刄が適當にかゝるコンデシヨン、あまり柔かいときは又危險である
（ニ）立つことゝ歩くこと　立つこと歩くことすら初心者には非常に困難である。自然に會得させるより方法はないが、リンクの周圍に固定した手摺を備へたり、あまり高くない椅子に兩手を託して前かゞみに歩かせることなどもその方法である。然し子供は大人に比して比較的自然に速かに會得し得る
（ホ）滑ることへの導入　一兩日で歩き得る程度になれば滑るといふ感じで足を運ばせる　このとき身體は左右より前後の平衡を失ひ易い。殊に後へ轉倒する恐れを多く抱くが、それを防ぐにはなるべく腹を落して前かゞみになり、兩手を自然に振りそしてバランスをとり乍ら前へ／＼と突き進むことが大切である。
（ヘ）倒れんとするとき　失はれた身體平衡を正さうと頑張ることも一つの練習ではあるが、これは往々にして危險が伴ふ。子供にとつて自然に倒れることは決して苦痛ではない。上達の程度は轉倒の回數にも比例するかも知れない。むしろ自然の轉倒に加へられる不自然な轉倒抑制力が却つて危險の原因となるのである。

▼…要す…るに危險と恐怖とを念頭から去らせ、自然に兩手を振り前へ／＼と突き進む勇氣こそ將來へ伸びる道程の第一歩である。（つゞく）

日本棋院　大手合戰譜【廿四局】

先　初段　五十川正雄
三段　加藤三七一

制限時間各七時間（但し一分以內は切捨）

トーナメント式　新進棋戰【其八】

第一回戰の三

平手　先　四段　志澤春吉
四段　加藤富久

講評　土居八段

【圖は八八銀成迄の局面】

ラヂオ　十六日

新京百キロ

（MTCY五六〇KC　午後六時―同十時迄）

六・〇〇（東京より）ニュース
六・二〇　ニュース（日語）
六・三〇（東京より）日曜特輯新作演藝長唄（一）「三社祭」山崎青雨作詞、杵屋佐吉作曲（唄）芳村伊四郎、杵屋佐多造、杵屋藤吉（三味線）杵屋佐吉、杵屋佐三郎、杵屋佐吉郎（笛）梅屋竹次（小鼓）梅屋金太郎、福原信三郎（大鼓）梅屋勝左（太鼓）梅屋左十郎（二）「三絃小曲」杵屋佐吉作曲（イ）蝶（獨奏）杵屋佐吉（ロ）あまだれ（伴奏）杵屋佐吉郎、杵屋佐武郎
六・五五（東京より）箏曲「八重垣」魚原眞喜
七・二〇（東京より）忠臣藏迺間（その六）落語「辻八卦」桂文治
七・五〇（東京より）獨唱、合唱管絃樂（日比谷公會堂より中繼）「追儺彌撒」よりヴエルデイ作曲、第四章聖なるかな、第五章神羔誦、第六章永遠の光明、第七章永久の死より救し給へ、▲獨唱、ソプラノ、中村淑子、アルト、丹治ハル、テナー、城多又兵衛、ベース、増永丈夫、合唱、東京音樂學校生徒、管絃樂東京音樂學校管絃樂團、指揮、クラウス・プリングスハイム
八・三〇　時報・ニュース
八・四五（奉天より）國民の時間「關於滿洲國軍」（滿語）第一軍管區司令部參謀高明
九・一五　氣象通報・番組豫告（滿語）
九・三〇　演藝（滿語）
九・四五　講演「滿洲の水田事業に就て」（鮮語）實業部崔昌鉉
一〇・〇〇（ハルピンより）北滿の時間、講演、音樂、ニュース

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

ラヂオ相談

感度が惡くなつた　眞空管の交換

名家聯珠戰

特別利得税の賦課 州內法人に相當打擊

昭和六年當時と比較して 利益率增大會社に當然賦課

特別利得税はいよ〳〵關東州法人にも課することになつたが、從來この種の課税は免れるのを例としてゐただけ州內の事業會社は相當の打擊を受くべく、いづれも成行を注視してゐる、大連の諸會社は一兩年來滿洲景氣に惠まれて利益率增大しつゝあり、本年度上半期の滿鐵を除く主要五十三社の利益金は六百萬圓で拂込資本に對する利廻りは一割三分弱に當り前年同期に比し約四割の增加である、また積立金も一千二百萬圓に達しこれまた前年同期に比し四割增といふ盛況である、これらの諸會社中、機械工業、自動車製作工業をはじめ、昭和六年當時に比し著るしく利益率を增大した會社には特別利得税の課税を見るべく、從來內地または滿洲に比し租税上に於て有利な地位にあつた關東州工業も晏如たるを得ざる狀態となつた、右に關し高田商議會頭は語る

關東州內も課税區域に包含されることは困つたことだ、併し何分まだ課税の程度、方法等がよく解らないから確答も出來かねる、內地では三千萬圓位だといふ話しをしてゐるが、課税見積額は七、八千萬圓になるだらういづれにしても詳細が解らねば何とも云へない

奉天中央市場 設立の機運濃化

【奉天電話】六十萬市民を擁し滿洲國最大の消費都市として、また物資集散市場として極めて重要なる地位を占め將來を囑目されてゐる奉天の現在における魚菜、鮮果市場はたゞ附屬地において滿洲市場會社の經營になる鮮市場が存するのみで滿人側には何等此の種の機關なく、而も市場會社の鮮市場もその殆ど大部分が鮮魚であつて一般蔬菜、果實は日滿卸商、仲買人が舊態依然たる取引を行つてゐるに過ぎない現狀で

その間何等統制が行はれてゐない結果、公正な市價が得られず往々にして不正商人の暗躍を誘致し一般消費者を惱ますのみならず實情に疎い內地荷主に迷惑をかけること屢々あり、これらの弊を除去し伸び行く大奉天の將來に備へるため强力なる中央卸賣市場開設の要が痛感されてゐた

滿洲國政府が過般中央卸賣市場法を制定發令し、ハルビンではこれに基いて既に中央卸賣市場の開設を見たことに刺戟されて最近日滿合辦滿洲國法に準據する中央卸賣市場開設機運がいよ〳〵濃厚化してきた、既に某方面では卸市場開設につき具體的研究に着手し、市政公署方面にも非公式乍ら內交渉を行つた事實もあり、また中央卸市場は消費都市で集散都市を兼ねた奉天としては早晩必然的に生れ出づべき運命に置かれてゐるので早急な實現は期し得ないとしても近い將來何等かの形で具體化するものとして關係方面ではその出現を期待してゐる

日蘭海運會商 遞信省で斡旋

【東京十五日發國通】神戸に開催されるはずの日蘭海運民間會商は開會せざるに先立ち早くも暗礁に乘上げこのまゝ流會となるかも知れぬ形勢となつてゐるので、外務並に遞信關係當局は十四日これが對策につき協議した結果、わが當業者側に斡旋し會商の開會を促すと共に他方バタヴイヤ代表部にも訓電して特に左の二點を指摘し蘭印側として同國當業者の說得に當らしめ海運會商の圓滿成立のため善處せしめることゝなつた

一、蘭印側が今にいたるも神戸會商の議題範圍に關しわが方と意見の相違を示し、かつジヤヴア・チヤイナ會社が從來當業者間協定の方針を無視して國旗割當主義を主張するは極めて非妥協的態度である

一、神戸會商の議題範圍はジヤヴア同盟從來の討議範圍たるべし

不作の蜜柑入荷 六割の減少

紀州伊豫以外は增加

年產額二千萬貫、五百萬圓の成績を擧げる紀州蜜柑は旱魃、颱風と惡材料山積し本年は一千萬貫、平年の五割といふ減收ぶりである、從つて每年滿洲市場へ輸入される蜜柑の八割を占める紀州物は本年十一月末まで一千六百七十八箱入荷したのみで、前年同期の入荷箱數一萬九百十四個に比し八千二百三十六個と六割の減少を示した、伊豫物も同樣の減少ぶりで二割八分の入荷減であるが、これに對し靜岡、鹿兒島、廣島は夫々增加し全體を通じて今のところは昨年比六割の大減少を呈してゐる、中日本人向きの伊豫物は今年滿人向の安價な紀州不作に乘じ滿洲市場へ相當の入荷を見せるべく、相場も逐年紀州物へ接近し安價になりつゝあり、その將來が期待されてゐる、最近の相場は紀州三圓三、四十錢、伊豫三圓五十錢、鹿兒島三圓、廣島三圓三十錢、靜岡三圓三四十錢で今各產地別に入荷狀況を示せば左の如し

	九年	八年
▲伊豫		
十月	一、七五四	四四四
十一月	三、六七	七、四一〇
▲廣島		
十月	三四一	一、六五
十一月		
▲紀州		
十月	六	四〇八
十一月	一、六七二	一〇、三〇八
▲鹿兒島		
十月	八	一九八
十一月	六〇四	四四〇
▲靜岡		
十月	—	八
十一月	一、一五六	一、一四一

鮮銀券限外發行税 二分程度の引下げ

保證準備擴張は實現至難 大藏省來議會に提出

【東京特電十九日發】鮮銀並に臺銀では最近經濟界の活況及び對滿經濟關係の反映に伴ひ、銀行券の限外發行の續行不可避の事情に置かれてゐるので豫て兩銀行當局より保證準備の擴張或は限外發行税の引下げ方を大藏省に向つて要望してゐたが、大藏當局で調査の結果兩行の希望を容れ取り敢ず發行税の引下げのみに付これを來議會に提出許可する事に內定した卽ち兩行共現在限外發行税は五分以上の税率となつてゐるが、大藏省の意向に依ればこれを三分以上として二分程度の引下げをなす模樣である、保證準備擴張に對しては鮮銀の對滿關係等があり技術的に相當困難を伴ひ而もこれを臺銀のみに許可することは鮮銀との振合ひもあるので實現は至難とされてゐる尙右引下げは朝鮮銀行法中改正法律案並に臺銀法中改正法律案として通常議會に提出される筈である

鴨江製紙重役 純王子系選出

【安東電話】鴨綠江製紙會社の株主總會は近く開催されるが、鴨工合倂と同時に鴨綠江製紙の大株主となつた王子製紙は事實上同社の支配權を握り、今回の重役改選に當つても現社長大川平三郎、取締役門野重九郎兩氏の代りに純王子系の重役を選出する事になつた模樣である

臺灣青果會社が 全滿販路統制へ

池田重役、各地を視察

【奉天】大汽の臺灣、滿洲間直通航路開設以來、兩地の距離が時間的に、地理的にも非常に短縮された結果、臺滿貿易は著しい發展を遂げ、殊に臺灣產バナナ、ぽんかんは昨年度未曾有の輸入を見た滿洲は臺灣青果類の市場として極めて重要なる地位を占め、今後治安の恢復、民力充實につれますます〳〵その重要性を加へ行く現狀に鑑み、臺灣青果會社では總督府の後援を得て全臺灣青果の對滿輸出を統制し組織的市場開拓を行ふべく、同社の池田重役は過般大連、奉天、ハルビン方面視察をかねて各地當業者と販路擴張について懇談を遂げ下準備を遂げるところあつたが臺灣青果の方針は出荷統制と共に滿洲の販賣網擴充にあるものの如く、その方法として從來滿洲青果會社を介して行ひつゝあつた販路網を直接同社の手中に收め、大連に出張所を開設してここを根據として全滿的に販路統制に乘出すこととなるべく、奉天には滿洲市場會社と特約して市場開拓に當ることとなる模樣で、過般池田重役來奉の際にもこれにつき或程度の下打合せを爲せる模樣である

鮮銀限外發行 三千萬圓認可

【京城特電十五日發】朝鮮銀行では年末接近と共に銀行券の膨脹著るしきため十日附を以て三千萬圓の限外發行を認可申請中のところ十一日附を以て昨日大藏省より認可の指令があつた

商議役員會 十五日三時から

十五日午後三時から商工會議所で開かれる役員會は日本商議日滿實業協會總會經過報告の外に左の三件を附議する

イ、關東州火保料率協定に關する件

ロ、小洋錢流通禁止の件

ハ、通關手續一部改正の件

この內(イ)は十四日關東州保險業者總會において可決された火保料率に對する商議今後の對策、(ロ)は目下州內外においてこれが禁止說が擡頭しつゝある折柄、その可

黄塵

◇…州內工業の最近の繁忙ぶり儲けぶりから見て免れぬ運命であつたかも知れぬが、事變前のあの苦境時代を基準に利得税率をきめられては聊か氣の毒である

◇…それは內地でも同じことだといふかも知れぬが、滿洲の事變前の不景氣は、舊軍閥の壓迫や銀安などゝいふ特殊材料があつたのだからその苦境は內地の比ではなかつた。

◇…關東州の租税制度問題はいづれは取上げられねばならぬ問題だつたがこんなところから意外に急展開して來ぬとも限らぬ。

◇…臨時利得税の夕立雲がいよいよ關東州にも覆ひかぶさつてそんじよそこらに狼狽する人が少くない。

昭和九年の滿洲財界 (三)

石炭

內地向と地賣に 撫順炭の大飛躍

社外炭の進出目覺し

昭和七年十月から素晴らしい活況に入つた滿洲石炭界は內地軍需工業の殷賑と滿洲建築景氣とで飛躍的な發展を示して昭和八年を送つたが、益々旺盛な需要に對して終始供給に追はれる狀態で九年を終らうとしてゐる、卽ち

撫順炭

販賣實績によつてこれを見れば(單位千噸)

昭和七年一月—十二月	六・三八四
昭和八年同	七・九〇六

で七年から八年へと飛躍的な躍進振りを示してゐる、これに對し九年は十一月末累計七百十八萬三千噸で十二月の販賣豫想高八十萬として總計七百九十八萬噸となるべく累增の一途を辿りつゝ八百萬噸に肉薄してゐる、而してこの累增は云ふまでもなく地賣と內地向けに基づき撫順炭の主力もこの兩方面に集中されてゐる。卽ち別表に示すが如く、本年十一月末累計に於て社用六十三萬噸、地賣二百六十六萬四千噸、內地向け二百二十九萬六千噸で全販賣高に對し夫々九%、三十六%、三十二%の割合をなし地場消費と內地向けとで全體の七十七%を占めてゐる。以て撫順炭の最近における販賣高累增の原因が那邊に存するかを知り得るであらう(七年、八年は自一月至十二月、九年は十一月末累計)

撫順炭販賣高用途別

	七年	八年	九年
社用	九〇六	八一九	六三〇
地賣	一、六六七	二、五九七	二、六六四
內地	一、九〇二	二、三〇二	二、二九六
海外	八三三	八〇七	四六
朝鮮	三〇九	四〇四	三三五
船焚料	七〇七	八九九	七二一
合計	六、三八四	七、九〇六	七、一八三

(右に於て社用の減少を示せるは昭和製鋼所の獨立により同所社用が地賣に繰入れられたがためである)

以上述べた如く撫順炭の主力は地場消費と內地向けの兩方面に向けられてゐるにもかゝはらず、その出炭能力はなほ國內需要を滿すに足らず、出炭を見越して販賣をなすと云ふ好景氣時代の方策をとつて來たのでこの撫順炭の販賣手控へは直ちにその他の各方面に反映してゐる。その最も著るしい現象は海外市場の拋棄と社外炭の復活である。

海外市場

內地市場不振時代には海外市場は撫順炭にとつて最も重要な市場で昭和四年頃には海外輸出數量は一ケ年百五十萬噸を超えてゐたが、先に述べた如き地場消費の激增や內地重工業の好況で海外市場の需要にまで手の廻り兼ねる有樣となり

他方支那市場は農業恐慌や銀の流出によるデフレーション傾向等で工業界が極度に不振に陷り殊に南京政府の產業保護政策による群少各炭の進出と輸入税高率引上げ等により一般外國炭の輸入極度に減少し、撫順炭もまた八年八月の輸入税引上げに災ひせられて支那市場では致命的な打擊を受け、八年當初樹立した百二十萬噸の販賣豫算も數次更改を餘儀なくされ八年度販賣實績七十四萬噸に過ぎず

これに對し九年度の販賣豫算は五十五萬噸と更に切下げられたが、四月より十一月末までの實績は三十一萬噸に過ぎない

社外炭

次に社外炭であるが、滿鐵建による社外炭にあつては最近の鐵高はその採算に極めて不利であるにもかゝはらず、撫順炭による供給不足が社外炭の復活を促進すると共に、滿鐵が昭和七年末炭價を切下げて以來最近の需要旺盛に際しても炭價据置とせることが社外炭の開發に貢獻し、社外炭の販賣數量においては昭和七年度は百萬噸以內に過ぎなかつたものが八年度は百八十五萬噸と激增し九年度は二百六十萬噸と豫想せらるゝに至つた

社外炭のこの復活は一つに撫順炭の販賣手控へによるもので、例へば九年度から撫順炭は北滿市場より撤退し同方面の需要を鶴立崗、西安、奶子山等の諸炭を以て代替せしめる方針をとつたことはその好例である

かくの如く撫順炭がその國內市場を社外炭に分與して社外炭の更生開發を促進し、同時にその餘力を兎角手の屆き兼ねる地賣及び內地向けに振り向け需給の圓滑をはかり、以て日滿燃料國策の理想を步一步實現してゐることは注目に値する

右の如き理想卽ち滿洲國の石炭資源の開發、各炭礦間の無用の競爭を排除し、炭價を合理的に低下せしめる等々の理想の下に永き懸案であつた

炭礦會社

が漸く本年四月三十日新京に於て創立總會の運びを見たことは本年中の大きい收穫と云はねばならぬ、たゞ撫順、煙臺、本溪湖等の如き滿鐵社炭は遂に包容し得ず、從つて同社創立の理想實現には專ら滿鐵の協力を仰がねばならぬわけであり、創立日も尙淺き今日見るべき實績も擧げ得なかつたが、炭礦統制の大理想に巨大な一步を踏み出したものとして今後の活躍が期待されやう

市況(十五日)

特產

材料薄に 各品凡調

今朝の定期は大豆は材料區々に保合を示し豆粕は賣物多く軟調を辿り豆油は保合、高粱は材料薄に區々保合を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(區々保合)單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇
一月末	四三〇	四三〇	四〇〇	四〇〇
二月末	四二〇	四三〇	四二〇	四二〇
三月末	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇
四月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇

出來高 五百二十七車

▲豆粕(軟調)單位屋

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一三三〇	一三三〇	一三三〇	一三三〇
三月末	一三三〇	一三三〇	一三三〇	一三三〇
四月限	一三三〇	一三三〇	一三三〇	一三三〇

出來不申

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇
二月限	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇
三月限	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇
四月限	一一三五	一一三五	一一三五	一一三五
五月限	一一八〇	一一八〇	一一八〇	一一八〇

出來高 六萬枚

▲高粱(强弱區々)單位屋

出來高 二萬二千箱

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	四一七〇	四二一〇

大豆(裸物) 出來高 四百車 出來不申
普通大豆 一三一〇 一三一〇
豆粕 出來高 五千枚
豆油 一一一〇 一一三〇
出來高 一萬五千箱
高粱 三六三〇 三六三〇
包米 出來不申
豆粕生產高(十五日) 八二、〇〇〇枚 二七軒

錢鈔

閑散裡に 鈔票保合

海外市況は倫敦、紐育、孟買各地共同事、米英クロス八分一安、米日爲替九仙高、米支爲替五仙高、滙申百圓三〇、滙煙百二圓三〇、大洋百九圓七〇、上海標金保合、上海日本向百二十、二十一圓臺を入れ當市鈔票は二、三十錢安と弱保合を呈した

◇定期前場(單位錢)

◇現物前場(單位錢)

出來高遠期二百五十一萬圓

豆

銀

株

地株弱含み 內地諸株軟調

北濱定期前場は大株五十錢安、新八十錢安、鐘紡九十錢安、鐘紡六十錢安に寄付、引際保合、短期は東新四十錢安、日產二十錢安に寄り跡區々保合、當市は一圓二十錢安、東新三十錢高、株は弱含商狀であつた

前場

商品

麻袋保合 綿糸强調

上海爲替情報

大連卸相場(十五日)

果菜類

爲替相場

手形交換高(十五日)

鮮銀

市場電報

錢鈔

軍資金の調達に郵便局等を狙ふ
一味十數名が名士暗殺計畫
"少年血盟團"の全貌

【東京特信】去る五日靜岡縣興津の西園寺公別莊坐漁莊の入口で同公暗殺の目的を以て徘徊した少年五十嵐某（一七）が捕はれたことは既報の如くであるが、警視廳特高課ではこれを重大視して取調べると意外にも五・一五並に血盟團事件に刺戟され、本年七月頃から知名士暗殺の計畫をめぐらし最近では一味十數名を糾合し「皇國東京維新黨」と銘打つて大臣にも特權階級、財界政黨首等を片つ端から暗殺すべく着々計畫を進めてゐた事實が暴露したので矢繼早やに一味十二名を檢束した

首謀者五十嵐は小學生時代から力自慢で夜さなく晝さなく力石持上げの

練習に
凝つてゐたがアッショ型少年となり本年七月頃工場同僚と時局を論じあつた結果自分等の手により個人テロを決行すべきことを申合せ同志糾合等につさめてゐたが、十一月頃になると同志も工場關係、小學校同窓、近所の住居者等から少年中年者等十數名を數へるに至つたので愈々「皇國東京維新黨」と銘打つてテロ敢行の時期、人物、擔當者割當、資金調達の方法等具體的準備を着々進めつゝあつたが、目標

知名士
は西園寺公、牧野内大臣、鈴木政友會總裁、若槻元民政黨總裁、安達國同總裁、三井、岩崎の首腦部を暗殺する計畫を立て實行に必要な軍資金難から ギャングを働くこととし△千ヶ大橋際安田銀行支店△小穴工場附近郵便局△武州銀行支店△淺草、千住附近質店某等を十一月頃からそれぞれ單獨若しくは一緒となり狙つてゐたもの、何れも機を見出せず失敗に歸したので五十嵐、桓田のみが短刀、

石井は
短刀購入の金が出來なければ出刃庖刀を懷中することになり愈々最後の決行日を十二月五日と定め五十嵐は十一月三十日夜家には工場へ夜業を働きに行くと稱して家を飛出し工場は休んで転奸狀を認め同人は三日朝東京驛を出發興津驛前興津館に投宿翌日清水公園で短刀の斬味を試し園公の外出を待伏せてゐたが外出の模樣がないので思ひ餘つて五日午前九時頃園公別邸に面會強要に飛込み警戒中の大石警部補に捕へられ事件が白日下に暴されるに至つたものである

"密林の王者"に挑む
矍鑠六十五歳の三原氏など
異色・猛獸を狩る人々

新春を期して擧行される本社主催の日滿聯合大猛獸狩は先般社告發表以來全滿邦人間に大なる話題をなげて今や全滿狩獵家日本狩獵界の興味をそゝるに止まらず、學界その他よりも非常なる注目を受けるにいたつた、現在本社事業部へ正式に參加を申込んだ狩獵家は既に四十餘名に及び申込み者の居住地も大連、奉天、新京を始め全滿各地に分れ、又遠く東京よりの申込み者すらあるが更に大連、奉天旅順方面の獵友會よりは大量參加の豫約があり、二十五日の締切り日までには本社豫定の人員を遙かに突破する形勢にある、本社では社告の如く二十五日締切りと同時に適當に銓衡の上通知する筈であるが、現在申込中の人々の中には既報の鬼將軍長谷部照俉少將を始め大谷光瑞氏秘書倉田拓造氏滿洲國駐大連外交部辦事處勤務の張棟氏、實業團副監督安藤忍氏等の變つた人々も加はつて居り

年齡も現在のところ大連市内櫻町の三原重俊氏の六十五歳を最高に最年少は市内常盤町の井□の二十三歳といふ若武者で參加申込者の範圍は非常

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
英靈三十九體喪の凱旋
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

月明の雪林に……
護國の血染む
壯絶・田中中尉の最期

護國の鬼と化した英靈田中良一中尉以下三十九體の遺骨は十五日大連着、午前十時出帆のあめりか丸で各學校、團體に送られて故國へ歸つた、この宰領者歩兵大尉坪上鐵一氏こそ田中中尉戰死當時の中隊長である、悲しみの涙を隱しつゝ坪上大尉が語る部下田中中尉の悲壯な戰死の情況……

當時坪上部隊は海安東方約三里半の地點大花崙溝を守備してゐたが

數度
に亘る討伐により匪賊は密林の奧深く潛伏し衣食を求めて夜陰密かに附近部落を襲撃するとの報に一擧その巣窟を衝いて殲滅せんとした中隊長は道案内のため潛伏匪賊を逮捕せんと田中中尉（當時少尉）に命じ十一月十一日出動を命じた、勇躍部下を率ゐて出動した同中尉は難行軍を續け十二日午前十一時三十分漸く目的地に到着して匪賊を發見、交戰して

指揮
の最中飛來した一彈は不幸同少尉の左横腹後方から前横腹を貫通した、アッと叫んで一時は斃れたが痛手に屈せず再び立上り部下を指揮してよく目的を達したが再び起つ能はず急遽驅け付けた中隊長に向ひ

何も家へ言ひ遺すことはない、立派に戰死したと傳へて下さい

と繰返しこれではなほ巳まぬ旺盛な軍人精神の發露を見せて中隊全員に抱かれつゝ莞爾として

瞑目
した、時に午後六時二十分半弦の月淡く密林を通して雪面を照し散兵戰の華と散つた武人の最後を弔ふ如くだつたさいふ……

定刻午前十時哀しみのラッパに送られ遺骨を乗せたあめりか丸は一入の哀愁を包んで一路門司へ向つた

【寫眞】（上）英靈還る…あめりか丸にて（下）在りし日の田中中尉の勇姿

蒲○團新入兵

【チチハル十五日發國通】蒲○團陛下及川部隊新入隊○○○名は十五日午前一時八分、午前三時三十九分夫々來齊、一部は午前五時北行した

菱刈軍事參議官

菱刈軍事參議官は十六日午前十時鹽原秘書官、林參謀を伴ひ白玉山に參拜し歸途高崎町における元軍司令官々邸に立ち寄り同四十分歸邸した

米人宣敎師父子慘殺
安徽省で匪賊が

【南京十四日發國通】中國內地教會宣教師米人ジエー・ストタム氏は去る十日夫人、令孃を引連れ安徽省蕪湖を出發せる同省南部の旌德に赴く途中同附近にて匪賊のため拉致されたが本日同教會者の電報によると同氏および令孃が旌德を去る地點で慘殺され、夫人は……

一千餘の合流匪
樺甸縣城襲撃を計畫

【吉林十五日發國通】某報によれば昨十四日樺甸の五里の地點に超旅外數名を合し一千餘名の合流匪を擁し縣城を襲撃せんと氣勢をあげつゝあるとの報あり……

友松氏追悼會

ペスト全く終熄
愈よ防疫陣撤收さる
發生撲滅の根本方針研究

豆腐の事で激論
兇暴性が爆發
殺した上で金を奪ふべく決心
判官夫人殺し事件

田中判官夫人殺し丁玉樓……

兇刃を
揮つた……

非常な
反感……

新京局で二重放送
日本人向と滿洲國人向きに
來春から開始計畫

沙河口電話局

日系官吏の不正事件摘發
高綱監察官、晝夜兼行の活動

【ハイラル十三日發國通】……

寶塚少女歌劇が
國防婦人會を結成

大連市參事會

海員組合の内紛和解成らず
革正派、安協勸告拒絕

泥棒に轉身
寫眞助手捕る

天氣豫報
西の風 晴時々曇り（十六日）

各地溫度

小澤相場

由比正雪 (118)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

屠龍の術

熊澤次郎八は主君池田光政侯と共に江戸へ參り、自分は大崎の下邸に、光政侯は丸の内の上邸に居られた。

或る日の事熊澤が光政侯の招きに依つて上邸にまゐつた時、フト出會したは年齡四十二、三になる色白な氣品の高い人物。偉大なる體格ではないが、只一瞥したばかりで人を壓さへつける程の威力がある。熊澤は足を止めて、その人の出て行くを見送る。その人物も門を出るとそれに在りし乘物の前に立ち熊澤を見て居つた。

熊澤はやがて御殿へ出て主君光政侯に會見いたしたが其時に

「只今御門内にて年齡四十有餘の色白にして眉目麗しき人物に出會いたしましたが、彼は何者にござりまするか、御家來とも存じられませぬ」

光政侯これを聞いて

「それは由比正雪である」

「さては今高名なる由比正雪にござりまするか」

「さやう、彼は一萬有餘の門人もあり又諸侯にも出入いたし軍法の教授をいたし居る。昨年來予の許に參り、孫子又呉子なぞの兵法を講義いたす。辯舌も宜しく且又博學である。併し彼の得意といたすは兵學である」

熊澤は是を聞くとニッコリ笑ひ

「承はるに正雪は軍法を以て名を成せしとの事、先づ世の大才子にござる、併し軍學なぞは太平の武將が日を過ごす先づ戯れに學ぶ物でござります」

と無遠慮に申した。それを聞いて光政侯の側に居た近侍が顏と顏を見合せた。軍學なぞは太平の武將の慰みに學ぶ物だと熊澤先生は云ふが、これに就て殿は何と仰せられるかと、熊澤と光政侯の樣子を見て居る。

すると光政侯が

「兵法を學ぶは大名の慰み事であるか。武人たるべき者が軍法の素養なくば戰ひに勝利を得る事はなるまい」

と詰つた。熊澤は此の時ニヤリと笑つたが、これは冷笑ひとも申す笑ひ方です。

「仰せにはござりますが、世が太平になりますと軍法を以て糊口いたす者が年毎に增します。今の軍法者は百人の内九十人までは名も知れざる浮浪人にござります、太刀に槍は試合をいたしますれば、直に勝負も決し、何れが勝り居るか一目して判ります。それとは異り軍法は戰ひに臨まずば其優劣は判り申さず、勝負の利と大將の器量とは軍法の外の物にございます大將の器量ある人か又勝負の利を見るに鋭き人にあうて軍法を守り居つては大敗いたすは必定、それに只今も申す如く、他の武藝と異り軍法のみは實地の戰ひに臨まずばその優劣を定める事はなりませぬ。それゆゑ奸智ある者は軍學者となつて虛名を博します。正雪なぞは學識もござりまして他の軍學者とは定めし異り居ることゝは存じますが、あのやうな者はしげしげお招きなさらぬやうにあそばせ。又太平の世に軍法に通じますればとて實戰に臨んではさしてお役にも立ちますまい。其昔唐土にて龍を屠る術を學びました者がござりまするが、併し龍なぞと申すは想像上の生物で此の術に精通いたせばとて毫も益なき事。先づ正雪なぞはお近付けなさらぬ方が宜しからうと存じます。彼が爲に大事を惹き起すやうな儀もござりませうか」

と、太平の世なればこそ軍學者が多く出來る。そんな者に就いて軍法を學ぶは無駄な事だと忌憚なき意見を述べた。

光政侯は此の說を聽かれて

「其方の申すところ道理至極、なるほど劍術に槍術は試合をいたさばそれにて優劣は判れど、軍法は試合によつて何れが優り、何れが劣るかそれを定めるは實戰に據らねばならぬ。さすれば太平の世に軍法を學ぶは大名の慰み事であるか」

「左樣にござります。軍法を學ぶよりは馬術をお學びあそばせ、これは養生の爲にもなります」

と熊澤は正雪を遠ざける事に意を用ひた。